



家庭用燃料電池コージェネレーションシステム

ENE・FARM

エネファーム

取扱説明書

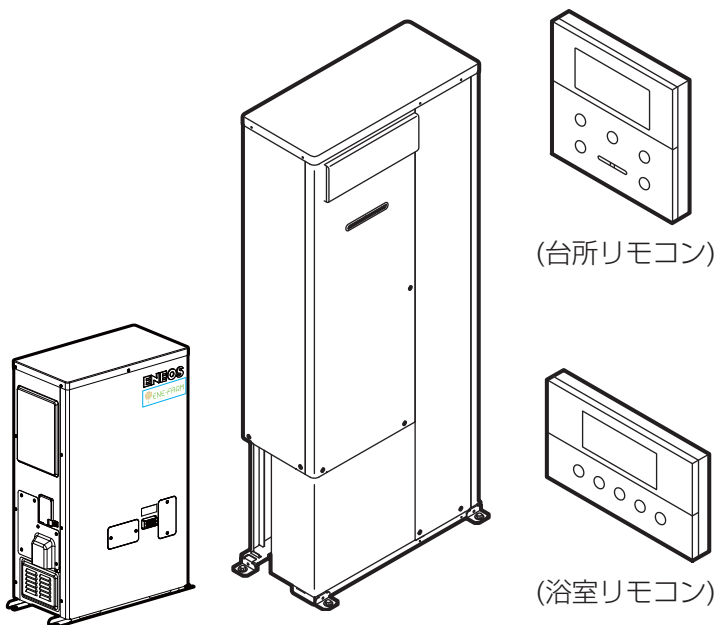
発電ユニット

FCP-070CPD2(LPガス仕様)

FCP-070CNC2(都市ガス13A仕様)

貯湯ユニット

SFCG-93



このたびは ENEOS・エネファームをお買い求め
いただきましてまことにありがとうございます。

- ・ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、取扱説明書は必ず保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- ・保証書は販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入してあるか必ず確認してください。
- ・取扱説明書を紛失された場合は、JX 日鉱日石エネルギー エネファームコールセンター(0120-870486)にご連絡ください。
- ・製品改良により、本体・仕様等が説明書の内容と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

も く じ

ページ

	エネファームのある生活	2
はじめに確認	安全に正しく使用していただくために	4
	各部のなまえとはたらき	
	台所リモコン	14
	浴室リモコン	16
	表示について	18
	発電ユニット	19
	貯湯ユニット	20
の使用準備前	設置状態の確認	22
	ご使用前の準備と確認	23
	時計を合わせる	24
お湯・給湯・お風呂	お湯を使う	28
	お風呂にお湯をはる（ふろ自動運転）	30
	ぬるいお風呂を沸かし直す（追いだき運転）	34
	お湯や水をたす（たし湯・たし水運転）	35
	お湯はりを予約する	36
	浴室と台所で通話する（インターホン）	39
暖房	浴室暖房を使う（浴室暖房機を接続しているとき）	44
	浴室暖房を予約する	45
	暖房時の音を下げる（暖房静音）	46
	暖房する（暖房水を使った暖房機を接続しているとき）	48
発電	発電ユニット稼働時間の確認	50
	発電ユニットを運転・停止させる	51
	エネファームを全停止する（不在停止）	52
エネルギー	エネルギーとは	54
	エネルギー表示について	55
	エネルギーを表示する	57
	エネルギー表示の設定をする	62
設定メニュー	設定のしかた	78
	機能設定メニュー一覧	80
	発電設定（台所リモコン）	80
	ふろ設定（台所リモコン）	80
	暖房設定（台所リモコン）	81
	エネルギー設定（台所リモコン）	81
	音声・画面設定（台所リモコン／浴室リモコン）	83
	時刻・その他設定（台所リモコン）	84
	ふろ水位設定（浴室リモコン）	84
	故障かな？	修理を依頼する前に
故障表示一覧表		89
運転動作モード一覧表		92
安全装置		92
停電が発生したら？		93
異常時の処置方法		94
長く使つていただくために	日常の点検・手入れのしかた	96
	点検・手入れの際のご注意	96
	点検・手入れ前の準備	96
	点検	96
	手入れ	98
	貯湯ユニット内の水を抜く方法	100
	貯湯ユニットの水張り	102
	タンクリフレッシュ機能について	103
	冬期の凍結による破損防止について	103
	凍結予防装置による方法（自動）	103
その他	災害時などにお湯を取り出す方法	106
	リモコンの初期設定一覧	107
	音声ガイド一覧	108
	仕様	111



エネルギーを、ステキに。ENEOS

www.no.ejx-group.co.jp

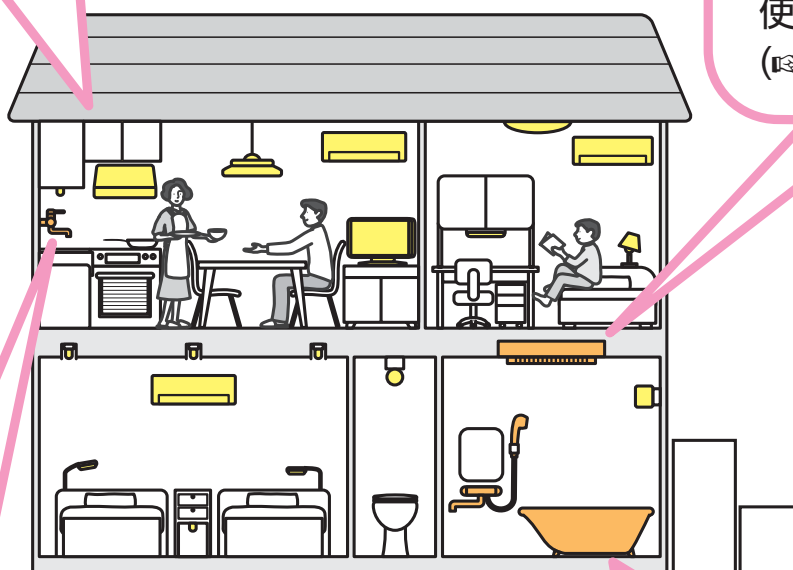
エネファームのある生活

エネファームとは

発電ユニットと貯湯ユニットを組み合わせることで、ご家庭に電気および熱を効率的に供給します。お湯が足りないときは、バックアップ給湯器でお湯を沸かします。

エネファームで使った
ガス・水道・電気の使用
量・金額が確認できます
(☞ 56 ページ)

浴室暖房が
使えます
(☞ 44 ページ)



給湯栓を開くと
お湯が使えます
(☞ 28 ページ)

自動でお風呂に
お湯をはります
(☞ 30 ページ)

特 長

- ・ 貯湯ユニットは発電ユニットから発生する排熱を利用して、給湯・ふろなどを利用することができます。
- ・ 発電ユニットで作られた電気は家庭内（照明・冷蔵庫・テレビなど）で使用します。
発電ユニットで作られた電気を優先的に使用し、不足分は電力会社から供給される電気を使用します。
- ・ リモコンの表示と音声で電気と熱の利用状況をお知らせします。＜エネルギー機能＞
- ・ 断水時や万一の地震などの災害時は、貯湯タンクのお湯（水）を生活用水として利用できます。

はじめに確認

安全に正しく使用していただくために	4
取扱説明書の見かた	13
各部のなまえとはたらき	14
台所リモコン	14
浴室リモコン	16
表示について	18
発電ユニット	19
貯湯ユニット	20

安全に正しく使用していただくために

- ・ご使用の前に、この「安全に正しく使用していただくために」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- ・ここに示した注意事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害が発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

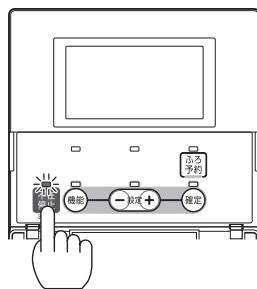
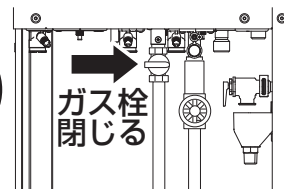
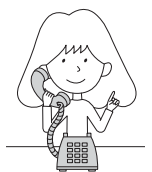
- ・絵表示について次のような意味があります。

	一般的な危険 ・警告・注意		高温注意		接触禁止
	感電注意		一般的な禁止		分解禁止
	火災注意		火気禁止		必ず行うこと

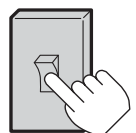
危険(DANGER)

ガス漏れに注意

ガス漏れに気づいたときは、すぐに使用を中止して、換気をしてください。[不在停止]スイッチを約3秒間押し、発電ユニット・貯湯ユニットは自動停止します。ガス栓を閉じ、ガス供給会社にご連絡ください。
(※6 ページ)



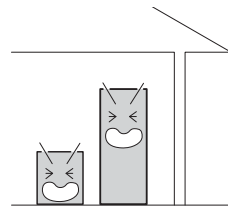
近傍で火をつけたり、電源プラグの抜き差し、電気器具の「入・切」は絶対にしないでください。



⚠ 危険(DANGER)

屋内(浴室等)への設置禁止

屋外設置型ですので、絶対に屋内(浴室等)には設置しないでください。不完全燃焼を起こし一酸化炭素中毒の原因になります。

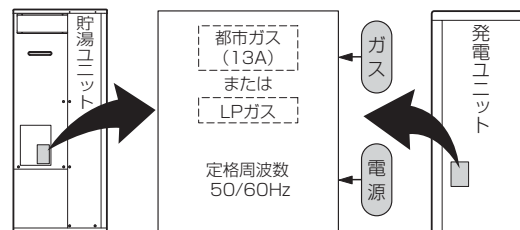


⚠ 警告(WARNING)

ガスの種類・電源の確認 (不完全燃焼・爆発着火・火災・故障の原因)

必ず銘板に表示してあるガスの種類(ガス種・ガスグループの区分)で使用してください。

- ・ガス種は都市ガス(13A)、またはLPガス、電源は単相3線式100/200V(発電ユニット)、AC100V(貯湯ユニット)、定格周波数は50/60Hzです。
- ・銘板は右図の位置に貼っています。



やけどに注意



シャワーを使用するときや、入浴するときは手で湯温を確かめてください。使用中はシャワー使用者以外お湯の温度を変更しないでください。突然熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながる可能性があります。また、貯湯ユニットはお湯がタンク内にたまっているので停電中でも熱いお湯が出ることがあります。特に小さなお子様には注意してください。



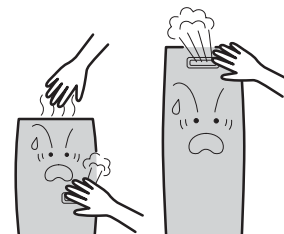
(床暖房をご使用の場合)

床暖房の上で高い温度に設定したまま長時間、座ったり寝そべったりしないでください。低温やけどを起こすおそれがあります。特に次のような方が使用する場合は、まわりの方が注意してください。

(乳幼児や自分の意思で体を動かせない方
疲労の激しいとき・お酒や睡眠薬を飲まれた方
皮膚や皮膚感覚の弱い方など)



沸き上げ中や沸き上げ直後は循環アダプターから熱い湯が出ますので、注意してください。また、浴そうの上部と下部で湯温に差がある場合がありますので、充分にかき混ぜてから手で湯温を確認してください。

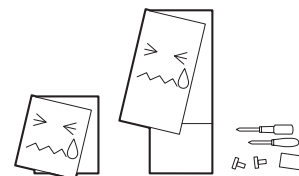


使用中や消火直後は発電ユニットの上部と排気部、および貯湯ユニットの排気部が高温になっています。絶対に手を触れないでください。

設置・移設・修理の注意

設置・移設・付帯工事・修理・ガス種変更をする場合は必ずエネファームコールセンターに連絡してください。

また、分解・改造を行わないでください。火災・感電・事故の原因になります。



安全に正しく使用していただくために

⚠ 警告 (WARNING)

異常時の処置

運転中に異常を感じたり、地震、火災などの緊急の場合は次の処置を行ってください。

この処置を行った場合、エネファームは使用できません。

ガス漏れの場合は、近傍で火をつけたり、電源プラグの抜き差し、電気器具の「入・切」は絶対にしないでください。

1 換気をする

ガス漏れの場合はすぐに使用を中止して、換気してください。

ただし、換気扇は回さないでください。

十分に換気してから2以下を行ってください。

2 暖房端末機の運転停止・予約解除をする

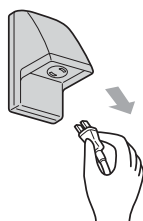
台所リモコンで浴室暖房運転 (P.44 ページ) と暖房運転 (P.48 ページ) の停止・予約解除を行います。

台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転停止と予約解除を行ってください。

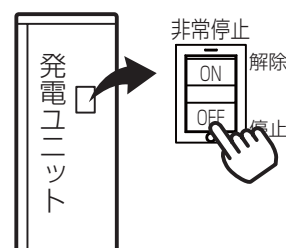
3 給湯栓を閉じる

4 貯湯ユニットの電源プラグを抜く

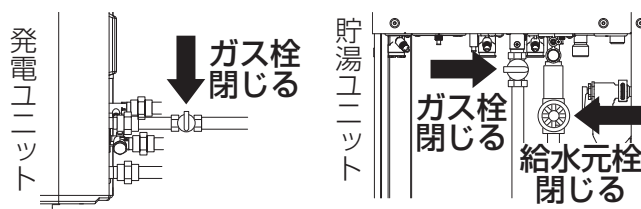
緊急の場合以外は台所リモコンの表示が全て消灯してから抜いてください。



5 発電ユニットの非常停止スイッチを「OFF(停止)」にする



6 ガス栓、給水元栓を閉じる



7 故障・異常を処置する

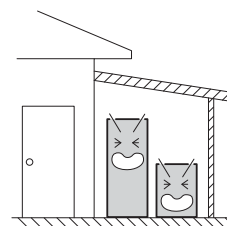
「故障かな?」(P.86 ~ 94 ページ) に従って処置してください。

8 エネファームコールセンター (0120-870486) に連絡する

囲い禁止

設置後、発電ユニット・貯湯ユニットや排気部を波板やビニールなどで囲んで屋内状態にしないでください。

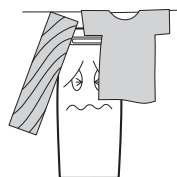
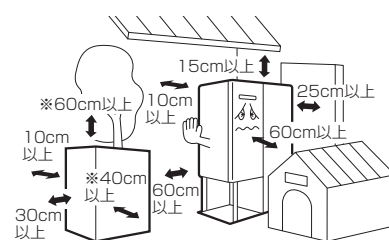
不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災の原因になります。



⚠ 警告 (WARNING)

可燃物に注意

発電ユニット・貯湯ユニットや排気部の周囲に紙や木材など燃えやすい物を置かないでください。また、スプレー缶やカセットこんろ用ボンベ等を置かないでください。火災の原因になります。(※はメンテナンススペースとして必要な距離です。)

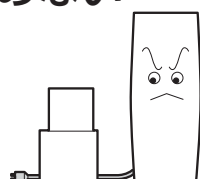


引火のおそれがあるものの使用禁止

発電ユニット・貯湯ユニットや排気部の周囲ではスプレー、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれがあるものを置いたり、使用したりしないでください。火災の原因になります。

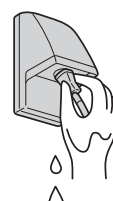


電源コードを傷めない



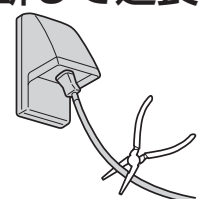
電源コードに無理な力を加えたり、物をのせたりしないでください。火災・感電の原因になります。

濡れた手危険



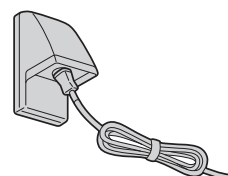
電源プラグを濡れた手で触らないでください。感電のおそれがあり危険です。

電源コードを切断して延長しない



電源コードがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災等の原因になります。

電源コードは束ねたまま使用しない

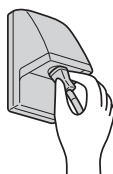


電源コードは絶対に束ねたまま使用しないでください。発熱や火災の原因になります。

電源プラグは確実に差し込む



必ず行うこと

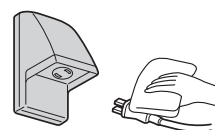


電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグやゆるんだコンセントを使用しないでください。火災の原因になります。

電源プラグのお手入れをする

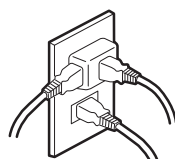


必ず行うこと



ときどきは電源プラグを抜き、ホコリおよび金属物を除去してください。ホコリがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。電源プラグは発電運転停止中に抜いてください。

許容電力以上の使用禁止

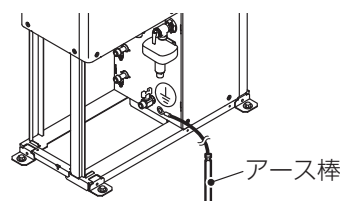


コンセントや配線器具の定格を超えたり、たこ足配線で定格を超えると、発熱により火災の原因になります。

アースの確認



必ず行うこと



この機器はアースが必要です。アースが不完全な場合は、感電するおそれがあります。

安全に正しく使用していただくために

⚠ 警告 (WARNING)

子どもに注意



禁止

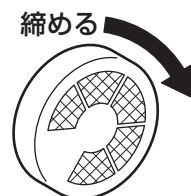


お風呂にもぐらないでください。髪の毛などが吸い込まれて事故やけがをするおそれがあります。特に小さなお子様には注意してください。

循環アダプターのフィルターは必ずつける



必ず行うこと



循環アダプターのフィルターをはずして使用しないでください。風呂ポンプに髪の毛やゴミが詰まり故障の原因になります。

ガス配管の接続



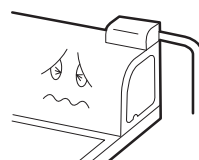
必ず行うこと

この機器のガス配管はねじ接続です。ガス配管の接続工事には専門の資格、技術が必要です。販売店またはもよりのガス会社に依頼してください。

太陽熱温水器との接続禁止



禁止

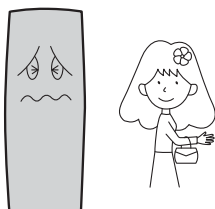


太陽熱温水器と接続することはできません。

給湯中の外出・就寝禁止 (火災の原因)



禁止



給湯・風呂使用时、暖房中の外出や就寝は絶対にしないでください。

発電ユニットや貯湯ユニットに無理な力を加えない



禁止



発電ユニットや貯湯ユニットの上ののったり、植木鉢等を置いたりしないでください。ケガや機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。

⚠ 注意 (CAUTION)

暖房用不凍液に注意



注意

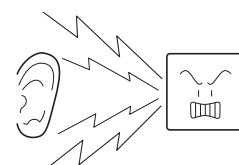


不凍液を万一飲んだ場合はすぐに吐かせ、すみやかに医師の診断を受けてください。

リモコンに耳を近づけて使用しない



禁止



大きな音が出ることもあり、聴覚障害などを引き起こすおそれがあります。

⚠ 注意(CAUTION)

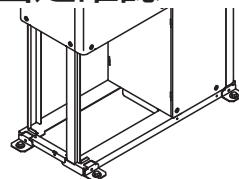
指定の機器と接続すること



確認

指定の発電ユニット・貯湯ユニットと接続してください。故障・やけどの原因になります。

機器の固定確認 (事故の原因)



確認

発電ユニット・貯湯ユニットがアンカーで固定されていることを確認してください。転倒すると危険です。

配管カバーをはずした際の注意



注意

貯湯ユニットの配管カバーをはずした場合、作業終了後には、化粧ねじをしっかりと締めてください。思わぬ事故の原因になります。

用途に注意



確認

給湯、シャワー、追いだき、暖房以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故の原因になります。

貯湯ユニット内部のお湯を排水するときは



高温注意

やけど防止や配管保護のために必ず冷めてから排水してください。冷めていないと高温水が排水される場合があります。

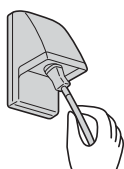
逃し弁の確認



確認

貯湯ユニットの逃し弁が故障したまま使用すると、事故の原因になります。「日常の点検・手入れのしかた」(P.96 ページ)に従って作動テストを行ってください。

電源コードを持って引き抜かない



禁止

電源コードを引っ張って電源プラグを抜かないでください。電源コードを引っ張ると破損して火災・感電の原因になります。

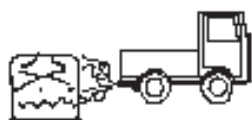
パネルヒーターに注意



接触禁止

(パネルヒーターをご使用の場合)
パネルヒーターの表面は高温になるので触らないでください。やけどのおそれがあります。特に小さなお子様のいる家庭では注意してください。

空気のきれいな環境での使用



注意

発電ユニットの換気入口と自動車の排気口は 1m 以上離してください。また、排気ガスが直接当たらないようにしてください。可燃性ガス検知が誤作動する場合があります。

床暖房の使用について



禁止

(床暖房をご使用の場合)
床暖房の上に電気カーペットを敷かないでください。床材の割れ・そり・すき間の原因になります。またカーペット式床暖房に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。

温泉地での使用に当たっては、火山性ガスなどの異臭の全くしない環境でご使用ください。
発電ユニットの燃料電池やセンサー類の劣化の原因になります。



注意

安全に正しく使用していただくために

⚠ 注意(CAUTION)

飲用しないでください

そのまま飲用しないでください。長期間のご使用によって貯湯タンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化等によって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度、ヤカンなどで沸騰させてからにしてください。

- 必ず水質基準に適合した水道水を使用してください。
- 熱いお湯が出てくるまでの水（配管にたまっている水）は雑用水としてお使いください。
- 固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、直ちにエネファームコールセンターに連絡してください。



禁止

地下水・井戸水・温泉水ではこの機器を使用しないでください

給水は必ず「水道法上の水道水」を使用してください。水質によっては機器の配管内部に異物が付着し故障することがあります。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。



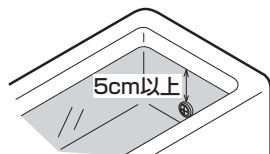
禁止

お願い(NOTICE)

ふろの空だき禁止（故障の原因）



確認

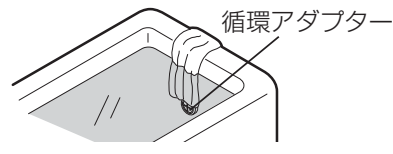


追いだきをするときには循環アダプターから5cm以上の水位を保ってください。

循環アダプターをふさがない



禁止

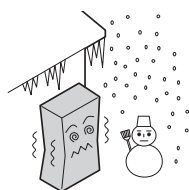


浴そうの循環アダプターを手や足、タオルなどでふさがないでください。故障の原因になります。

凍結に注意



注意

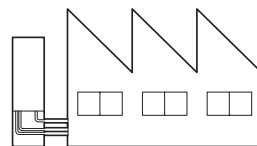


冬期には寒冷地だけでなく暖かい地方でも急な寒波のため機器や配管が凍結して破損することがあります。冬期には充分注意してください。(P103ページ)

家庭用以外のご使用について（事故・故障の原因）



禁止



このエネファームは家庭用です。業務用に使用した場合は事故や故障の原因になりますので業務用には使用しないでください。

石けんの使用禁止



禁止

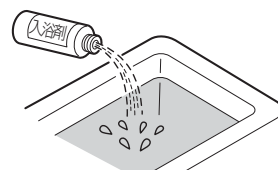


浴そう内では石けんやボディシャンプーを使用しないでください。次回使用時に泡が出たり、故障の原因になります。

入浴剤に注意



禁止



イオウ、酸、アルカリ、油分を含んだ入浴剤、洗剤は、ふろポンプの故障や熱交換器の腐食の原因になりますので使用しないでください。また注意文をよく読んでから使用してください。

お願い(NOTICE)

混合水栓について



必ず行うこと

混合水栓は必ず逆止機能付きのものを使用してください。混合水栓は通水抵抗の少ないもの、またシャワーヘッドは圧力損失の少ないものを使用し、泡沫水栓は使用しないでください。サーモスタット付混合水栓(通水抵抗の少ないもの)の使用をおすすめします。その場合はリモコンの設定温度は混合水栓の設定温度より高めに設定して使用してください。

排気口の周囲



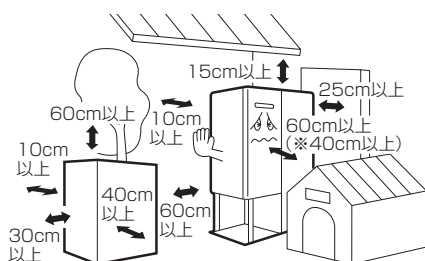
禁止

植物やペットなど、燃焼排気ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは排気口の周囲には置かないでください。また増築などによって、燃焼排気ガスが直接建物の外壁・窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどにあたらないようにしてください。変色・破損・腐食の原因となります。

メンテナンススペースの確保



確認



機器の周囲には点検・整備のためのメンテナンススペースを確保してください。(※は側方排気カバーまたは斜上方排気カバー使用時です。)

積雪時の注意

(事故の原因)



注意

積雪や屋根から落ちた雪により給気部・排気部がふさがれないように点検、除雪を行ってください。屋根から落ちた雪が給気部・排気部をふさぐおそれがある場所に設置している場合は、給排気に影響がないように防雪の処置を行ってください。

長期の停電時の注意



注意

すべての運転が停止しますので、停電復帰後は必要に応じて運転を再開してください。約 24 時間以上停電した場合は、時刻を設定してください。(☞24 ページ)

冬季の凍結防止の注意



注意

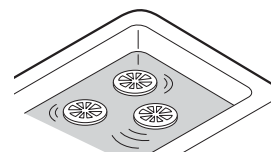
凍結予防のため電源は絶対に「切」にしないでください。すべての運転が停止しますので、凍結による破損のおそれがあります。(☞103 ページ)

循環アダプターのフィルターの詰まりに注意

浴そうにミカンやレモン等を浮かべて使用しないでください。またポプリ等をご使用の場合は、袋などに入れて使用してください。故障の原因や循環不良になりご希望の温度にならないおそれがあります。



禁止



リモコンについて

リモコンに故意に水やシャンプー等をかけないでください。またお子様がいたずらしないように注意してください。故障・作動不良・音声異常の原因になります。リモコンは分解したり乱暴に扱わないでください。故障の原因になります。リモコンを掃除するときはシンナーやベンジン等を使用しないでください。変色・変形の原因になります。リモコンの使用環境温度は-10～60℃の範囲です。



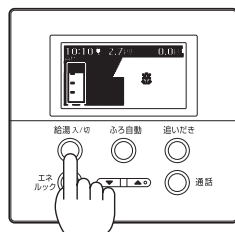
禁止

お願い(NOTICE)

断水的时候は（故障の原因）



必ず行うこと



[給湯]スイッチを「切」にしてください。
リモコン表示部に「260」が表示された場合は「故障表示一覧表」(P.89～91 ページ)に従ってください。

指定された別売部品以外は使用しない（故障の原因）



必ず行うこと

必ず指定された別売部品を使用してください。

電源について



必ず行うこと

凍結予防運転のために電気を使用しています。緊急の場合以外はコンセントから電源プラグを抜かないでください。

故障表示が表示されたときは



必ず行うこと

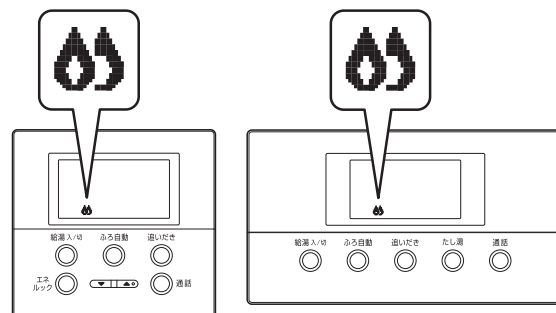
故障表示が表示されたときは、この説明書に従って処置をしてください。処置をしないで何度もリセットを繰り返さないでください。火災・事故の原因になります。(P.89～91 ページ)

点火・着火・消火の確認



確認

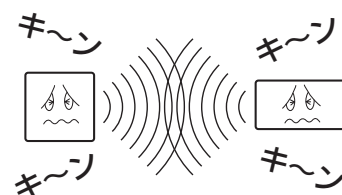
リモコンの補助熱源機燃焼表示で点火・着火・消火を確認してください。



お願い(NOTICE)

リモコンの設置場所について

台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合、インターホン通話をするとうハウリング（キーン等の大きな音がする現象）を起こすことがあります。そのような場合は、販売店に連絡して、リモコンの設置場所や向きを変更してください。



取扱説明書の見かた

- 本文中のスイッチ名称については [] で囲っています。

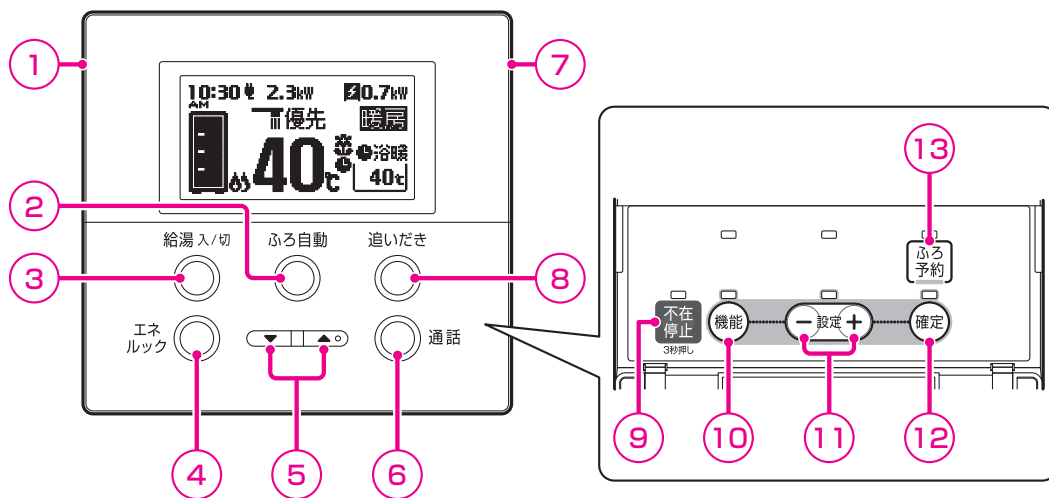
例 機能スイッチ → [機能]スイッチ

- 参照ページについて

(例) 00ページ) 参照ページを示しています。

各部のなまえとはたらき

台所リモコン



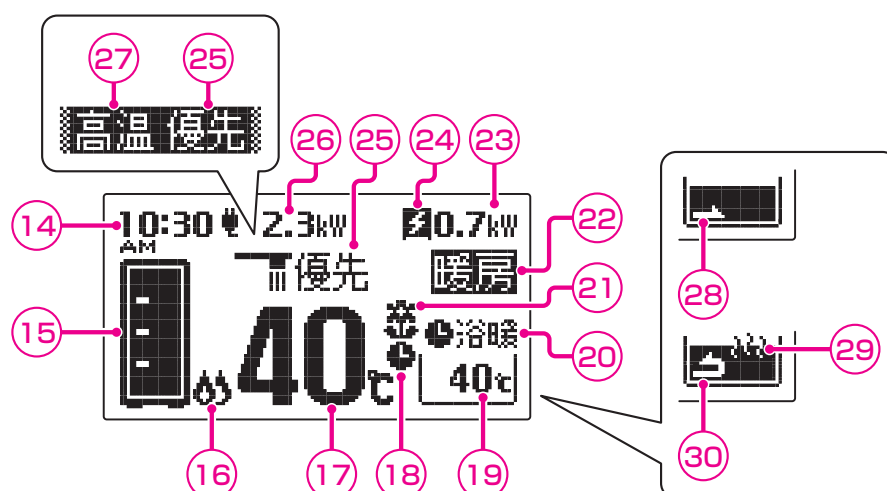
- ① マイク
- ② ふろ自動スイッチ(ふろ自動ランプ)
おふろにお湯をはります。
点滅…お湯はり中、またはお湯はり準備中
点灯…保温運転中
- ③ 給湯スイッチ(給湯ランプ)
給湯の運転/停止をします。
[給湯]スイッチが「入」のときに点灯します。
- ④ エネルックスイッチ(エネルックランプ)
発電、電気、お湯などの利用状況を確認できます。
- ⑤ 給湯温度調節スイッチ
給湯温度の調節ができます。
(優先表示が点灯中のみ)
エネルック表示は表示を切り替えます。
- ⑥ 通話スイッチ(通話ランプ)
浴室側と通話できます。
- ⑦ スピーカー
- ⑧ 追いだきスイッチ(追いだきランプ)
追いだきします。
[追いだき]スイッチが「入」のときに点灯します。
- ⑨ 不在停止スイッチ
(不在停止ランプ)(※52ページ)
長期不在時にエネファームの全停止をします。
頻繁に行うと発電ユニットの性能がおちる場合があります。
- ⑩ 機能スイッチ(※78ページ)
機能設定メニューを表示します。
- ⑪ 設定スイッチ
機能設定の項目を選んだり、値を変更するときに使います。
- ⑫ 確定スイッチ
機能設定の項目を決定するときに使います。
- ⑬ ふろ予約スイッチ(ふろ予約ランプ)
ふろ自動運転を予約できます。
点灯…ふろ自動運転を予約中

液晶ディスプレイの特性について

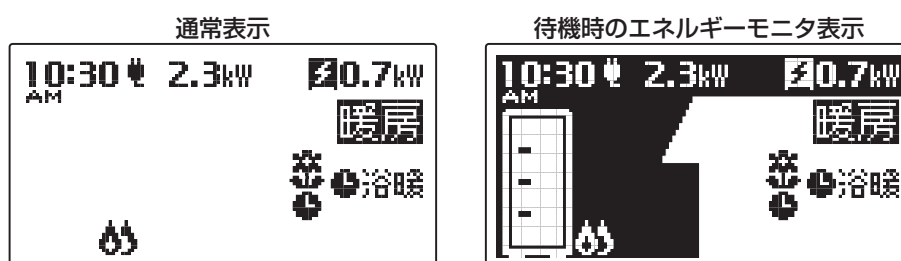
以下の場合には故障ではありません。

- 表示内容やコントラスト調整などによる、明るさのムラ
- 画面を正面以外から見たときの表示色の变化
- 気温が低いときのゆっくりとした表示切り替え

■[給湯]スイッチを「入」にしたときの表示



■[給湯]スイッチを「切」にしたときの表示



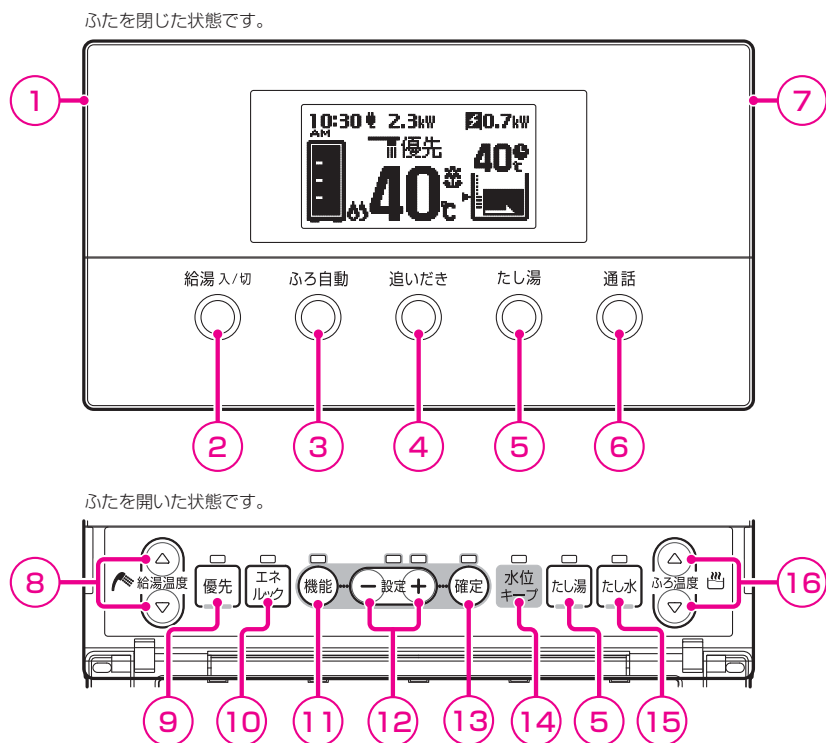
「エネルギーの設定」の「表示有無の設定」(P72ページ)でどちらを表示させるか選択できます。

- ⑭ **現在時刻表示**
現在時刻を表示します。
- ⑮ **貯湯温度表示**(P18ページ)
貯湯タンク内の平均貯湯温度を表示します。
- ⑯ **補助熱源機燃焼表示**
点灯…補助熱源機が燃焼しています。
- ⑰ **給湯温度表示**
給湯設定温度を表示します。
- ⑱ **ふろ予約表示**
ふろ自動運転の予約中に表示します。
- ⑲ **ふろ温度表示**
ふろ温度(沸き上げ温度)を表示します。
お湯はり表示・追いだき表示中・保温表示中は表示しません。
- ⑳ **浴室暖房表示**
浴暖……浴室暖房乾燥機の運転中に表示します。
●浴暖…浴室暖房乾燥機の予約中に表示します。
- ㉑ **達成マーク表示**(P18ページ)
エネルギーで設定した目標値の達成度を表示します。
- ㉒ **暖房表示**
点灯…暖房運転中です。
- ㉓ **発電量表示**
発電量を表示します。
- ㉔ **発電表示**(P18ページ)
発電ユニットと貯湯ユニットの運転状態を表示します。
- ㉕ **優先表示**
この表示が点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。
- ㉖ **電気使用量表示**
ご家庭で使用中の電気使用量を表示します。
- ㉗ **高温表示**
給湯設定温度が55℃以上のときに表示します。
- ㉘ **お湯はり表示**
ふろ自動運転やたし湯運転、たし水運転で浴そうにお湯・水を入れているときに点滅します。
- ㉙ **保温表示**
保温運転・追いだき中です。
- ㉚ **追いだき表示**
追いだき中です。

表示部は説明のためのもので実際とは異なります。
発電量と電気使用量は小数点第2位を四捨五入して表示しています。

各部のなまえとはたらき

浴室リモコン



① マイク

② 給湯スイッチ (給湯ランプ)

給湯の運転/停止をします。
[給湯]スイッチが「入」のときに点灯します。

③ ふろ自動スイッチ (ふろ自動ランプ)

おふろにお湯をはります。
点滅…お湯はり中またはお湯はり準備中
点灯…保温運転中

④ 追いだきスイッチ (追いだきランプ)

追いだきします。
[追いだき]スイッチが「入」のときに点灯します。

⑤ たし湯スイッチ (たし湯ランプ)

たし湯をします。
[たし湯]スイッチが「入」のときに点灯します。

⑥ 通話スイッチ (通話ランプ)

台所側と通話できます。

⑦ スピーカー

⑧ 給湯温度調節スイッチ

給湯温度の調節ができます。
(優先表示が点灯中のみ)
エネルック表示は表示を切り替えます。

⑨ 優先スイッチ (優先ランプ)

浴室リモコンで給湯温度を調節するときに押します。このランプが点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。

⑩ エネルックスイッチ (エネルックランプ)

発電・電気・お湯などの利用状況を確認できます。

⑪ 機能スイッチ (78ページ)

音量、水位等を設定します。

⑫ 設定スイッチ

選択した機能の設定を変更します。

⑬ 確定スイッチ

機能設定の内容を確認します。
確定後、再度押すと通常が表示に戻ります。

⑭ 水位キープスイッチ (水位キープランプ)

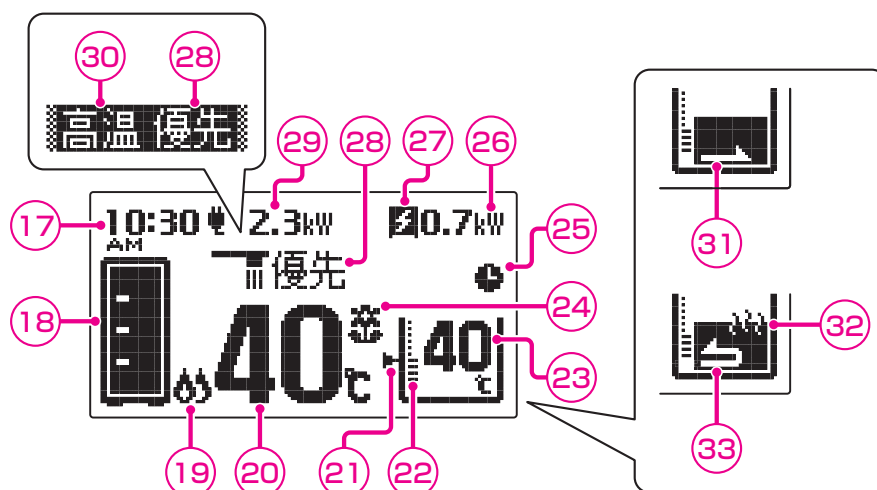
自動たし湯を解除します。
水位キープランプが消灯します。

⑮ たし水スイッチ (たし水ランプ)

浴そうにたし水をします。
[たし水]スイッチが「入」のときに点灯します。

⑯ ふろ温度調節スイッチ

ふろ温度を調節します。



⑰ 現在時刻表示

現在時刻を表示します。

⑱ 貯湯温度表示(☞18ページ)

貯湯タンク内の平均貯湯温度を表示します。

⑲ 補助熱源機燃焼表示

点灯…補助熱源機が燃焼しています。

⑳ 給湯温度表示

給湯設定温度を表示します。

㉑ 水位キープ表示

点灯…ふろ自動運転中に自動的にたし湯をし、水位を一定に保ちます。

㉒ 水位表示

ふろ自動運転で設定した浴そうの水位を表示します。

㉓ ふろ温度表示

ふろ温度(沸き上げ温度)を表示します。
表示位置は運転状態によって変わります。

㉔ 達成マーク表示(☞18ページ)

エネルギーで設定した目標値の達成度を表示します。

㉕ ふろ予約表示

ふろ自動運転の予約中に表示します。

㉖ 発電量表示

発電量を表示します。

㉗ 発電表示(☞18ページ)

発電ユニットと貯湯ユニットの運転状態を表示します。

㉘ 優先表示

この表示が点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。

㉙ 電気使用量表示

ご家庭で使用中の電気使用量を表示します。

㉚ 高温表示

給湯設定温度が55℃以上のときに表示します。

㉛ お湯はり表示

ふろ自動運転やたし湯運転、たし水運転で浴そうにお湯・水を入れているときに点滅します。

㉜ 保温表示

保温運転・追いだき中です。

㉝ 追いだき表示

追いだき中です。

表示部は説明のためのもので実際とは異なります。
発電量と電気使用量は小数点第2位を四捨五入して表示しています。

液晶ディスプレイの特性について

以下の場合には故障ではありません。

- 表示内容やコントラスト調整などによる、明るさのムラ
- 画面を正面以外から見たときの表示色の变化
- 気温が低いときのゆっくりとした表示切り替え

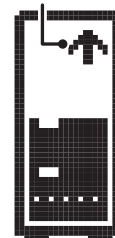
各部のなまえとはたらき

表示について

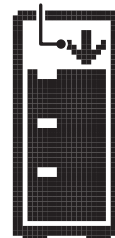
貯湯温度表示

- 貯湯タンク内のお湯の平均温度を計算し、リモコンに表示します。貯湯温度の表示目安は以下の表の通りです。
- 季節による水道水温度の変化に伴い、表示状況は変化します。冬季は水道水温が低い為に、表示が出にくい場合があります。
- 発電ユニットで回収した熱は貯湯タンク上部から貯えられ、平均温度が上昇します。この場合は上向きの矢印↑が表示されます。
- お湯を使用すると、貯湯タンク内下部から水道水が注水され、平均温度が下がります。この場合は下向きの矢印↓が表示されます。
- 貯湯タンク内のお湯がリモコン設定温度より低い場合は補助熱源機が作動します。
- 貯湯温度表示がリモコン設定温度以上の範囲を示していても、補助熱源機が約30秒作動する場合があります。これはお湯の出を早くする為で、故障ではありません。

お湯を貯え中



お湯を使用中



貯湯温度の表示目安

リモコン表示					
お湯の平均 目安温度	約 60℃以上	約 50～ 59℃	約 40～ 49℃	約 30～ 39℃	約 30℃未満
補助熱源機 作動目安 ※					

※リモコン設定温度40℃の場合

発電表示

- 発電ユニットと貯湯ユニットの運転動作を表示しています。

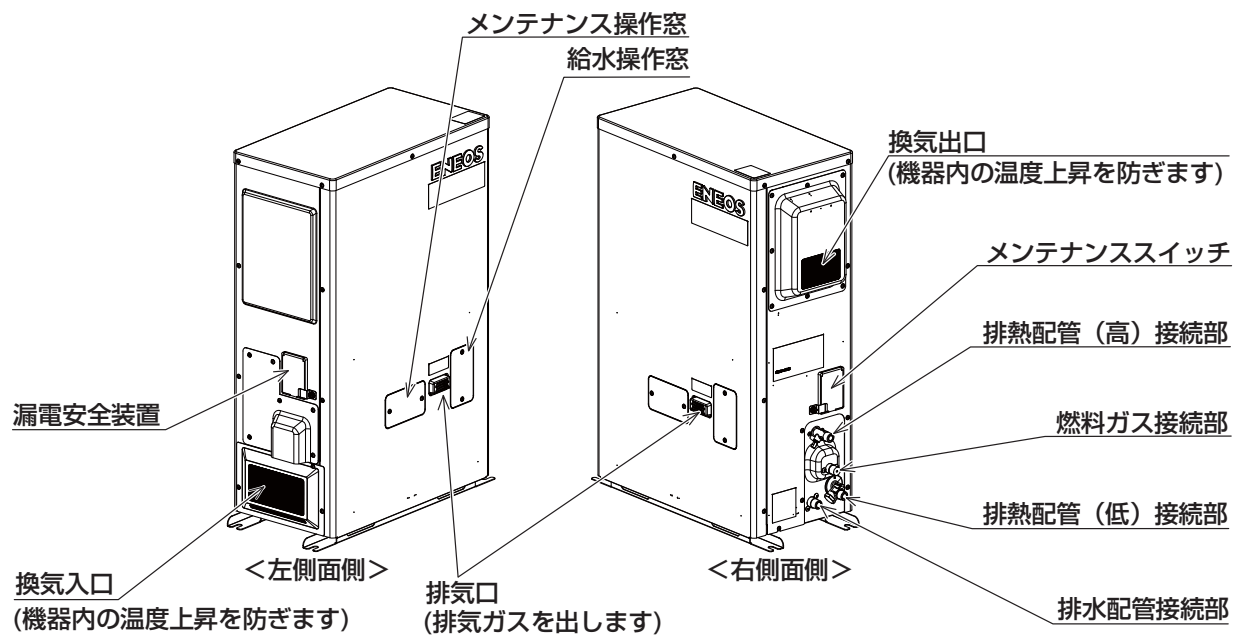
	発電	発電しています。 点灯…発電中 点滅(2秒周期)…発電準備中 点滅(4秒周期)…停止移行中
	凍結防止運転	排熱回路の凍結防止をしています。
	タンクリフレッシュ運転	お湯の利用が少なくなると貯湯タンク内の水質維持のため、お湯を高温にしています。(貯湯タンク内の水を沸き上げる場合は補助熱源機が作動します。) (P103ページ)
	マイコンメーターの確認 (ガスメーター)	マイコンメーター(ガスメーター)の機能を確認するために発電ユニットを約24時間停止させます。 ご家庭で使用する全てのガスを使用しない時間が連続1時間以上必要です。 深夜などにガス機器の使用は控えてください。
表示 なし	停止中	発電運転を停止に設定、または不在停止しています。故障表示を表示している場合は「故障表示一覧表」(P89ページ)に従ってください。

達成マーク

- 「エネルギー表示の設定をする」(P62ページ)で設定した目標値に対する達成度をお知らせします。

目標値を大きく 達成しています。	目標値を 達成しています。	ほぼ目標値 通りです。	目標値を 下回っています。	目標値を大きく 下回っています。										

発電ユニット



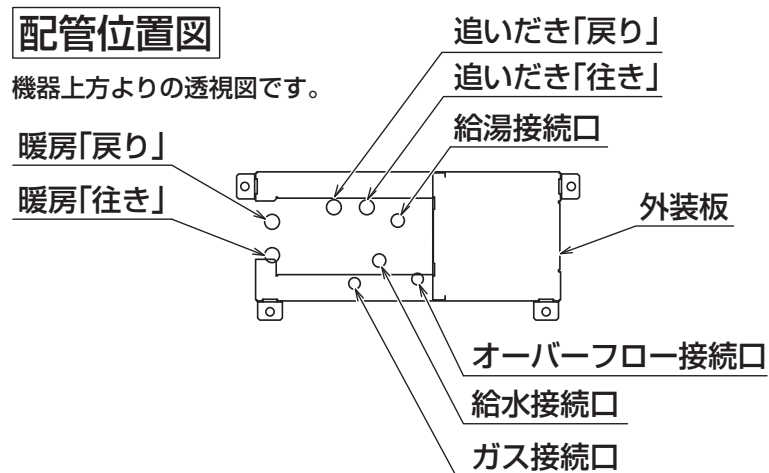
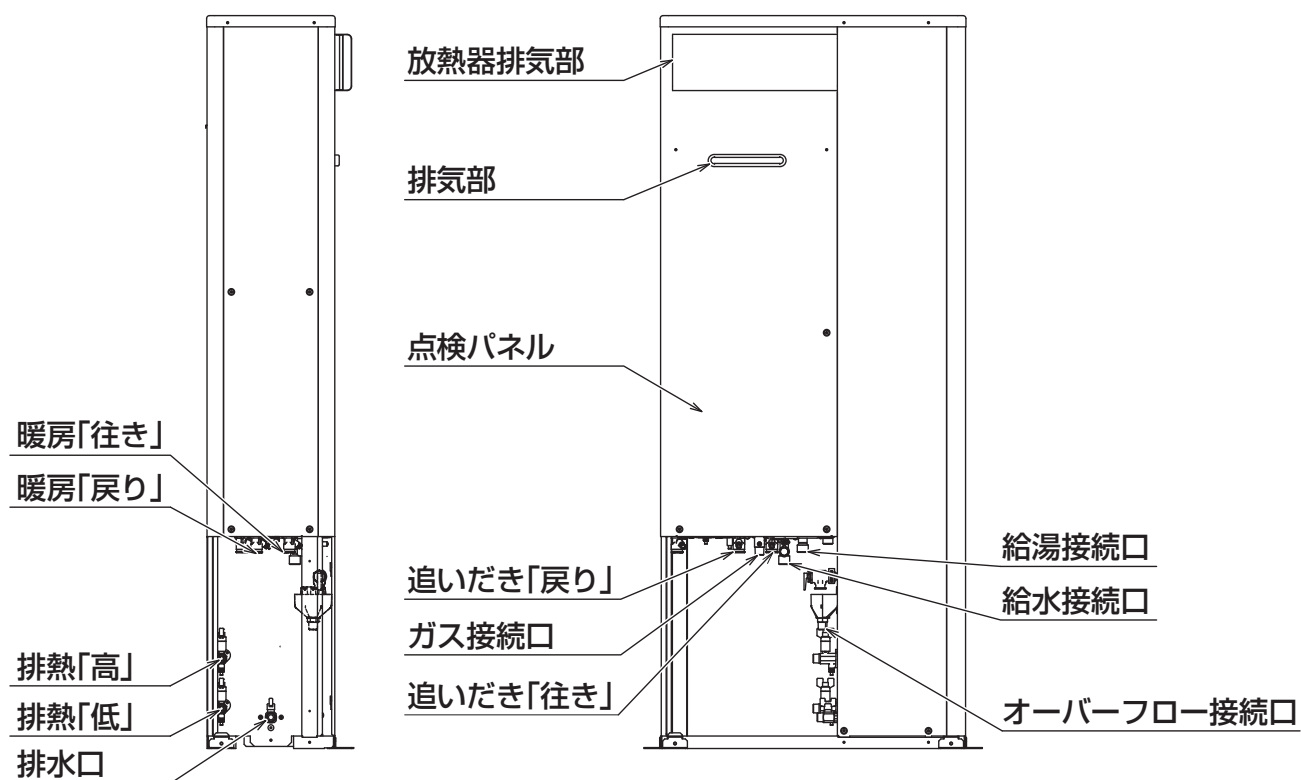
はじめに確認

各部のなまえとはたらき

貯湯ユニット

配管位置図

機器上方よりの透視図です。



配管カバーをはずしたイラストです。

使用前の準備

設置状態の確認	22
ご使用前の準備と確認	23
時計を合わせる	24
現在時刻の設定	24
時計の表示方法の設定	26

設置状態の確認

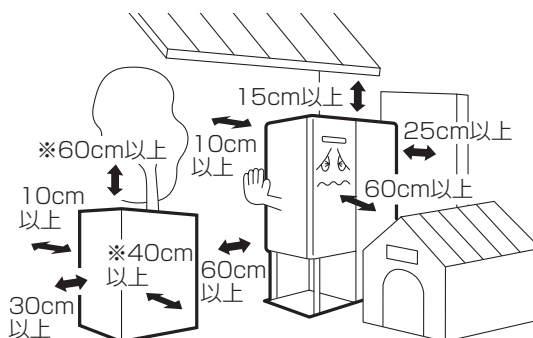
1 設置場所

発電ユニットと貯湯ユニットの設置場所は、次のことを満たしていることを確認してください。

- 水平な場所
- 給気部・排気部の周囲に冷暖房装置や換気扇などの吹出口や吸込口がない場所
- 給気・排気が充分できる場所(波板などで囲まないでください。)
- 落下物の危険がない場所
- 周囲に可燃物や引火性のものがない場所
- 給気部・排気部に強い風が吹き込まない場所
- 足場などを組まなくてもメンテナンスができる場所
- 排気部からの吹き出し音が隣家の迷惑にならない場所
- 階段、避難口から離れた場所
- 排気部から吹き出される排気ガスが建物の外壁や窓にあたらない場所
- 駐車場の近くなど車の排気が直接あたらない場所(発電ユニットの換気入口と自動車の排気口は1m以上)

2 周囲の防火処置

火災予防のため、右図を参考に周囲の可燃物から防火上有効な距離をとってください。(※はメンテナンススペースとして必要な距離です。)



3 排気部の周囲

排気部から吹き出される排気ガスによって、加熱されると危険なものを発電ユニットと貯湯ユニットの近くに置かないでください。

(ガソリン、ベンジン、灯油、スプレー缶等)

また窓などの建物開口部が近くにない場所に設置してください。



確認

⚠ 注意 (CAUTION)

発電ユニット・貯湯ユニットの上に物を置かないでください。
故障や思わぬ事故の原因となります。



禁止

ご使用前の準備と確認

1 発電ユニットと貯湯ユニットおよび周辺の確認

- 給気部・排気部がふさがれていないことを確認してください。
- 発電ユニットと貯湯ユニットの近くにガソリン・ベンジンなど引火性のものや燃えやすいものを置かないでください。



2 給水元栓を開く

3 ガス栓を開く

- ガス漏れがないことを確認してください。

4 電源プラグをコンセントに差し込む

- リモコンに「260」を表示した場合は「貯湯ユニットの水張り」(A102ページ)に従って通水を行ってください。

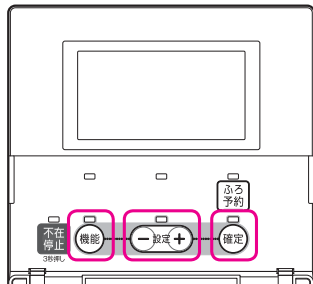
5 水漏れの確認

- 発電ユニットと貯湯ユニットや接続部から水漏れしていないことを確認してください。

時計を合わせる

現在時刻の設定

台所リモコン



注意

- 必ず現在時刻の設定を行ってください。設定していない場合は[給湯]スイッチを押すと音声で「時計を合わせてください」とお知らせします。
- 現在時刻の設定は台所リモコンで行います。

お知らせ

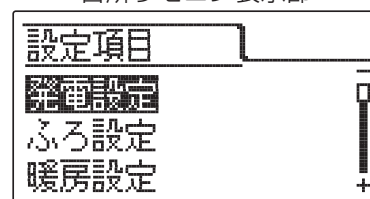
- [給湯]スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 停電により「PM 0:00」または「12:00」が点滅しているときは、現在時刻を設定し直してください。
- 手順6で[確定]スイッチを押した後(設定内容を表示中)、[機能]スイッチを押すと「時刻・その他グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常表示に戻ります。

1 ふたを開ける

2 機能 を押す

- 現在時刻の設定を行っていない場合は、「現在時刻」の設定画面を表示します。

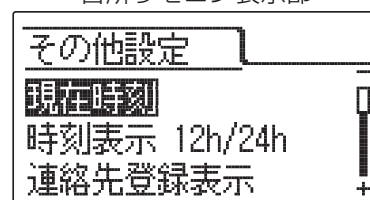
台所リモコン表示部



3 -設定+ で「時刻・その他設定」を選び、確定 を押す

- 時刻・その他設定グループの項目を表示します。

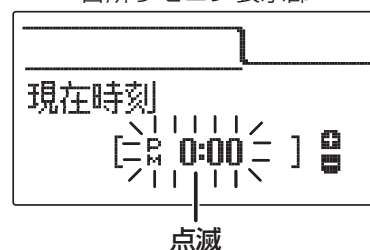
台所リモコン表示部



4 もう一度 確定 を押す

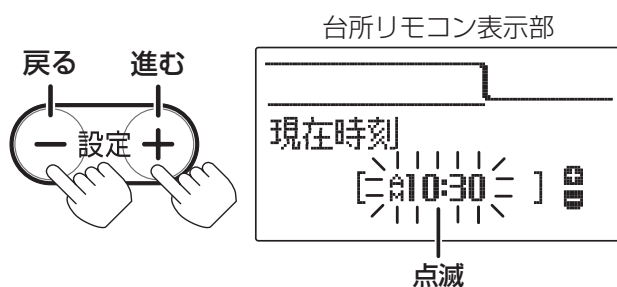
- 現在の設定が点滅します。

台所リモコン表示部



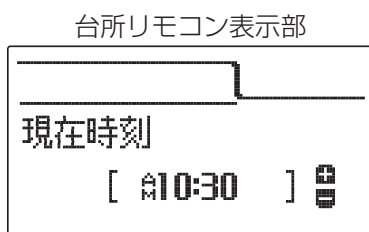
5 **[-設定+]** で現在時刻を設定する

- 1回ずつ押すと1分単位、押し続けると10分単位で変わります。



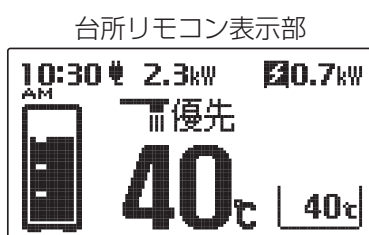
6 **[確定]** を押す

- 音声で「変更されました」とお知らせします。



7 ふたを閉じる

- 通常の表示に戻ります。
- 約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

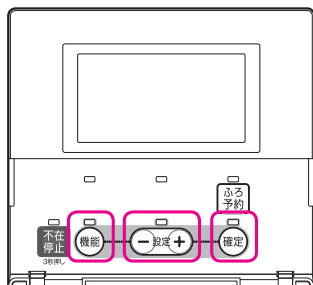


時計を合わせる

時計の表示方法の設定

時計の表示を「AM・PM表示」または「24時間表示」か選択できます。

台所リモコン



お知らせ

- 時計の表示を変更すると現在時刻・設定時刻・音声などが変更されます。
- [給湯]スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 時刻表示はお買い上げ時には「12h」に設定されています。
- 手順6で[確定]スイッチを押した後(設定内容を表示中)、[機能]スイッチを押すと「時刻・その他設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

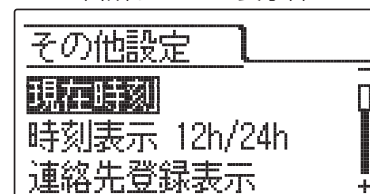
1 ふたを開ける

2 機能を押す

3 設定+で「時刻・その他設定」を選び、確定を押す

- 時刻・その他設定グループの項目を表示します。

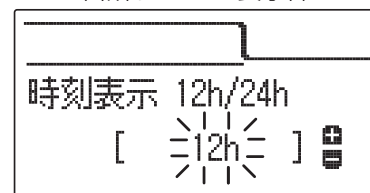
台所リモコン表示部



4 設定+で「時刻表示12h/24h」を選び、確定を押す

- 現在の設定が点滅します。

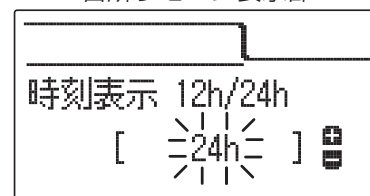
台所リモコン表示部



5 設定+で時刻表示を選ぶ

- 押すごとに「12h」(AM・PM表示)と「24h」(24時間表示)を交互に繰り返します。

台所リモコン表示部



6 確定を押す

- 音声で「変更されました」とお知らせします。

7 ふたを閉じる

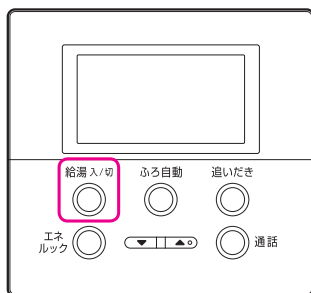
- 通常の表示に戻ります。
- 約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

給湯・お風呂

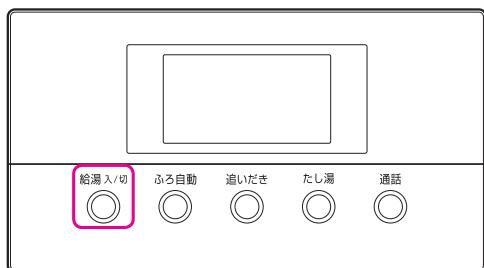
お湯を使う	28
お湯の温度を調節する	29
お風呂にお湯をはる(ふろ自動運転)	30
お湯はりの温度を設定する	32
お湯はりの水位を設定する	33
ぬるいお風呂を沸かし直す(追いだき運転)	34
お湯や水をたす(たし湯・たし水運転)	35
たし湯運転	35
たし水運転	35
お湯はりを予約する	36
予約時刻を設定する	36
予約する	38
浴室と台所で通話する(インターホン)	39
通話する	39
通話音量を設定する	40

お湯を使う

台所リモコン



浴室リモコン



警告

- 給湯中は優先切替をしないでください。突然熱湯が出て、やけどをするおそれがあります。給湯温度を変更するときは、他の場所で使用していないことを確認してから行ってください。
- シャワーを使用するときは、いきなり体や頭にかけず、リモコンの給湯温度表示を確認し、手でお湯の温度を確認してから使用してください。
- 表示の温度をよく確かめてから使用してください。55℃以上の高温で使用后、あらためて使用するときには特に注意してください。
- 停電時や故障時でもお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

お知らせ

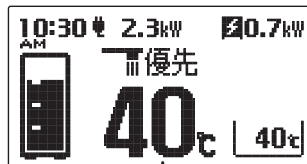
- 給湯中に追いだき運転や暖房運転をすると給湯量が減ったり、給湯温度が変化することがあります。
- ふろ自動運転、たし湯運転中に給湯すると給湯を優先するため、ふろ運転は一時中断することがあります。ふろ運転を一時中断しないようにするには「湯はり中断」(p.80ページ)を「しない」に設定します。

1 給湯入/切 を押して、「入」にする



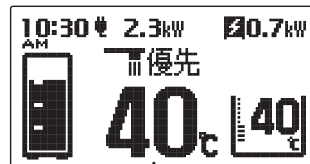
- 優先ランプ([給湯]スイッチの周り)が点灯します。
- 給湯設定温度を55℃以上に設定したときは、音声で「あついお湯が出ます」とお知らせし、高温表示が点灯します。

台所リモコン表示部



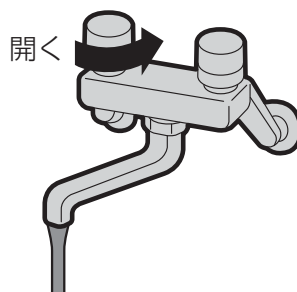
前回到設定した温度(例: 40℃)

浴室リモコン表示部

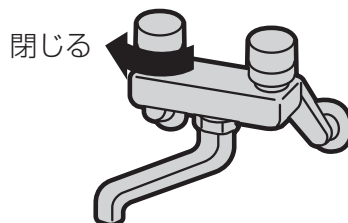


前回到設定した温度(例: 40℃)

2 給湯栓を開いて、お湯を出す



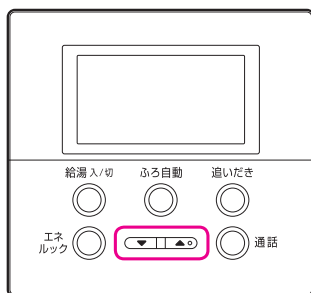
3 使い終わったら、給湯栓を閉じる



- 長時間使用しないときはリモコンの[給湯]スイッチを「切」にしてください。

お湯の温度を調節する

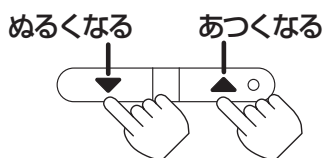
台所リモコン



▼ ▲ または 給湯温度 を押す

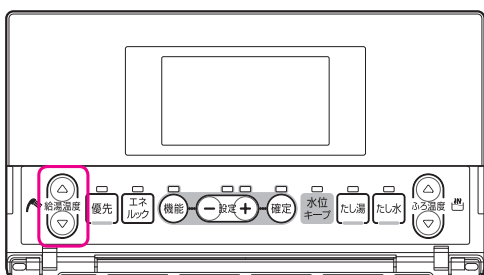
(一度設定すると次回変更するまで記憶しています。)

台所リモコン表示部

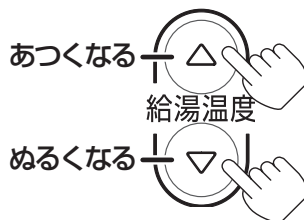
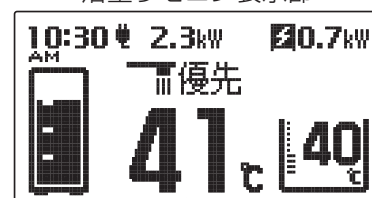


給湯設定温度

浴室リモコン



浴室リモコン表示部



給湯設定温度

お知らせ

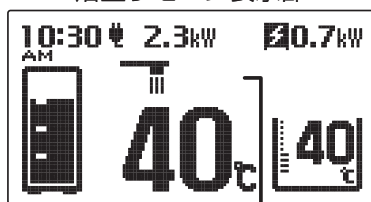
- 優先表示(優先ランプ)が点灯しているリモコンで温度調節ができます。
- 設定温度：32℃・35℃・37℃～48℃(1℃ごと)・55℃・60℃
- 設定温度が55℃以上の場合
 - 高温表示が点灯します。
 - 音声で「お湯の温度が〇〇℃に変更されました。あついお湯が出ます」とお知らせします。
- 48℃以下の場合
 - 音声で「お湯の温度が〇〇℃に変更されました」とお知らせします。

優先切替

浴室リモコンでお湯の温度が調節できない場合は、以下の操作を行ってください。

湯温調節できない状態

浴室リモコン表示部



「優先」表示していない

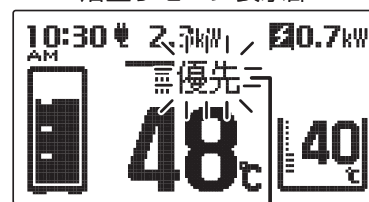
浴室リモコンのふたを開け

「優先」スイッチを押す



湯温調節できる状態

浴室リモコン表示部



表示

- もう一度浴室リモコンの「優先」スイッチを押すと優先ランプが消灯し、台所リモコンが優先になります。

断水検知したときの処置方法

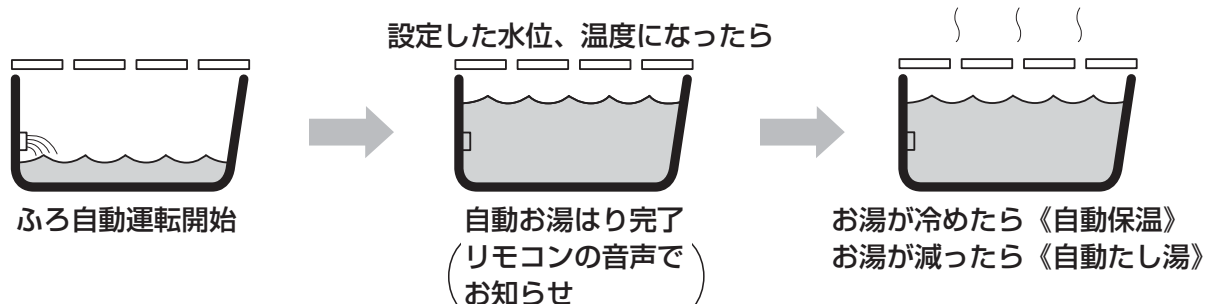
断水したときは台所リモコンと浴室リモコンの表示部に「260」を表示します。

表示している処置方法や「故障表示一覧表」(P.89～91ページ)に従って処置を行ってください。

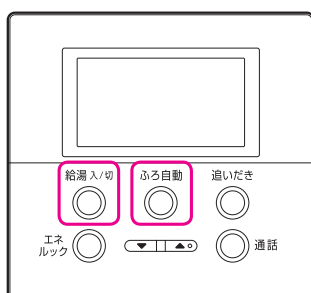
給湯・お風呂

お風呂にお湯をはる(ふろ自動運転)

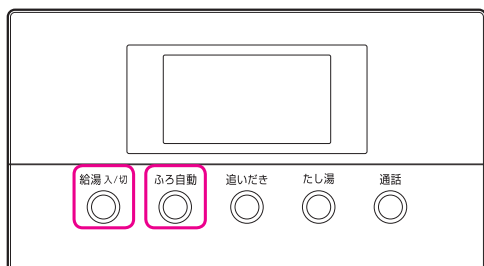
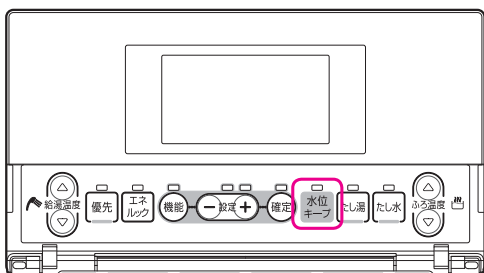
自動的に浴そうにお湯をはり《自動お湯はり》、その後はお湯が冷めたら沸き上げを繰り返し《自動保温》、お湯が減ったらたし湯をして水位を保ちます《自動たし湯》。



台所リモコン



浴室リモコン



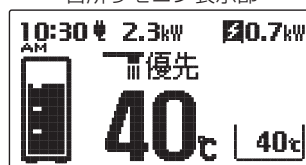
1 運転前の準備

- (1) 浴そうに排水栓をする。
- (2) 浴そうの循環アダプターにフィルターがついていることを確認する。
- (3) 浴そうにふたをする。

2 給湯入/切を押して、「入」にする

- ・給湯ランプと操作したリモコンの優先表示が点灯します。
- ・ふろ設定温度(沸き上げ温度)と水位を確認してください。

台所リモコン表示部



浴室リモコン表示部

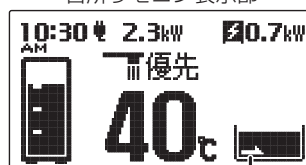


水位 ふろ設定温度

3 ふろ自動を押して、「入」にする

- ・ふろ自動ランプが点滅します。
- ・音声で「ふろ温度〇〇℃でお湯をはりをします」とお知らせし、お湯をはりを始めます。(お湯はり表示点滅・水位キープ表示・水位キープランプ点灯)

台所リモコン表示部



点滅

浴室リモコン表示部



水位キープ表示 点滅

- ・水位の調節は「お湯はりの水位を設定する」(P33ページ)を参照してください。
- ・ふろ設定温度の調節は「お湯はりの温度を設定する」(P32ページ)を参照してください。

■お湯はり終了後は……

設定した水位までお湯はりをするすると自動的に停止します。設定温度に沸き上げるとメロディーと音声で「お風呂が沸きました」とお知らせします。その後お湯が冷めたら沸き上げを繰り返し、お湯が減ったらたし湯をして水位を保ちます。保温中は保温表示とふろ自動ランプが点灯します。

■ふろ自動をやめたいときは



- [ふろ自動]スイッチを「切」にします。(ふろ自動ランプ消灯)

■自動たし湯をやめたいときは



- [水位キープ]スイッチを「切」にします。
- 音声で「水位キープを解除します」とお知らせします。(水位キープ表示・水位キープランプ消灯)

■残り湯を沸かし直したいときは

浴そうにふたをして、手順2～3の操作をしてください。

残り湯をそのままの湯量で沸かし直したいときは「ぬるいお風呂を沸かし直す(追いだき運転)」(P34ページ)を参照してください。

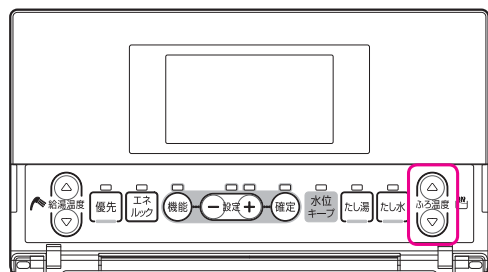
お知らせ

- やけど防止のためふろ設定温度を確認してください。(P32ページ)
- ふろ自動運転のお湯はり時間は給水温度によって、夏期は短く冬期は長くなります。
- 保温運転中は約20分に一度ふろポンプが作動して浴そう内の湯温を検知し、湯温が低いときはふろ設定温度まで追いだきします。
- 台所リモコンで保温時間を0～24時間(お買い上げ時：4時間)に変更することができます。「機能設定メニュー→ふろ設定→ふろ保温時間」(P80ページ)
- ふろ自動運転中に給湯すると給湯を優先するため、ふろ自動運転は一時中断することがあります。ただし、ふろ自動運転を一時中断しないように設定することができます。「機能設定メニュー→ふろ設定→湯はり中断」(P80ページ)
- 残り湯がある場合、またはお湯はり中に給湯すると沸き上げ時間が長くなる場合があります。
- 残り湯の有無を検知するため、お湯はり・停止を数回繰り返します。
- 設置後初めてお湯はりを行う場合は必ず浴そうを空にしてください。浴そうにお湯(水)が入っている状態で、ふろ自動運転を行うと故障表示「002」が出てお湯ほりを停止します。このときは、浴そうの水を一度全部抜いてふろ自動運転をやり直してください。
- [水位キープ]スイッチはふろ自動運転中しか受け付けません。ふろ自動運転中以外で押すと「受付できません、確認してください」とお知らせします。

お風呂にお湯をはる(ふろ自動運転)

お湯はりの温度を設定する

浴室リモコン

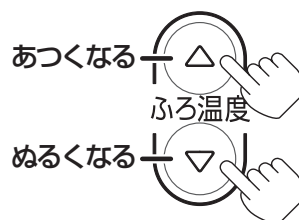


[給湯]スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

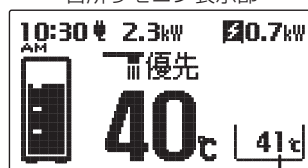


を押す

- 設定温度は33℃～48℃ (1℃ごと)の範囲で調節できます。
- 設定温度を変えると表示と音声で「ふろ温度が○○℃に変更されました」とお知らせします。
- 一度設定すると次回変更するまで記憶しています。

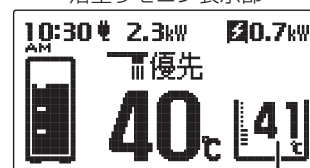


台所リモコン表示部



数字が変わる

浴室リモコン表示部

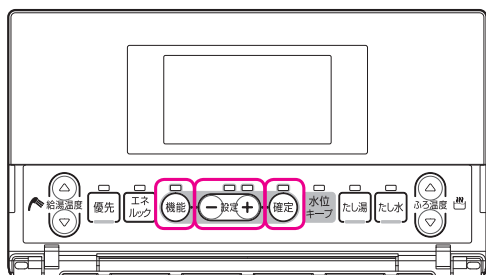


数字が変わる

お湯はりの水位を設定する

ふろ自動運転時のお湯はりの水位を設定します。
浴室リモコンのみ設定できます。

浴室リモコン



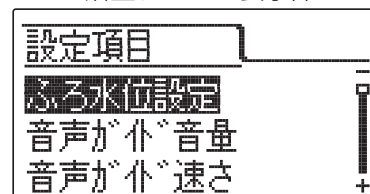
お知らせ

- [給湯]スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 洋風バスなど浅い浴そうや循環アダプターの位置によっては、ふろ水位設定を高めになると浴そうから湯があふれる場合があります。また浴そうの大きさによっては設定水位にならない場合があります。
- お買い上げ時は「5」に設定されています。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

1 ふたを開ける

2 機能 を押す

浴室リモコン表示部



3 確定 を押す

- 現在の設定が点滅します。

浴室リモコン表示部



4 設定+ でふろ水位を設定する

- 1～10の範囲で変更できます。
- 水量は、「1」は循環アダプターから約60L、「2」以上は約4cmずつ増えます。

浴室リモコン表示部



5 確定 を押す

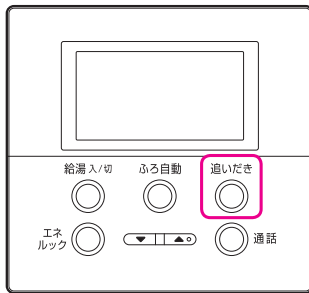
- 音声で「変更されました」とお知らせします。

6 ふたを閉じる

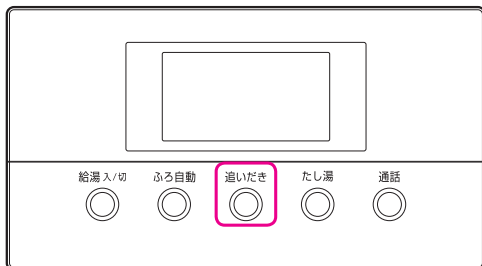
- 通常の表示に戻ります。約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

ぬるいお風呂を沸かし直す(追いだき運転)

台所リモコン



浴室リモコン



お願い

- 浴そうの水が循環アダプターから5cm以上ある状態で使用してください。

お知らせ

- 追いだき運転中に給湯すると給湯能力が低下することがあります。
- 追いだき運転中に補助熱源機燃焼表示が点灯・消灯を繰り返すことがあります。

[給湯]スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

追いだき

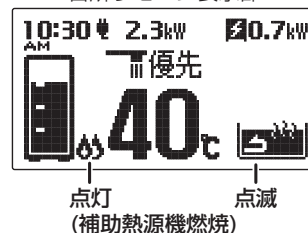


を押して、「入」にする

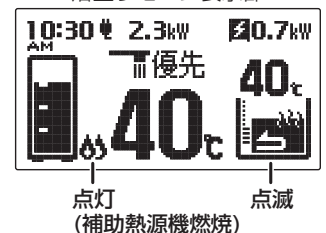
- 音声で「追いだきをします」とお知らせします。
- お湯の温度が設定温度より低い場合は、設定温度まで沸き上げます。
- 浴室リモコンで操作した場合のみお湯の温度が設定温度以上のときはお湯の温度+約1℃まで沸き上げます。
- 沸き上げるとメロディーと音声で「お風呂が沸きました」とお知らせします。



台所リモコン表示部



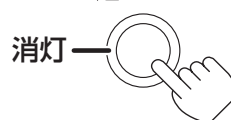
浴室リモコン表示部



追いだきの温度調節は「お湯はりの温度を設定する」(P.32ページ)を参照してください。

■追いだき運転をやめたいときは

追いだき



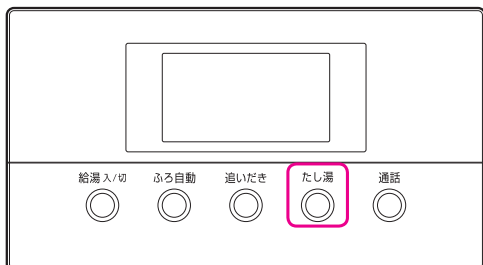
- [追いだき]スイッチを「切」にしてください。
(追いだきランプ消灯)

お湯や水をたす(たし湯・たし水運転)

たし湯運転

ふろ設定温度のお湯を約20Lたし湯します。

浴室リモコン



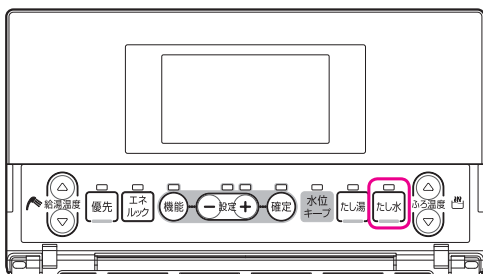
お知らせ

- たし湯運転中に給湯すると給湯を優先するため、たし湯運転は一時中断することがあります。
ただし、たし湯運転を一時中断しないように設定することができます。「機能設定メニュー→ふろ設定→湯はり中断」(P80ページ)
- たし湯運転中に[たし水]スイッチを押してもたし水運転を開始しません。
たし湯運転を停止してから、たし水運転を行ってください。

たし水運転

約10Lの水を給水して浴そうのお湯の温度を下げます。

浴室リモコン



お知らせ

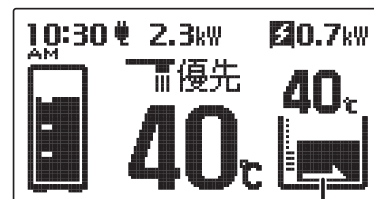
- たし水運転終了後の湯温は、浴そうのお湯の温度と給水温度によって異なります。
- たし水運転中に給湯やたし湯運転をするとたし水運転を中止します。

[給湯]スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

たし湯  を押して、「入」にする

- たし湯ランプが点灯します。
- 音声で「たし湯をします」とお知らせします。
- ふろ設定温度のお湯を約20Lたし湯すると自動的に終了します。

浴室リモコン表示部

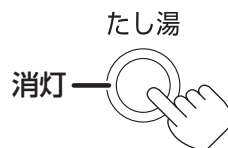


点滅

たし湯の温度調節は「お湯はりの温度を設定する」(P32ページ)を参照してください。

■たし湯運転をやめたいときは

- [たし湯]スイッチを「切」にしてください。(たし湯ランプ消灯)



たし湯

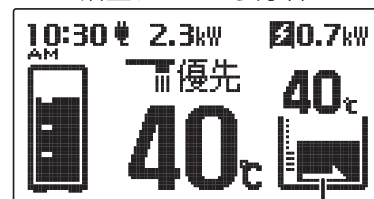
消灯

[給湯]スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

たし水  を押して、「入」にする

- たし水ランプが点灯します。
- 音声で「たし水をします」とお知らせします。
- 約10Lの水を給水すると自動的に終了します。

浴室リモコン表示部



点滅

■たし水をやめたいときは

- [たし水]スイッチを「切」にしてください。(たし水ランプ消灯)



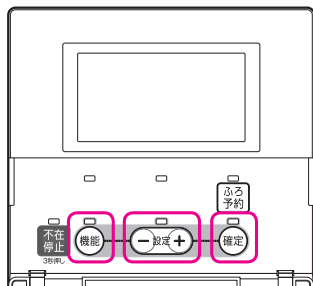
消灯

たし水

お湯はりを予約する

予約時刻を設定する

台所リモコン



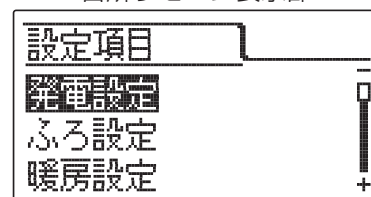
お知らせ

- 現在時刻が合っていることを確認して予約時刻を設定してください。
- [給湯]スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 予約時刻はお買い上げ時には「PM5:00」に設定されています。
- 手順7で[確定]スイッチを押した後(設定内容を表示中)、[機能]スイッチを押すと「ふろ設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常表示に戻ります。

1 ふたを開ける

2 機能 を押す

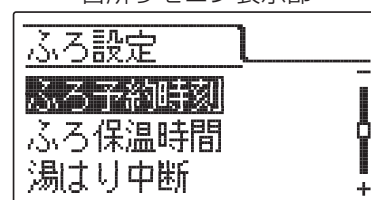
台所リモコン表示部



3 -設定+ で「ふろ設定」を選び、確定 を押す

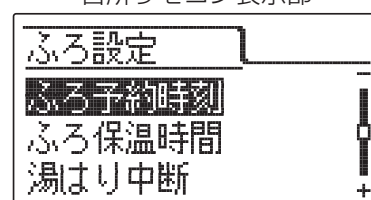
- ふろ設定グループの項目を表示します。

台所リモコン表示部



4 -設定+ で「ふろ予約時刻」を選ぶ

台所リモコン表示部



5 〔確定〕を押す

- 現在の設定が点滅します。

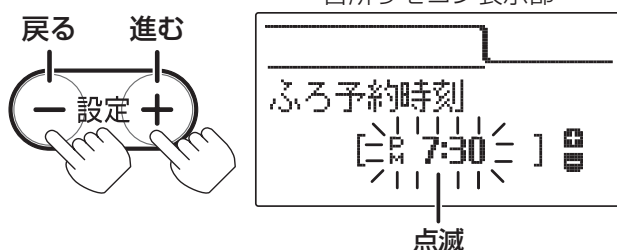
台所リモコン表示部



6 〔-設定+〕でふろ予約時刻を設定する

- 1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

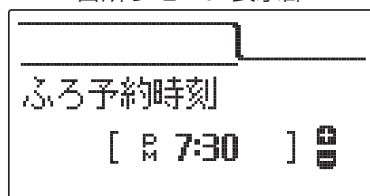
台所リモコン表示部



7 〔確定〕を押す

- 音声で「変更されました」とお知らせします。

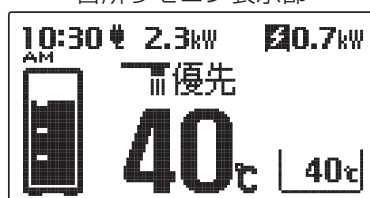
台所リモコン表示部



8 ふたを閉じる

- 通常の表示に戻ります。
- 約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

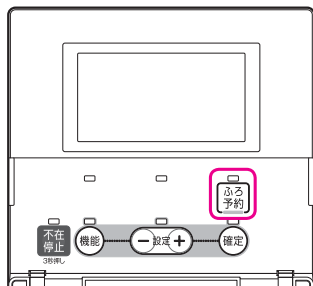
台所リモコン表示部



お湯はりを予約する

予約する

台所リモコン



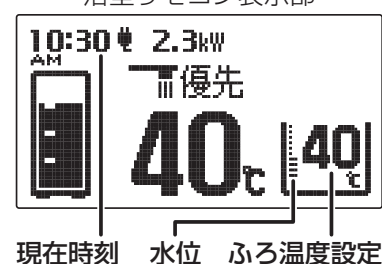
お知らせ

- 現在時刻が合っていることを確認してください。
また、現在時刻が未設定の場合は予約できません。
- 音声で「予約できません。時計を合わせてください」とお知らせします。
- 予約中に停電すると予約が解除されることがあります。
- 残り湯がある場合、またはお湯はり中に給湯する場合は沸き上げ時刻が遅れることがあります。

1 運転前の準備

- (1) 浴そうに排水栓をする。
- (2) 浴そうの循環アダプターにフィルターがついていることを確認する。
- (3) 浴そうにふたをする。
- (4) ふろ設定温度(沸き上げ温度)と水位を確認する。(浴室リモコン)
- (5) 現在時刻が正しいか確認する。

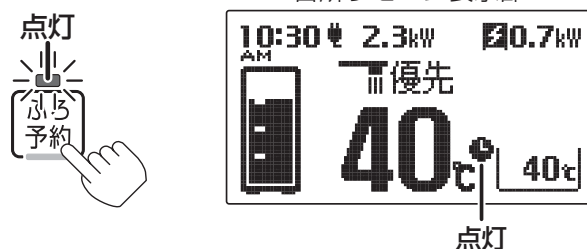
浴室リモコン表示部



2 **ふろ予約** を押して、「入」にする

- ふろ予約ランプが点灯します。
- 音声で「お湯はりが(午後・午前)〇〇時に予約されました」とお知らせします。
- 予約時刻に沸き上がるように約30分前にお湯はりを始めます。

台所リモコン表示部



■ふろ自動運転の予約をやめたいときは



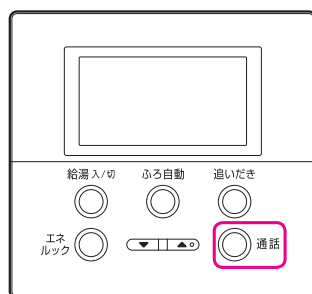
- [ふろ予約]スイッチを「切」にしてください。
(ふろ予約ランプとふろ予約表示消灯)

浴室と台所で通話する(インターホン)

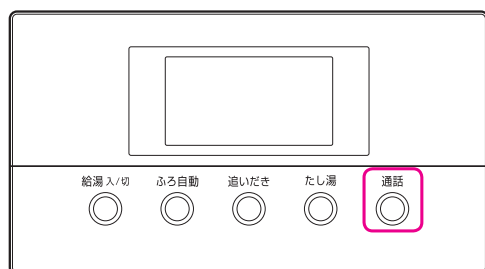
通話する

通話を始めたいときにどちらかのリモコンの[通話]スイッチを押すと、後は[通話]スイッチから手を離れた状態で通話できます。(ハンズフリー方式です。)

台所リモコン



浴室リモコン



⚠️ 注意

- リモコンに耳を近づけて使用しないでください。
大きな音が出ることがあり、聴覚障害などを引き起こすおそれがあります。

お願い

- 台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合、インターホン通話をするとうハウリング(キーン等の大きな音がする現象)を起こすことがあります。そのような場合は音量を下げてください。それでも直らない場合はエネファームコールセンターに連絡して、リモコンの設置場所や向きを変更してください。

通話



押して通話を開始する

- 台所リモコンと浴室リモコンの呼び出し音が鳴って通話ランプが点灯します。
- 通話ランプによってリモコンの状態がわかります。

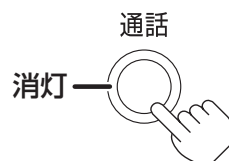
通話ランプ	リモコンの状態
点灯 — 	こちらの話が相手に聞こえます。
点滅 — 	話を受けている状態です。 こちらの話は相手に聞こえません。

■相手の話をさえぎって話をするときは…



- [通話]スイッチを押しながら話します。

■通話を終了するには

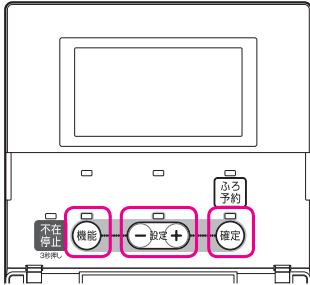


- [通話]スイッチを押すと、通話ランプが消灯し、通話状態が終了します。
- 話さなかったり、音がしない状態が約1分間続いた場合、または通話をはじめてから約30分間経過した場合も、通話ランプが消灯して通話状態が終了します。
- 自動的に通話状態が終了するときは「通話を終了します」と音声でお知らせします。

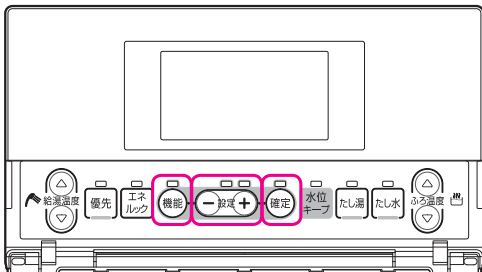
浴室と台所で通話する(インターホン)

通話音量を設定する

台所リモコン



浴室リモコン



お知らせ

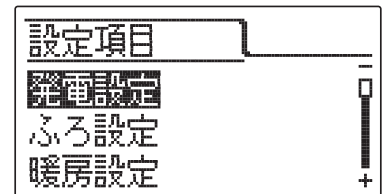
- [給湯]スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンは別々に音量設定をすることができます。
- お買い上げ時は「2」に設定されています。
- 手順7で[確定]スイッチを押した後(設定内容を表示中)、[機能]スイッチを押すと手順4の表示になり他の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

浴室リモコンで設定する場合は手順3の操作はありません。

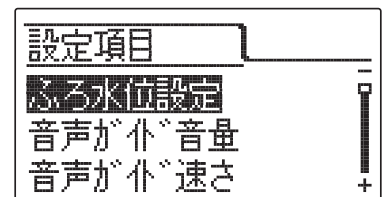
1 ふたを開ける

2 機能を押す

台所リモコン表示部



浴室リモコン表示部

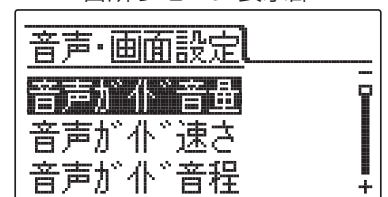


3 設定で「音声・画面設定」を選び、設定を押す

(台所リモコンのみ)

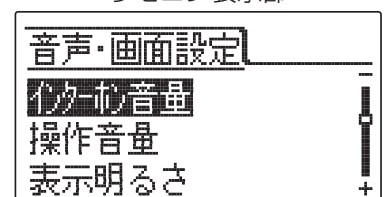
- 音声・画面設定グループの項目を表示します。

台所リモコン表示部



4 設定で「インターホン音量」を選ぶ

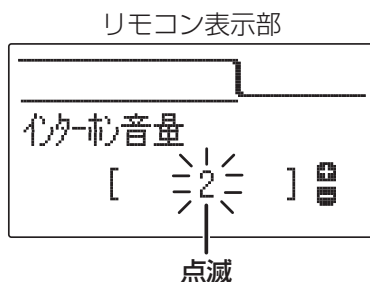
リモコン表示部



※イラストは台所リモコンの場合です。

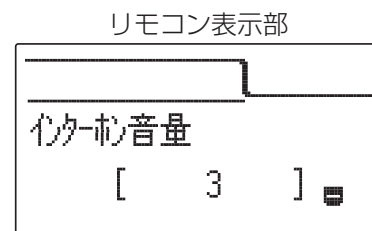
5 〔確定〕を押す

- 現在の設定が点滅します。



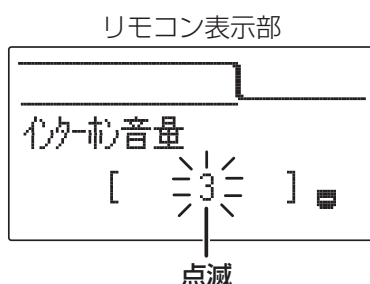
7 〔確定〕を押す

- 音声で「変更されました」とお知らせします。



6 〔-設定+〕でインターホン音量を選ぶ

- 押すごとに 戻る 進む 1<=>2<=>3 の順で変更できます。
(小) (中) (大)



8 ふたを閉じる

- 通常表示に戻ります。
- 約40秒間放置しても通常表示に戻ります。

お知らせ

- 台所リモコンの周囲が騒々しいと台所リモコンからの通話モードとなり、浴室の音がモニターできないことがあります。
- 音声ガイドが流れているときは通話できません。
- [通話]スイッチを押した直後は、浴室リモコンからの通話モードになっています。
- [通話]スイッチを押しているリモコンの通話が優先されます。
- 話しはじめるときに音声が一瞬途切れることがあります。
- スイッチ操作などを行ったときに、音声途切れることがあります。
- 音声途切れたり、声が小さいときはリモコンに近づいて話してください。
- 話をするときはリモコンから約20cm離れて話してください。
- リモコンに近づきすぎて話すと、相手のリモコンで音声が聞きとりにくいことがあります。
- [通話]スイッチを押しながら話す場合は、押す時間が短いと通話状態が終了することがあります。
- 浴室のドアを開けたままインターホンを使用するとハウリングが発生することがあります。その場合はドアを閉めて使用してください。

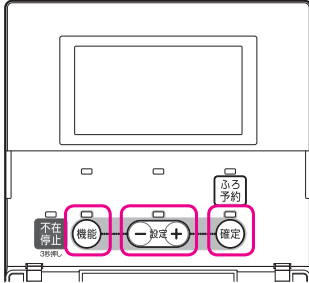
暖房

浴室暖房を使う(浴室暖房機を接続しているとき).....	44
浴室暖房を予約する	45
浴室暖房の予約時刻を設定する	45
暖房時の音を下げる(暖房静音)	46
暖房する(暖房水を使った暖房機を接続しているとき)	48

浴室暖房を使う(浴室暖房機を接続しているとき)

浴室暖房乾燥機の種類によっては台所リモコンで操作できない場合があります。
その場合は浴室暖房乾燥機のリモコンで操作してください。

台所リモコン



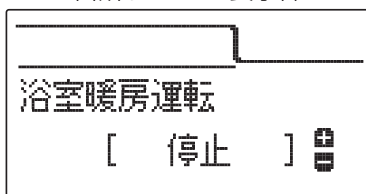
お知らせ

- ・[給湯]スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- ・お買い上げ時には「停止」に設定されています。
- ・浴室暖房機と接続していない場合は「受付できません」と表示します。
- ・手順6で[確定]スイッチを押した後(設定内容を表示中)、[機能]スイッチを押すと「暖房設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- ・途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常表示に戻ります。

■浴室暖房運転をやめたいときは

- ・手順5で設定を「停止」にしてください。
- ・[給湯]スイッチを「切」にしても、浴室暖房運転は停止しません。

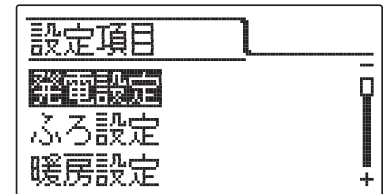
台所リモコン表示部



1 ふたを開ける

2 機能 を押す

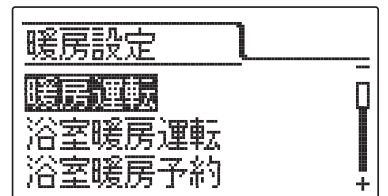
台所リモコン表示部



3 設定+ で「暖房設定」を選び、確定 を押す

台所リモコン表示部

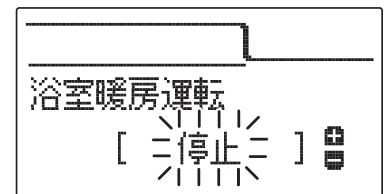
- ・暖房設定グループの項目を表示します。



4 設定+ で「浴室暖房運転」を選び、確定 を押す

台所リモコン表示部

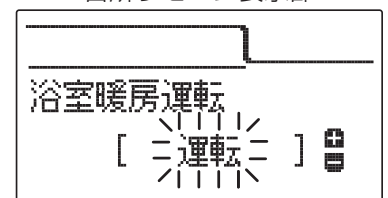
- ・現在の設定が点滅します。



5 設定+ で「運転」を選ぶ

- ・押すごとに 運転 <=> 予約 <=> 停止 の順で変更できます。

台所リモコン表示部



6 確定 を押す

- ・音声で「変更されました」とお知らせします。

7 ふたを閉じる

- ・通常表示に戻ります。
- ・約40秒間放置しても通常表示に戻ります。

浴室暖房を予約する

「浴室暖房を使う(浴室暖房機を接続しているとき)」(44ページ)の手順5で「予約」を設定してください。
下記の「浴室暖房の予約時刻を設定する」で設定した時刻に浴室暖房が始まります。

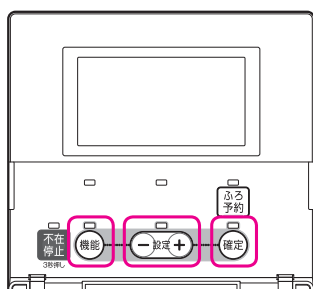
浴室暖房の予約時刻を設定する

浴室暖房乾燥機が運転開始する時刻を予約します。

浴室暖房乾燥機の種類によっては台所リモコンで操作できない場合があります。

その場合は浴室暖房乾燥機のリモコンで操作してください。

台所リモコン



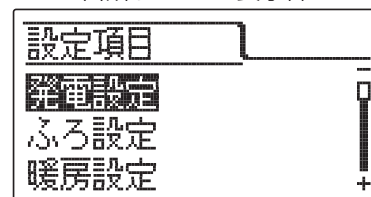
お知らせ

- ・[給湯]スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- ・お買い上げ時には設定されていません。
- ・手順6で[確定]スイッチを押した後(設定内容を表示中)、[機能]スイッチを押すと「暖房設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- ・途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の見返しに戻ります。

1 ふたを開ける

2 機能を押す

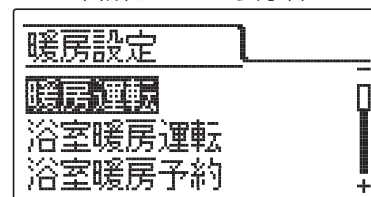
台所リモコン表示部



3 設定+で「暖房設定」を選び、確定を押す

台所リモコン表示部

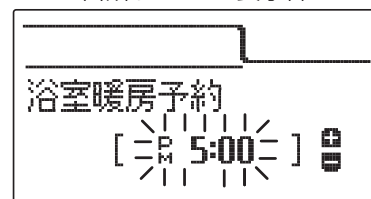
- ・暖房設定グループの項目を表示します。



4 設定+で「浴室暖房予約」を選び、確定を押す

台所リモコン表示部

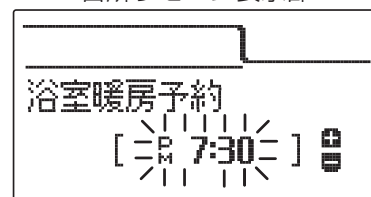
- ・現在の設定が点滅します。



5 設定+で予約時刻を設定する

- ・1回ずつ押すと1分単位、押し続けると10分単位で変わります。

台所リモコン表示部



6 確定を押す

- ・音声で「変更されました」とお知らせします。

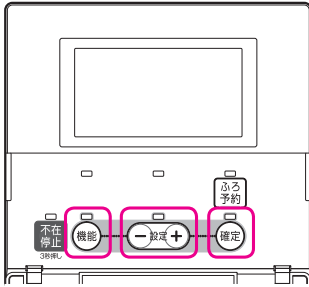
7 ふたを閉じる

- ・通常の見返しに戻ります。
- ・約40秒間放置しても通常の見返しに戻ります。

暖房時の音を下げる(暖房静音)

暖房静音を設定した時間に暖房すると、暖房能力をおさえた暖房静音モードになります。

台所リモコン



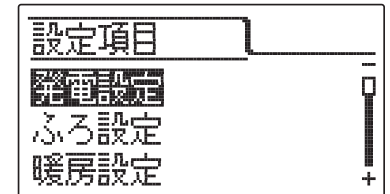
お知らせ

- [給湯]スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には設定されていません。
- 手順8で[確定]スイッチを押した後(設定内容を表示中)、[機能]スイッチを押すと「暖房設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常表示に戻ります。

1 ふたを開ける

2 機能 を押す

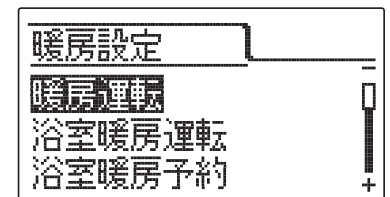
台所リモコン表示部



3 設定 で「暖房設定」を選び、確定 を押す

- 暖房設定グループの項目を表示します。

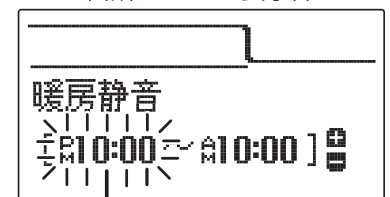
台所リモコン表示部



4 設定 で「暖房静音」を選び、確定 を押す

- 開始時刻が点滅します。

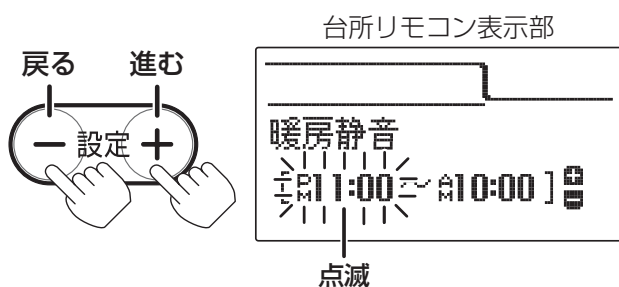
台所リモコン表示部



点滅

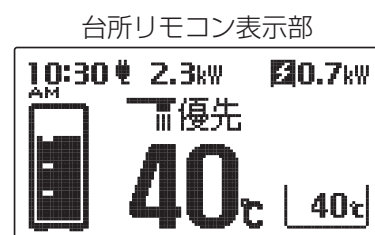
5 〔設定〕で開始時刻を設定する

- 1回ずつ押すと1分単位、押し続けると10分単位で変わります。



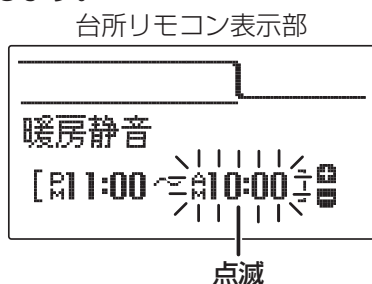
9 ふたを閉じる

- 通常の表示に戻ります。
- 約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。



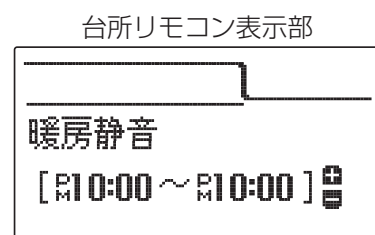
6 〔確定〕を押す

- 音声で「変更されました」とお知らせし、終了時刻が点滅します。



■暖房静音時間をやめたいときは

- 開始時刻と終了時刻を同じ時刻にしてください。



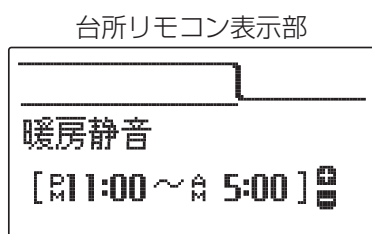
7 〔設定〕で終了時刻を設定する

- 1回ずつ押すと1分単位、押し続けると10分単位で変わります。



8 〔確定〕を押す

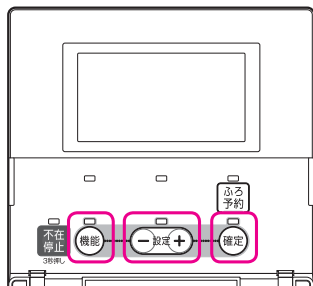
- 音声で「変更されました」とお知らせします。



暖房する(暖房水を使った暖房機を接続しているとき)

暖房水の流量をバルブの開閉で制御している暖房機を接続している場合に設定します。
設置時の設定によってはこの設定はできません。(その場合は暖房設定グループの「暖房運転」表示はありません。)

台所リモコン



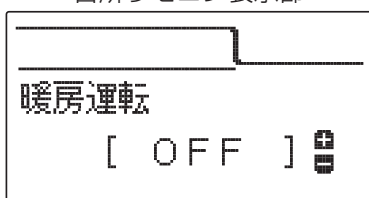
お知らせ

- ・ [給湯]スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- ・ お買い上げ時には「OFF」に設定されています。
- ・ 手順6で[確定]スイッチを押した後(設定内容を表示中)、[機能]スイッチを押すと「暖房設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- ・ 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の見出しに戻ります。

■暖房運転をやめたいときは

- ・ 手順5で設定を「OFF」にしてください。
- ・ [給湯]スイッチを「切」にしても、浴室暖房運転は停止しません。

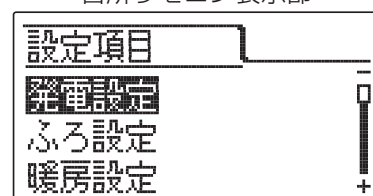
台所リモコン表示部



1 ふたを開ける

2 機能 を押す

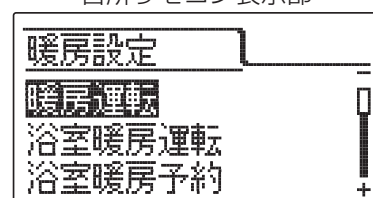
台所リモコン表示部



3 -設定+ で「暖房設定」を選び、確定 を押す

- ・ 暖房設定グループの項目を表示します。

台所リモコン表示部



4 もう一度 確定 を押す

- ・ 現在の設定が点滅します。

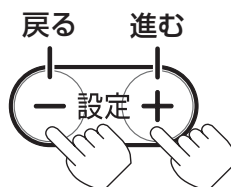
リモコン表示部



5 -設定+ で「ON」を選ぶ

- ・ 押すごとに ON<=>OFF を交互に繰り返します。

リモコン表示部



6 確定 を押す

- ・ 音声で「変更されました」とお知らせします。

7 ふたを閉じる

- ・ 通常の見出しに戻ります。
- ・ 約40秒間放置しても通常の見出しに戻ります。

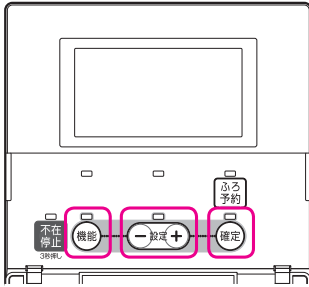
発 電

発電ユニット稼働時間の確認	50
発電ユニットを運転・停止させる	51
エネファームを全停止する(不在停止)	52

発電ユニット稼働時間の確認

発電ユニット(燃料電池)の稼働時間が確認できます。

台所リモコン



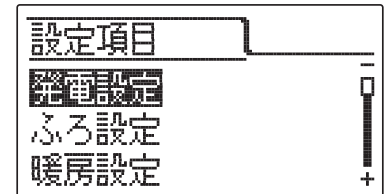
お知らせ

- [給湯]スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 手順5で[確定]スイッチを押した後(設定内容を表示中)、[機能]スイッチを押すと「時刻・その他設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常表示に戻ります。

1 ふたを開ける

2 機能 を押す

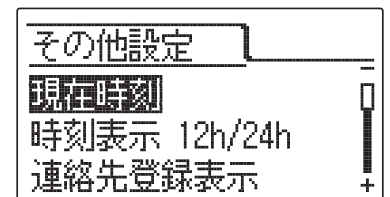
台所リモコン表示部



3 -設定+ で「時刻・その他設定」を選び、確定 を押す

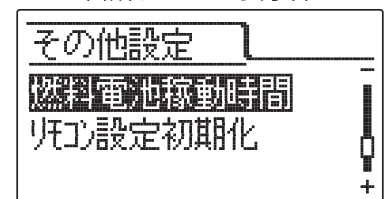
- 時刻・その他設定グループの項目を表示します。

台所リモコン表示部



4 -設定+ で「燃料電池稼働時間」を選ぶ

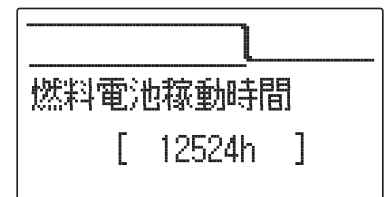
台所リモコン表示部



5 確定 を押す

- 稼働時間を表示します。

台所リモコン表示部



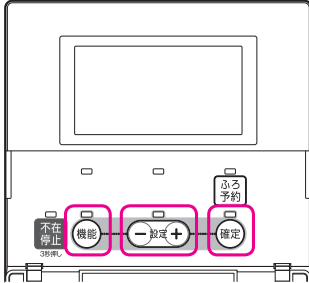
6 ふたを閉じる

- 通常表示に戻ります。
- 約40秒間放置しても通常表示に戻ります。

発電ユニットを運転・停止させる

発電ユニットは、通常連続的に発電します。発電運転の設定により、発電ユニットを運転または停止させることができます。

台所リモコン



⚠️ 注意

- 停止を頻繁に行うと発電ユニットの性能がおちる場合があります。

⚠️ 注意

- 発電ユニット等の点検およびガス・水道・電気が止まる工事の注意
あらかじめエネファームを停止させる必要があります。前日(12時間以上前)にはエネファームを停止させてください。
- 2～3時間程度の計画停電時は、発電ユニットを停止させないでください。停電の間は発電量表示が「0.0kW」となり、停電復帰後自動的に発電を開始します。

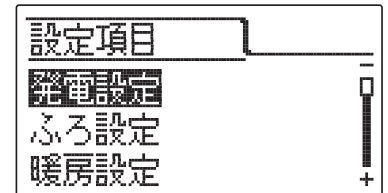
お知らせ

- [給湯]スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常表示に戻ります。

1 ふたを開ける

2 機能 を押す

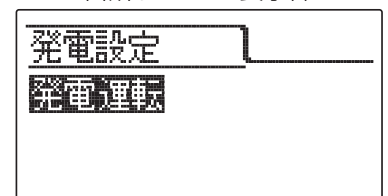
台所リモコン表示部



3 確定 を押す

- 発電設定グループの項目を表示します。

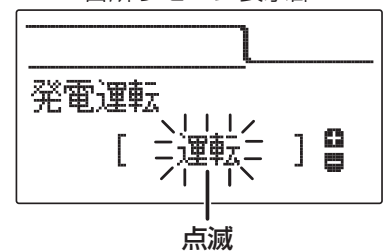
台所リモコン表示部



4 確定 を押す

- 現在の設定が点滅します。

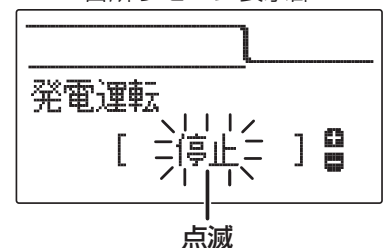
台所リモコン表示部



5 -設定+ で発電運転を設定する

- 押すごとに 運転<=>停止 を交互に繰り返します。

台所リモコン表示部



6 確定 を押す

- 音声で「変更されました」とお知らせします。

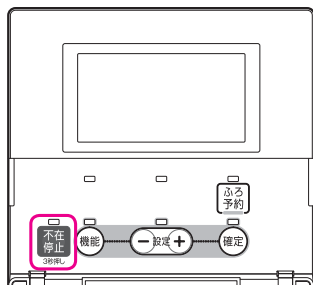
7 ふたを閉じる

- 通常表示に戻ります。
- 約40秒間放置しても通常表示に戻ります。

エネファームを全停止する(不在停止)

旅行などで長期間不在になったり長期間使用しない場合にご利用ください。
凍結予防運転以外のすべての運転(発電・給湯・暖房など)を停止します。

台所リモコン



⚠️ 注意

- 「不在停止」を頻繁に行うと発電ユニットの性能がおちる場合があります。

⚠️ 注意

- [不在停止]スイッチを押しても発電ユニットを完全に停止させるため、ガスおよび電気を使用します。緊急時以外は、発電ユニットのガス栓を閉じないでください。また、発電ユニットの電源を切らないでください。
- 停止操作後のガス使用時間は約4時間、電気の使用時間は約10～16時間です。

お知らせ

- 「不在停止」を設定しないと[給湯]スイッチを「切」にしても発電を行います。
- 「不在停止」を行っても凍結予防運転を行います。電源・ガスを切らないでください。

1 暖房端末機の運転停止・予約解除をする

- 台所リモコンで浴室暖房運転と暖房運転の停止・予約解除を行います。
- 台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転停止と予約解除を行ってください。
- 暖房運転の予約中に「不在停止」を設定しても、予約時刻になると暖房運転を開始し、「不在停止」が解除されます。必ず暖房運転の予約を解除してください。

2 不在停止を約3秒間押す

- 不在停止ランプが点灯します。
- 音声で「不在停止します」とお知らせします。
- 暖房運転中は「不在停止」を受け付けません。音声で「受付できません。確認してください」とお知らせします。
- 不在停止設定後、約10～16時間後に運転が停止します。

■再び使用するとき



- [不在停止]スイッチを押してください。
- 音声で「不在停止を解除します」とお知らせします。
- [給湯]スイッチ、接続している暖房端末機の[運転]スイッチを押すことでも解除できます。このときは音声でお知らせしません。

エネルギー

エネルギーとは	54
エネルギー表示について	55
電気・ガス・お湯・水道などの目安使用量・ 目安使用金額の実績を表示	55
現在の電気・お湯などの利用状況を表示 (エネルギーモニタ)	56
エネルギーを表示する	57
エネルギー表示を表示させるために	57
エネルギー表示の内容	59
エネルギー表示の設定をする	62
目標値の設定	62
単価の設定	64
光熱費計算の設定・光熱費目標金額確認	66
達成マークの設定	68
表示ジャンプ先の設定	70
表示有無・エネルギー金額表示の設定	72
初期化・クリアの設定	74

エネルギーとは

エネルギーとはエネファーム(発電ユニット・貯湯ユニット)で使用したガス・水道・電気の使用量・使用金額をリモコンに表示する機能です。また、使用量の目標を設定し実績と見比べることで、日々のエネルギー消費状況をよりわかりやすく把握できます。

- ・ ガス・水道・電気などの目安使用量・目安使用金額を表示しています。(実際の使用量・使用金額とは異なります。)
- ・ 金額は設定した単価に使用量を掛けた値(従量料金)を表示しています。(基本料金は含みません。)
- ・ ご家庭で支払われる使用料金は各メーターの使用量に応じて請求されます。(リモコンに表示される金額で請求されることはありません。)
- ・ エネルギーの機能を充分お使いいただくために、「**現在時刻の設定**」や「**エネルギー表示の設定**」(P.57ページ)でガス・水道・電気などの単価や目標値の設定を行ってください。データが表示されないなどの原因になります。
- ・ 「**エネルギー表示の設定**」や電力測定ユニット(別売)の取り付けなどによって表示する項目や内容が異なります。

エネルギーで表示できる項目

エネルギー表示項目	標準	別売品等を追加で取り付けた場合			
		電力測定ユニット	電力測定ユニット+ ガスパルス付メーター	電力測定ユニット+ 水道パルス付メーター	電力測定ユニット+ ガスパルス付メーター+ 水道パルス付メーター
エネファーム発電量	○	○	○	○	○
太陽光発電量	×	○	○	○	○
電気使用量	○	○	○	○	○
購入電気	○	○	○	○	○
販売電気	×	○	○	○	○
ガス	○	○	○※1	○	○※1
お湯	○	○	○	×	×
水道	×	×	×	○※2	○※2
光熱費	○	○	○	○	○
グリーン指数	○	○	○	○	○

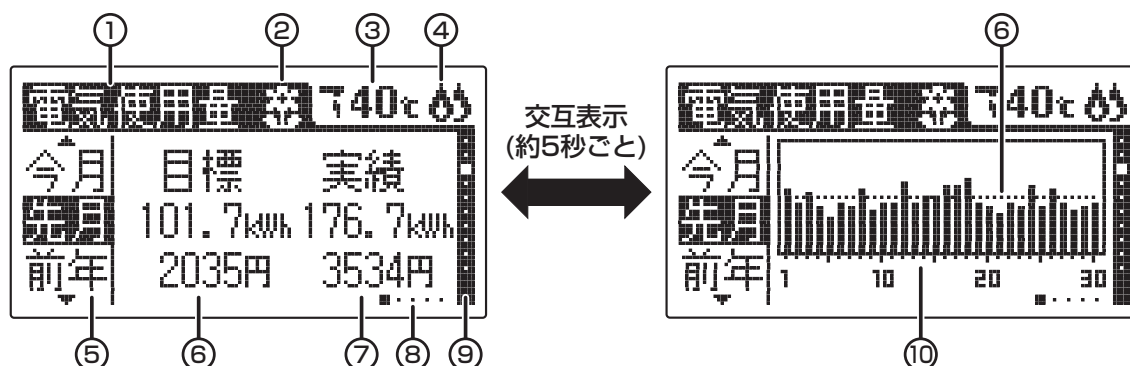
※1 ガスパルス付メーターを取り付けると家全体のガス消費量を表示できます。

※2 水道パルス付メーターを取り付けると家全体の水道使用量を表示できます。
ただし、お湯使用量は表示しません。

エネルギー表示について

電気・ガス・お湯・水道などの目安使用量・目安使用金額の実績を表示

例 先月の電気使用量



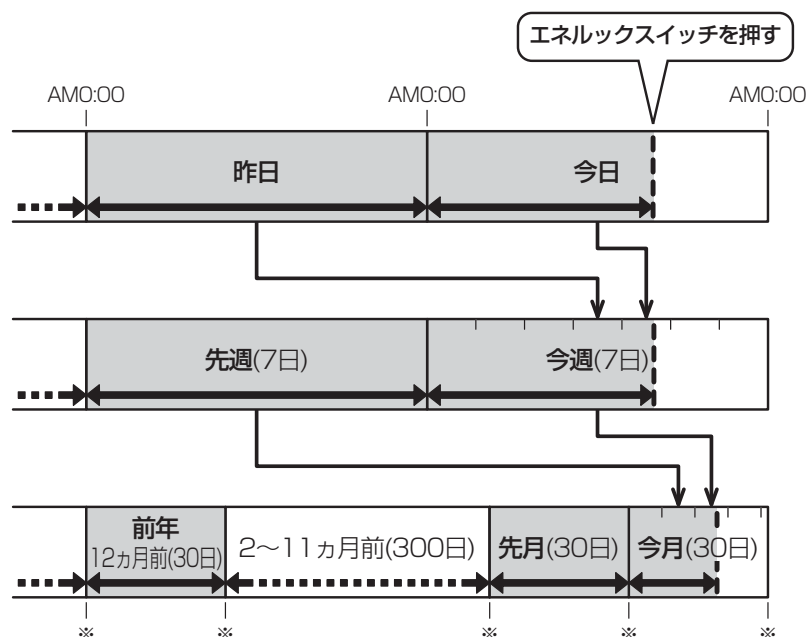
① 表示項目 (58ページ)	⑤ 期間 (70ページ)	⑧ 交互表示タイマー
② 達成マーク (18, 68ページ)	⑥ 使用量の目標値 (※2) (62, 64, 72ページ)	⑨ 項目数・表示の順番
③ 給湯温度表示 (※1)	⑦ 期間中の量・金額・光熱費・一次エネルギー消費量の目安 (62, 64, 72ページ)	⑩ 1時間または1日の使用量 (※2)
④ 補助熱源機燃焼表示 (※1)		

データを表示しないなどの場合は「エネルギー表示の設定」(上記参照ページ)に従って設定を確認してください。

※1 [給湯]スイッチを「入」にしたときに表示します。

※2 目標値が中心になるように表示していますので、目標値を変更したときは、変更前のデータが正確に表現されない場合があります。

- [エネルギー]スイッチを押すと下図のように一定期間ごとのデータを表示します。
通電した日、または経過日数初期化の設定を行った日から30日目までを1カ月としています。カレンダー上の日付とは異なります。
- 現在時刻を設定するとエネルギーのデータの積算・保存を開始します。
時刻を設定した日は、PM11:59までのデータを1日分として保存します。



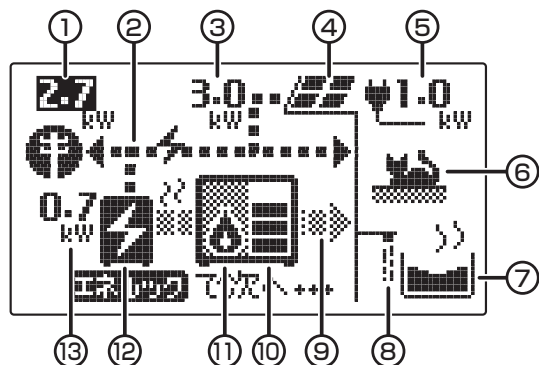
※通電した日、または経過日数初期化の設定を行った日のAM0:00または30日ごとに経過した日のAM0:00

エネルギー表示について

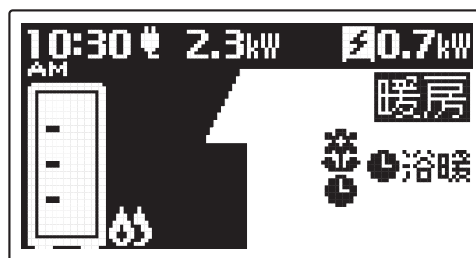
現在の電気・お湯などの利用状況を表示(エネルギーモニタ)

- 現在の電気やお湯の利用状況などがひと目でわかります。
- エネルギーモニタは[給湯]スイッチを「切」にしたときにも表示させることができます。
(表示画面は異なります。)

[エネルギー]スイッチを押したとき



[給湯]スイッチを「切」にしたとき



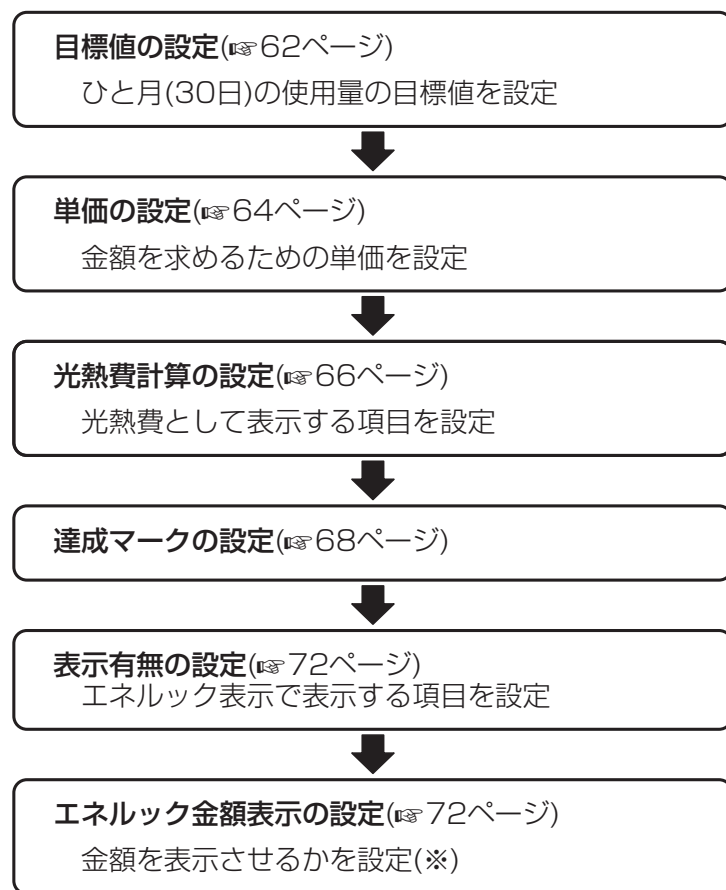
① 購入電気量・販売電気量(※)	⑧ 給湯使用中
② 電気の流れ ▶…消費中、◀…販売中	⑨ 熱の流れ
③ 太陽光発電システムによる発電量(※)	⑩ 貯湯温度表示
④ 太陽光発電システム(※)	⑪ 補助熱源機燃焼中 ■…燃焼中
⑤ 電気使用量	⑫ 発電ユニット ⚡…発電中、■…停止中
⑥ 暖房使用中	⑬ 発電ユニットによる発電量
⑦ ふろ使用中	

※電力測定ユニット(別売)の取り付け、「エネルギー表示の設定」などにより表示することができます。
太陽光システムによる販売電気量を表示している場合は、「①販売電気量」の数字が白抜きになります。

エネルギーを表示する

エネルギー表示を表示させるために

- エネルギーの機能を充分お使いいただくためには「**現在時刻の設定**」(☞24ページ)と下表の「**エネルギー表示の設定**」を行ってください。



※この設定を行わないと金額を表示しません。

- 「**エネルギー表示の設定**」には上表以外に下記の設定ができます。

「表示ジャンプ先の設定」(☞70ページ)

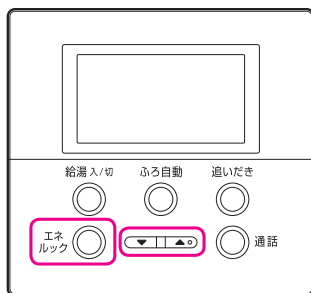
- [エネルギー]スイッチを押して次の項目を表示させたときに、最初に表示する期間の設定

「初期化・クリアの設定」(☞74ページ)

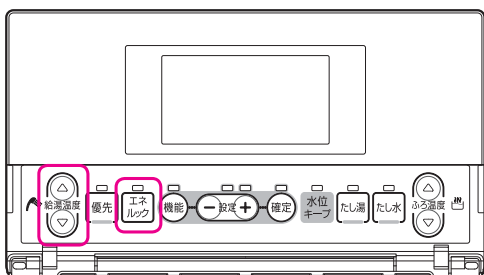
- 設定内容をお買い上げ時の状態に戻す設定
- グリーン指数の積算値を消去する設定
- 積算開始日の設定

エネルギーを表示する

台所リモコン



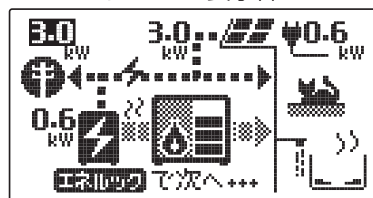
浴室リモコン



エネルギー または を押す

- エネルギーランプが点灯します。
- 以降は[エネルギー]スイッチと[給湯温度]調節スイッチを押すごとに右の順序で表示します。

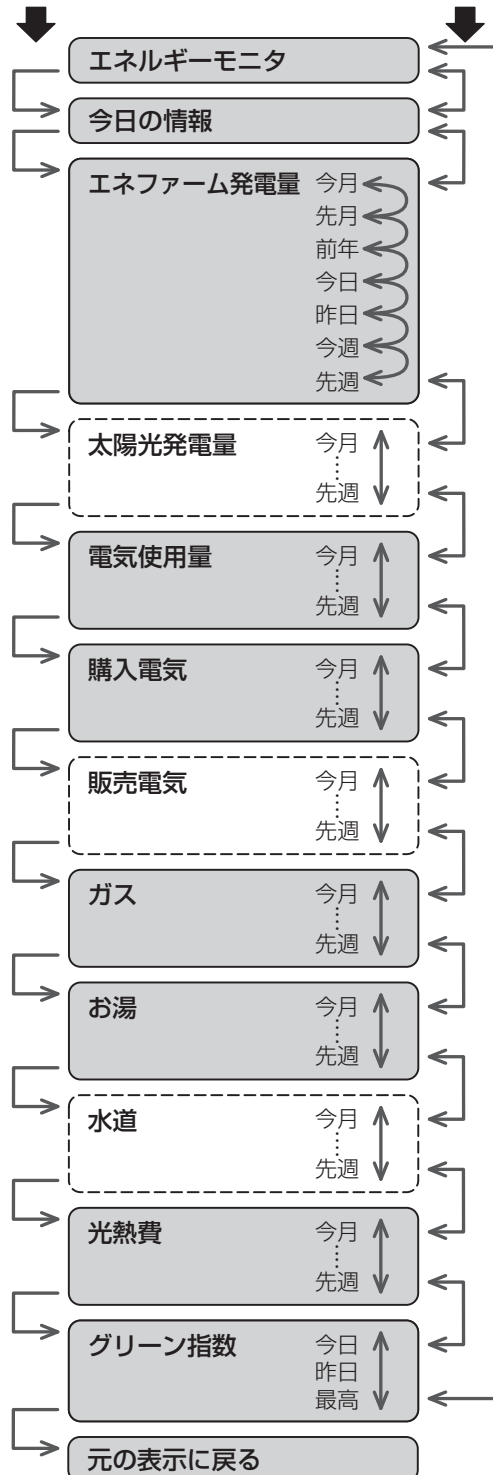
リモコン表示部



エネルギー表示の順序

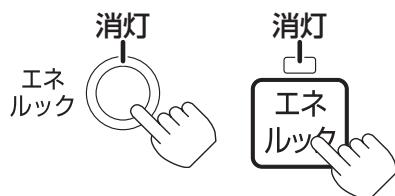
エネルギー を押すごとに 次の項目を表示します。

を押すごとに ひとつずつ表示します。



エネルギー表示をやめたいときは

- [エネルギー]スイッチを数回押すと元の表示に戻ります。
- 表示部右端の「項目数・表示の順番」表示で何回押すと元の表示に戻るかがわかります。
- 何も操作しない状態が約1分間続くと通常の表示に戻ります。



交互表示を停止したいときは

- グラフも表示する場合は数字とグラフが交互に表示します。
- [確定]スイッチを押すと表示が停止し、確定ランプが点滅します。再度[確定]スイッチを押すと交互表示に戻り、確定ランプが点灯します。
- 何も操作しない状態が約2分間続くと元の表示に戻ります。

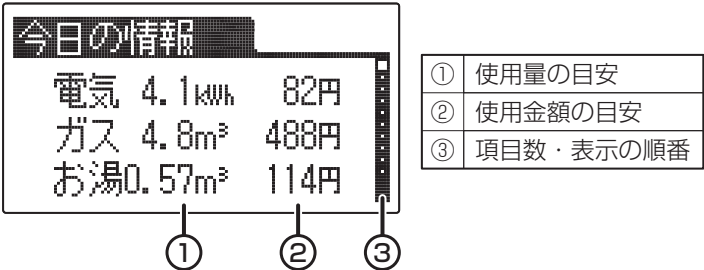


※C23の表示は電力測定ユニット(別売)の取り付けなどを行わないと表示しません。

エネルギー表示の内容

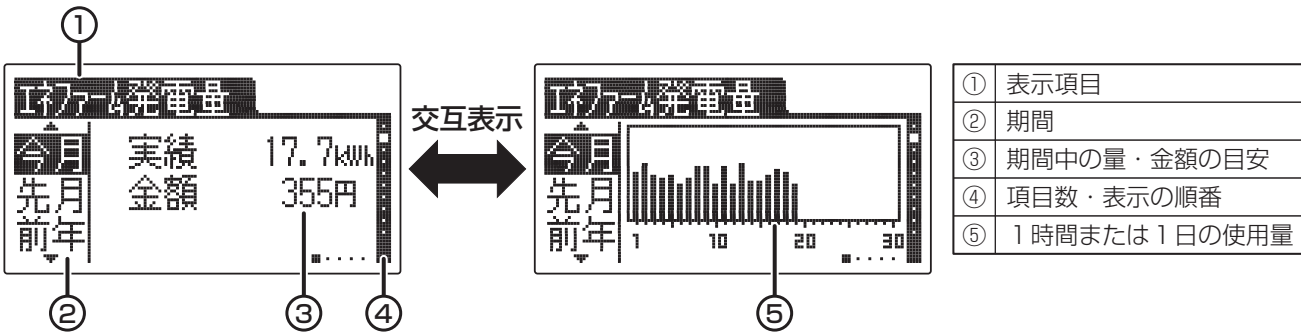
今日の情報

- 今日の電気・ガス・お湯の使用量と金額を表示します。



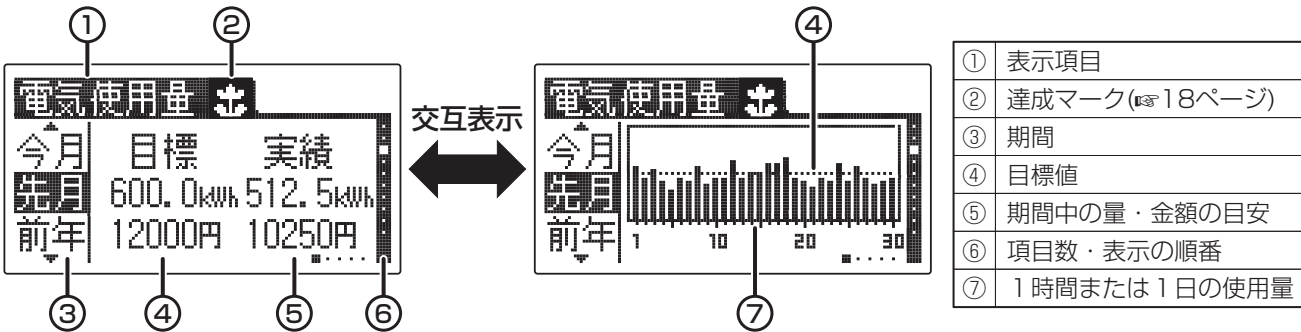
エネファーム発電量・太陽光発電量・購入電気・販売電気

- エネファーム発電量は発電ユニットで発電した電力量を表示します。
- 太陽光発電量は太陽光発電システムで発電した電力量を表示します。(※1)
- 購入電気は電力会社から購入した電力量を表示します。
- 販売電気は太陽光発電システムで発電した電力のうち電力会社に販売した電力量を表示します。(※1)



電気使用量・ガス・お湯・水道

- 電気使用量は家庭で使用した全ての電力量と目標値を表示します。
- ガスは発電ユニットと貯湯ユニットで使用したガスの量と目標値を表示します。(※2)
- お湯は貯湯ユニットで使用したお湯の量と目標値を表示します。(※3)
- 水道は家庭全体で使用した全ての水道量と目標値を表示します。(※3)



※1 太陽光発電システムの設置、電力会社との販売契約、電力測定ユニット(別売)の取り付けなどを行わないと表示しません。

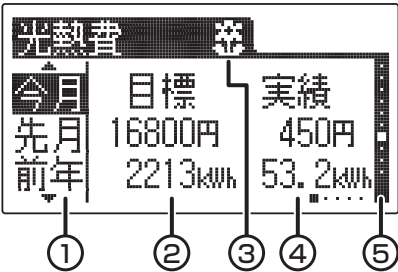
※2 電力測定ユニット(別売)とガスパルス付メーターを取り付けると発電ユニット・貯湯ユニット以外でのガスの使用(ガスファンヒーター・ガスコンロなど)を含んだ家庭全体で使用したガス消費量を表示します。

※3 電力測定ユニット(別売)と水道パルス付メーターを取り付けると水道の使用量を表示します。ただし、お湯の使用量は表示しません。

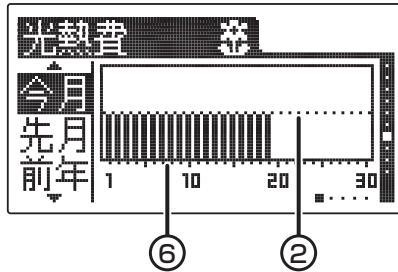
エネルギーを表示する

光熱費

- ・ ガス・お湯(水道)・電気の目標値と一次エネルギー消費量を表示します。
- ・ ガス・お湯(水道)・電気いずれか1つ、または合計して表示します。
- ・ 「光熱費計算の設定」でガス+電気を選択した場合のみ一次エネルギー消費量を表示します。



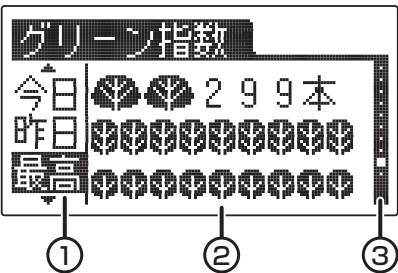
交互表示



①	期間
②	目標値
③	達成マーク(※18ページ)
④	期間中の光熱費・一次エネルギー消費量の目安
⑤	項目数・表示の順番
⑥	1時間または1日の使用量

グリーン指数(※61ページ)

- ・ CO₂の削減量を杉の木の本数に置き換えて表示します。
- ・ 杉の木1本あたりのCO₂の削減量は約14kg/年として計算しています。



①	期間
②	グリーン指数 🌲 …100本 🌲 …10本 🌲 …1本
③	項目数・表示の順番

お知らせ

- 「表示有無の設定」(P72ページ)で表示を「なし」または「しない」に設定した項目は表示しません。
- 「単価の設定」(P64ページ)で金額を設定していない場合、「表示有無の設定」(P72ページ)でエネルギー金額表示を「しない」に設定した場合は「-」を表示します。
- 一次エネルギー消費量とはガスのエネルギー量と電気を作るために必要なエネルギー量のことです。
- 「グリーン指数」は下記に基づいて算出しています。

$$\text{グリーン指数} = (A + B - C) \times D$$

A：発電ユニットで発電した電気のうち家庭内で電気として利用した量を平均的な火力発電所でまかなった場合のCO₂排出量

B：発電の際に回収した熱を一般的な給湯器でまかなった場合のCO₂排出量

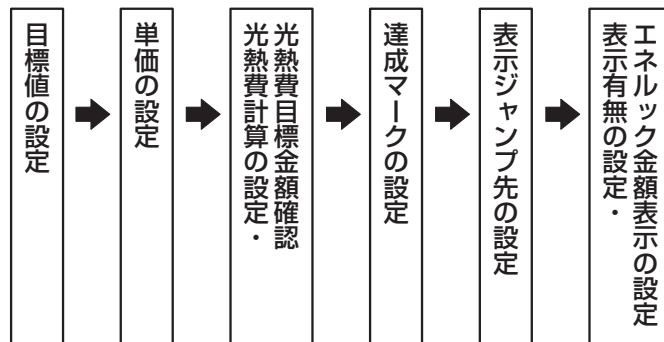
C：発電の際に発生したCO₂排出量

D：杉の木のCO₂吸収量をもとにした係数

- 停電すると太陽光発電システムに関する表示(太陽光発電量など)を一旦しなくなります。その後太陽光発電システムが発電を行うと再び表示するようになります。

エネルギー表示の設定をする

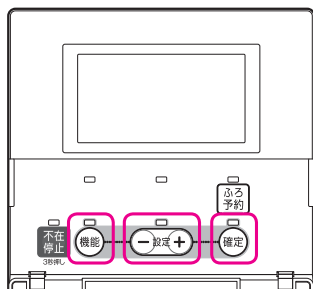
- 時刻設定を行ってください。
- エネルギーの機能を充分お使いいただくためには右記設定を行ってください。
設定をしないとエネルギー表示のデータが一部表示されません。
- 電力測定ユニット(別売)の取り付けなどを行わないと表示しない項目があります。
- 停電すると太陽光発電システムに関する設定(表示有無太陽光発電量など)が一旦できなくなります。その後太陽光発電システムが発電を行うと再び設定できるようになります。



目標値の設定

- ひと月(30日)分の電気・ガス・お湯・水道の使用量の目標値を設定します。
目標値に対してどの程度達成できたかをエネルギー表示や達成マークでお知らせします。

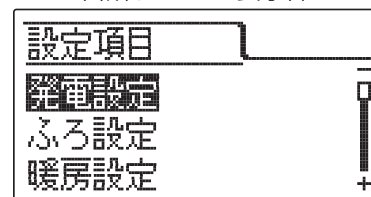
台所リモコン



1 ふたを開ける

2 機能を押す

台所リモコン表示部



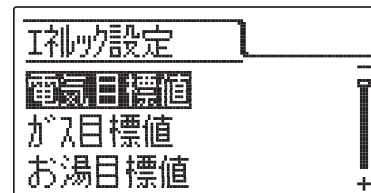
お知らせ

- [給湯]スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時に目標値は設定されていません。
- 目標値を設定しないとエネルギー表示の目標値や達成マークを表示しません。
- 手順7で[確定]スイッチを押した後(設定内容を表示中)、[機能]スイッチを押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常表示に戻ります。

3 -設定+ で「エネルギー設定」を選び、 機能を押す

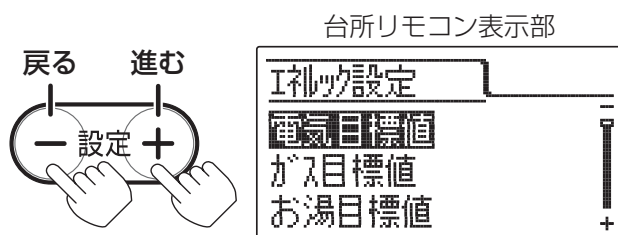
- エネルギー設定グループの項目を表示します。

台所リモコン表示部



4 設定+ で項目を選ぶ

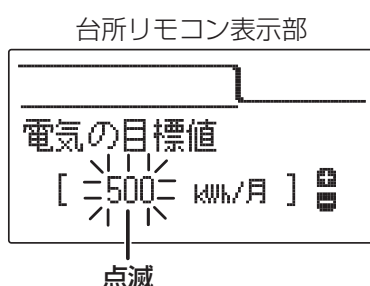
- 「電気目標値」、「ガス目標値」、「お湯目標値」(※)、「水道目標値」(※)から選びます。



※ 電力測定ユニット(別売)の取り付けなどにより表示する項目が異なります。

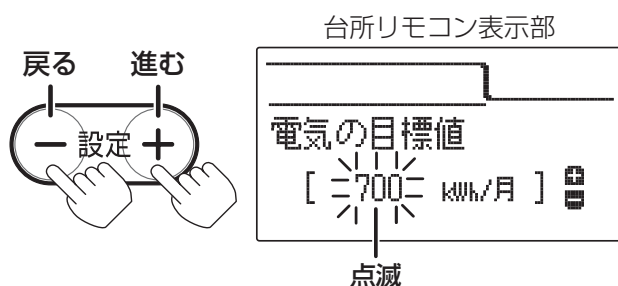
5 確定を押す

- 現在の設定が点滅します。



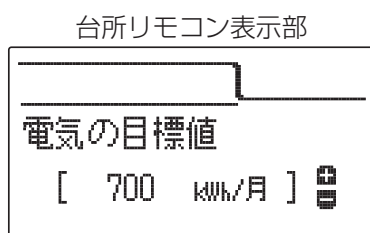
6 設定+ で目標値を選ぶ

- 1回ずつ押すと1単位、押し続けると10単位、更に押し続けると100単位で変わります。



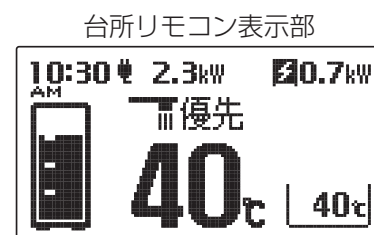
7 確定を押す

- 音声で「変更されました」とお知らせします。
- 他の目標値を設定するときは、手順2～7を繰り返します。



8 ふたを閉じる

- 通常の表示に戻ります。
- 約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

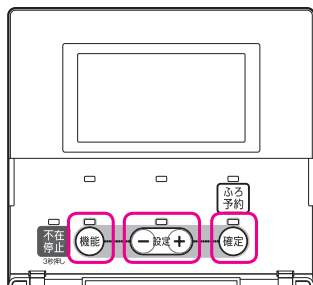


エネルギー表示の設定をする

単価の設定

お客様が契約している電力会社・水道局・ガス会社などの購入単価・販売単価を設定します。

台所リモコン



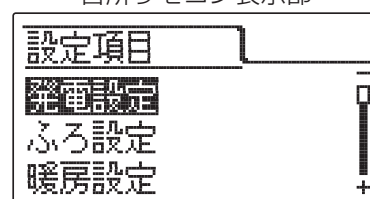
お知らせ

- ・[給湯]スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- ・お買い上げ時は「購入電気単価」・「販売電気単価」は「20円/kwh」、都市ガスの「ガス単価」は「0円/m³」、「水道単価」は「200円/m³」に設定されていますが、LPガスの単価は設定されていません。
- ・手順7で[確定]スイッチを押した後(設定内容を表示中)、[機能]スイッチを押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- ・途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常表示に戻ります。

1 ふたを開ける

2 機能を押す

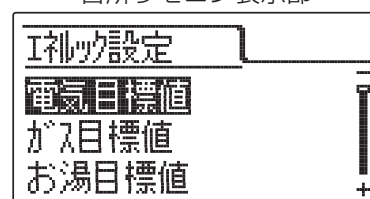
台所リモコン表示部



3 設定+で「エネルギー設定」を選び、確定を押す

- ・エネルギー設定グループの項目を表示します。

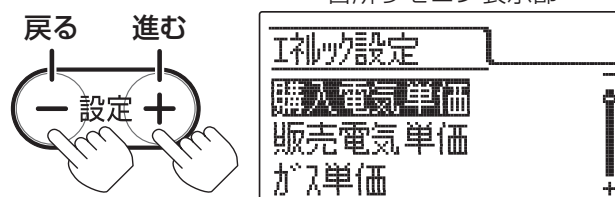
台所リモコン表示部



4 設定+で項目を選ぶ

- ・「購入電気単価」、「販売電気単価」(※)、「ガス単価」、「水道単価」から選びます。

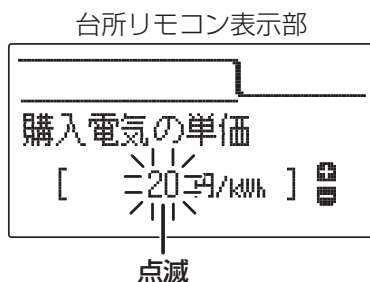
台所リモコン表示部



※ 電力測定ユニット(別売)の取り付けなどにより表示します。

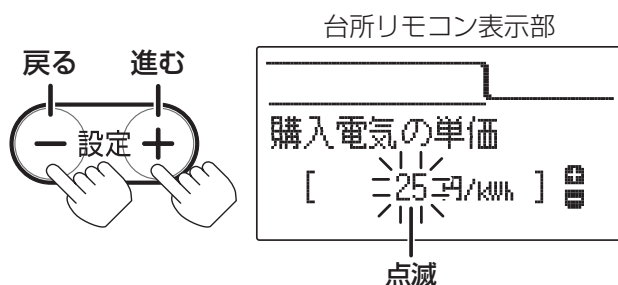
5 〔確定〕を押す

- 現在の設定が点滅します。



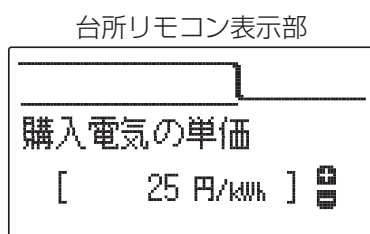
6 〔-設定+〕で単価を選ぶ

- 1回ずつ押すと1単位、押し続けると10単位で変わります。



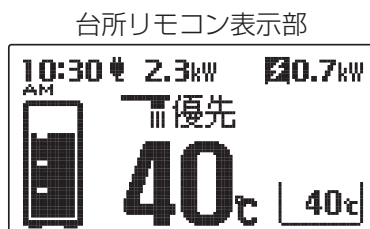
7 〔確定〕を押す

- 音声で「変更されました」とお知らせします。
- 他の単価を設定するときは、手順2～7を繰り返します。



8 ふたを閉じる

- 通常の見出しに戻ります。
- 約40秒間放置しても通常の見出しに戻ります。

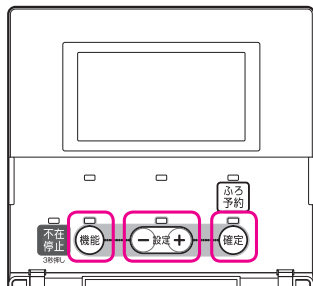


エネルギー表示の設定をする

光熱費計算の設定・光熱費目標金額確認

- ・「光熱費計算」で「光熱費」の計算内容を設定します。
- ・「光熱費目標金額確認」で光熱費計算で設定した内容の目標金額の合計を表示します。

台所リモコン



お知らせ

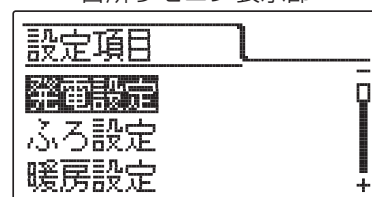
- ・[給湯]スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- ・「光熱費計算」はお買い上げ時に「ガス＋電気」に設定されています。
- ・「光熱費計算」を「OFF」に設定すると「光熱費目標金額確認」は「――円」と表示します。
- ・「光熱費計算」の設定内容全てに目標値を設定してください。設定していないと金額表示は「――円」を表示します。
- ・手順7で[確定]スイッチを押した後(設定内容を表示中)、[機能]スイッチを押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- ・途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常表示に戻ります。

「光熱費目標金額確認」の場合は手順6・7の操作は不要です。

1 ふたを開ける

2 機能 を押す

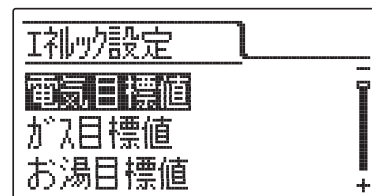
台所リモコン表示部



3 -設定+ で「エネルギー設定」を選び、 確定 を押す

- ・エネルギー設定グループの項目を表示します。

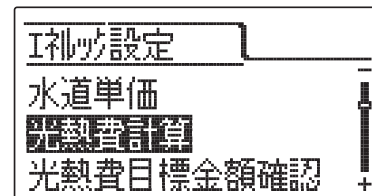
台所リモコン表示部



4 -設定+ で項目を選ぶ

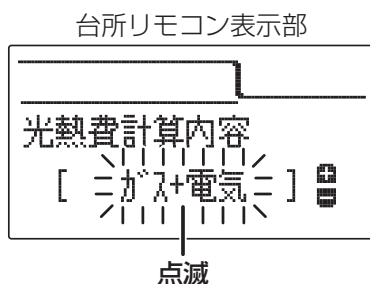
- ・「光熱費計算」、「光熱費目標金額確認」から選びます。

台所リモコン表示部



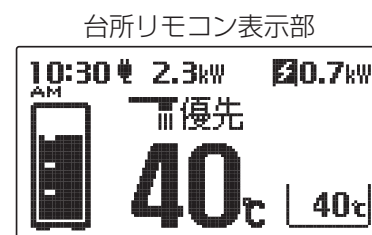
5 ⑤を押す

- 光熱費計算の場合は現在の設定が点滅します。
- 光熱費目標金額確認の場合は目標金額を表示します。



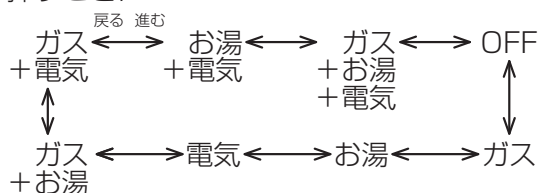
8 ふたを閉じる

- 通常の表示に戻ります。
- 約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

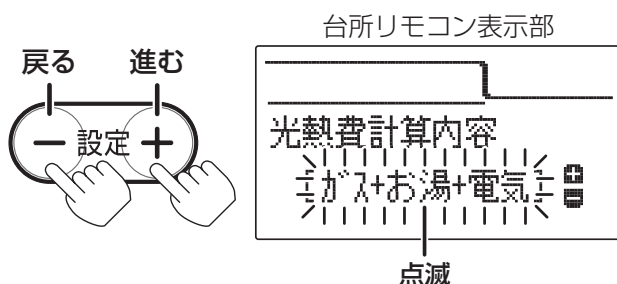


6 ⑥で光熱費計算内容を選ぶ

- 押すごとに



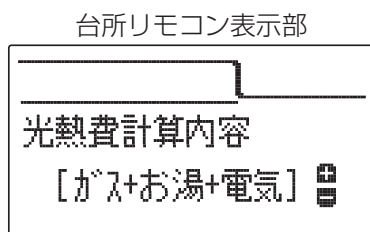
の順で変更できます。(※)



※ お湯表示は電力測定ユニット(別売)などの取り付けにより水道表示になる場合があります。

7 ⑦を押す

- 音声で「変更されました」とお知らせします。



エネルギー表示の設定をする

達成マークの設定

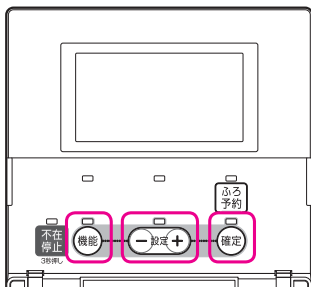
- 達成マークは目標を設定した項目の目標値に対する達成度合を各項目に表示します。
- 「達成マーク表示有無」で達成マークを表示するかしないかを設定します。
- 「達成マーク種類」で3種類の達成マークのうちどれを表示させるかを設定します。

達成マークの種類

達成度	目標値を大きく達成しています	ほぼ目標値通りです	目標値を大きく下回っています
花			
クローバー			
顔			

- 「達成マーク表示内容」でどの項目の目標値達成状況を通常画面に表示するかを設定します。

台所リモコン



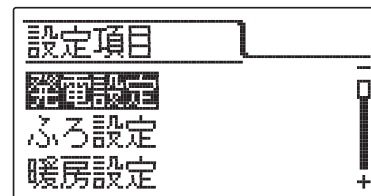
お知らせ

- [給湯]スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 「達成マーク表示有無」を「する」に設定しても、「目標値の設定」を設定していない場合は表示しません。
- お買い上げ時の設定は「達成マーク表示有無」は「する」、「達成マーク種類」は「花」、「達成マーク表示内容」は「電気使用量」です。
- 手順7で[確定]スイッチを押した後(設定内容を表示中)、[機能]スイッチを押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常表示に戻ります。

1 ふたを開ける

2 機能 を押す

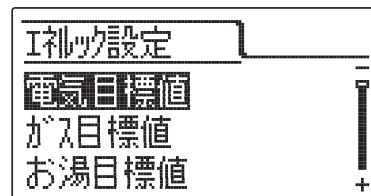
台所リモコン表示部



3 -設定+ で「エネルギー設定」を選び、確定 を押す

- エネルギー設定グループの項目を表示します。

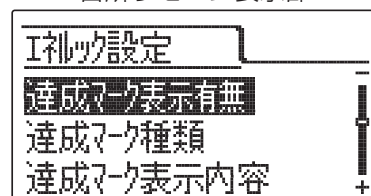
台所リモコン表示部



4 -設定+ で項目を選ぶ

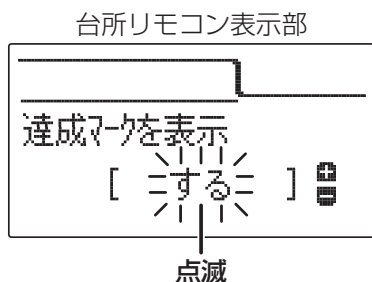
- 「達成マーク表示有無」、「達成マーク種類」、「達成マーク表示内容」から選びます。

台所リモコン表示部



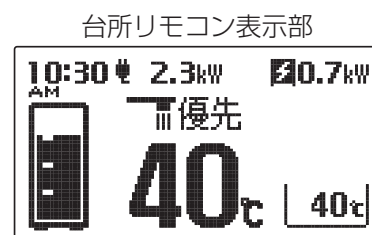
5 〔確定〕を押す

- 現在の設定が点滅します。



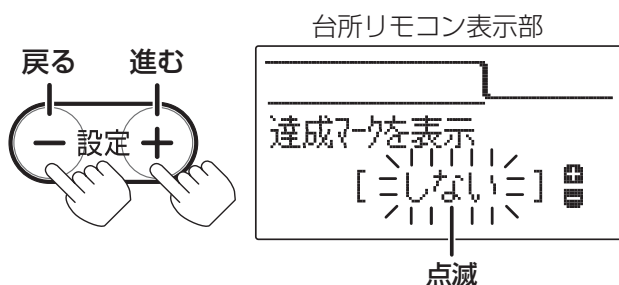
8 ふたを閉じる

- 通常の表示に戻ります。
- 約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。



6 〔-設定+〕で達成マークを選ぶ

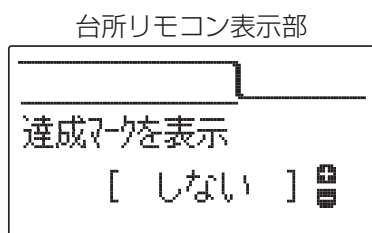
- 達成マーク表示有無の場合**
押すごとに する<=>しない を交互に繰り返します。
- 達成マーク種類の場合**
押すごとに
花<=>クローバー<=>顔
↑
戻る 進む
の順で変更できます。
- 達成マーク表示内容の場合**
押すごとに
→電気使用量<=>ガス←
→光熱費<=>お湯←
の順で変更できます。(※)



※お湯表示は電力測定ユニット(別売)などの取り付けにより水道表示になる場合があります。

7 〔確定〕を押す

- 音声で「変更されました」とお知らせします。

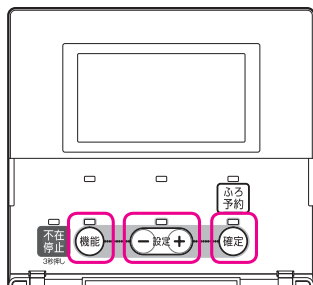


エネルギー表示の設定をする

表示ジャンプ先の設定

[エネルギー]スイッチを押して次の項目を表示させたときに、最初に表示する期間を設定します。

台所リモコン



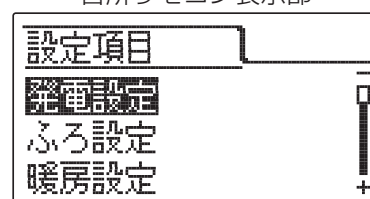
お知らせ

- [給湯]スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時は「今月」に設定されています。
- グリーン指数は変更できません。「今日」から表示します。
- 手順7で[確定]スイッチを押した後(設定内容を表示中)、[機能]スイッチを押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

1 ふたを開ける

2 機能を押す

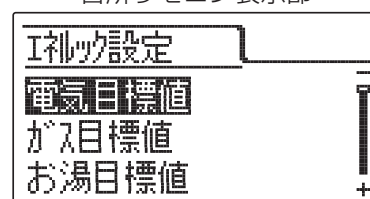
台所リモコン表示部



3 設定+で「エネルギー設定」を選び、確定を押す

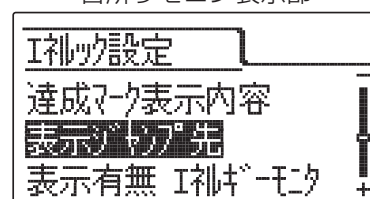
- エネルギー設定グループの項目を表示します。

台所リモコン表示部



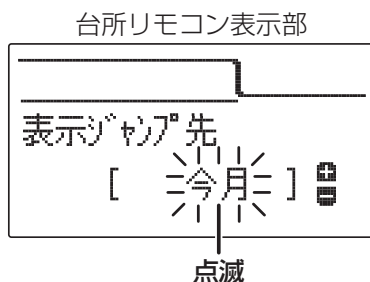
4 設定+「表示ジャンプ先」を選ぶ

台所リモコン表示部



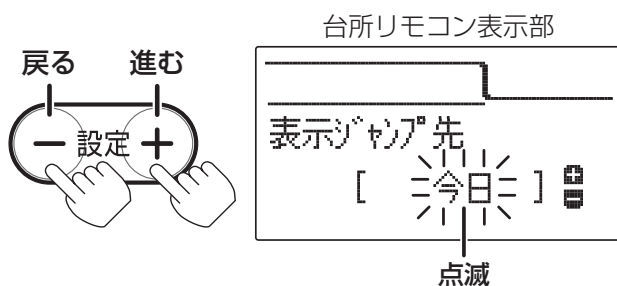
5 〔確定〕を押す

- 現在の設定が点滅します。



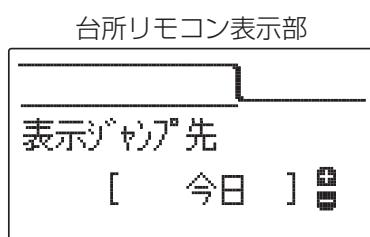
6 〔-設定+〕で表示ジャンプ先を選ぶ

- 押すごとに
戻る 進む
 今月 ↔ 先月 ↔ 前年 ↔ 今日
 ↑ ↓
 先週 ↔ 今週 ↔ 昨日
 の順で変更できます。



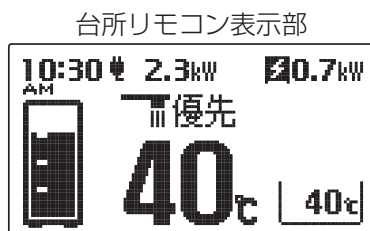
7 〔確定〕を押す

- 音声で「変更されました」とお知らせします。



8 ふたを閉じる

- 通常の表示に戻ります。
- 約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

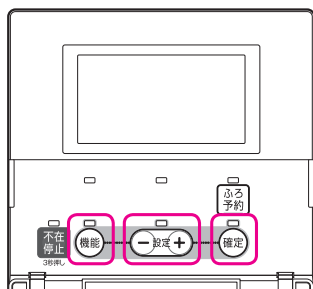


エネルギー表示の設定をする

表示有無・エネルギー金額表示の設定

- ・「表示有無○○○○」でエネルギー表示の各項目を表示するかしないかを項目ごとに設定します。
- ・「エネルギー金額表示」でエネルギー表示の各項目に金額を表示するかしないかを設定します。
お買い上げ時には「しない」に設定しています。「する」に設定すると「単価の設定」(P.64ページ)で設定した金額に基づいて金額を表示します。

台所リモコン



お知らせ

- ・[給湯]スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- ・表示有無エネルギーモニタの設定について

トップ+待機：

エネルギー表示の最初と[給湯]スイッチを「切」にしたときに表示します。

トップ：

エネルギー表示の最初に表示し、[給湯]スイッチを「切」にしたときは通常表示になります。

なし：

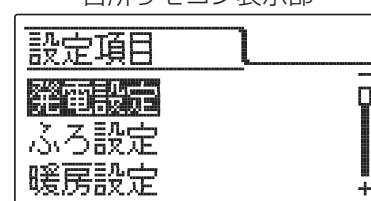
エネルギー表示で表示しません。[給湯]スイッチを「切」にしたときは通常表示になります。

- ・手順7で[確定]スイッチを押した後(設定内容を表示中)、[機能]スイッチを押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- ・途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常表示に戻ります。

1 ふたを開ける

2 機能 を押す

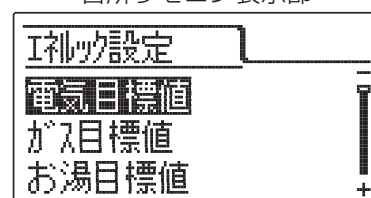
台所リモコン表示部



3 -設定+ で「エネルギー設定」を選び、確定 を押す

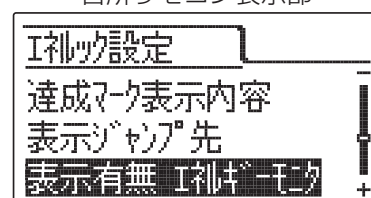
- ・エネルギー設定グループの項目を表示します。

台所リモコン表示部



4 -設定+ で項目を選ぶ

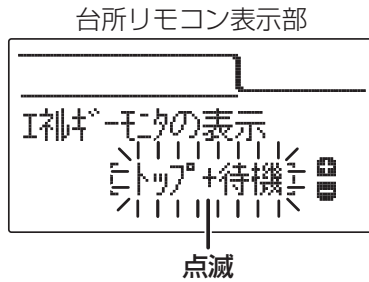
台所リモコン表示部



※「表示有無太陽光発電量」、「表示有無販売電気」、「表示有無水道」は、電力測定ユニット(別売)の取り付けなどにより表示します。

5 確定を押す

- 現在の設定が点滅します。



6 設定+で表示項目を選ぶ

- エネルギーモニタの場合

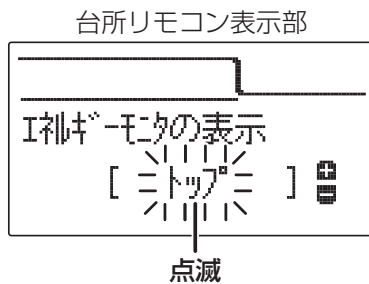
押すごとに

トップ+待機 $\leftrightarrow$ トップ+なし

を順番に繰り返します。

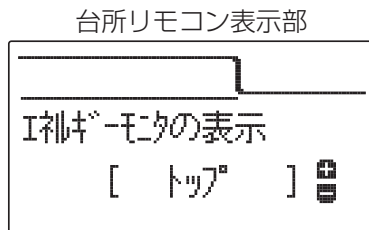
- エネルギーモニタ以外の場合

押すごとに する $\leftrightarrow$ しない を交互に繰り返します。



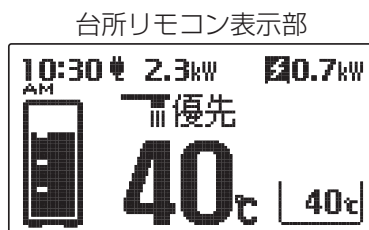
7 確定を押す

- 音声で「変更されました」とお知らせします。



8 ふたを閉じる

- 通常の表示に戻ります。
- 約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

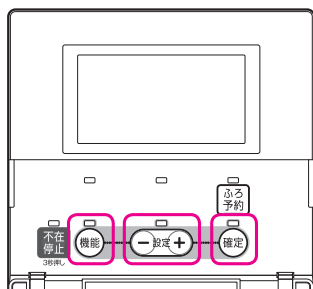


エネルギー表示の設定をする

初期化・クリアの設定

- ・「エネルギー設定初期化」は「エネルギー設定」の設定内容をお買い上げ時の状態に戻したいときに設定します。
「リモコンの初期値設定一覧」(P.107ページ)
- ・「グリーン指数クリア」はグリーン指数の積算値を消去します。
- ・「経過日数初期化」は今月の積算開始日を設定します。操作した日が1日目になります。

台所リモコン



お知らせ

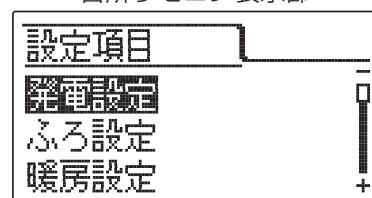
- ・ [給湯]スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- ・ お買い上げ時は「しない」に設定されています。
- ・ 手順8で[確定]スイッチを押した後(設定内容を表示中)、[機能]スイッチを押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- ・ 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常表示に戻ります。

「グリーン指数クリア」・「経過日数初期化」の場合は手順7の操作は不要です。

1 ふたを開ける

2 機能を押す

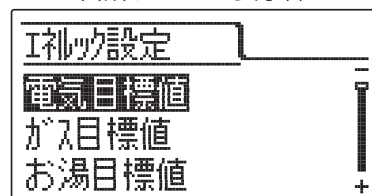
台所リモコン表示部



3 設定+で「エネルギー設定」を選び、確定を押す

- ・ エネルギー設定グループの項目を表示します。

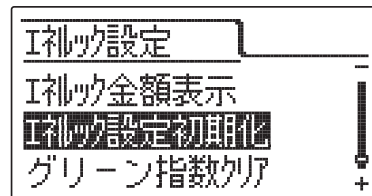
台所リモコン表示部



4 設定+で項目を選ぶ

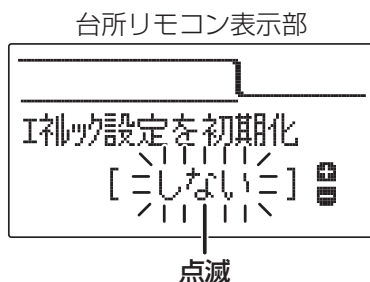
- ・ 「エネルギー設定初期化」、「グリーン指数クリア」、「経過日数初期化」から選びます。

台所リモコン表示部



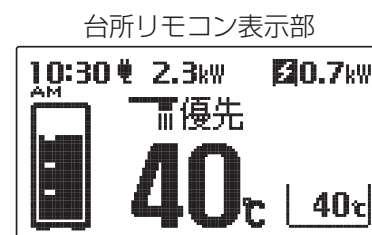
5 〔確定〕を押す

- 現在の設定が点滅します。



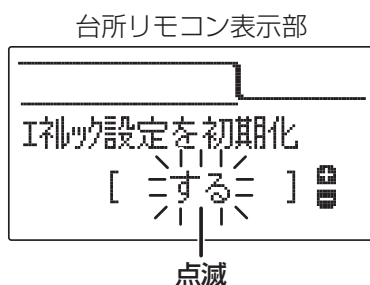
9 ふたを閉じる

- 通常の表示に戻ります。
- 約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。



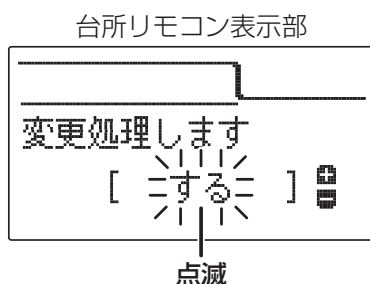
6 〔-設定+〕で「する」を選ぶ

- 押すごとに する<=>しない を交互に繰り返します。



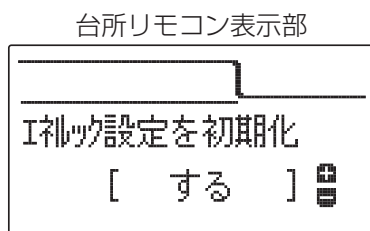
7 〔確定〕を押す

- 設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。



8 再度 〔確定〕を押す

- 音声で「変更されました」とお知らせし初期化またはクリアします。
- 初期化後は自動的に設定が「しない」に戻ります。



設定メニュー

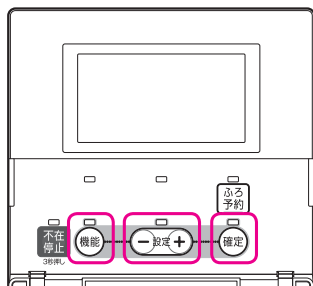
設定のしかた	78
機能設定メニュー一覧	80
発電設定(台所リモコン)	80
ふろ設定(台所リモコン)	80
暖房設定(台所リモコン)	81
エネルギー設定(台所リモコン)	81
音声・画面設定(台所リモコン/浴室リモコン)	83
時刻・その他設定(台所リモコン)	84
ふろ水位設定(浴室リモコン)	84

設定のしかた

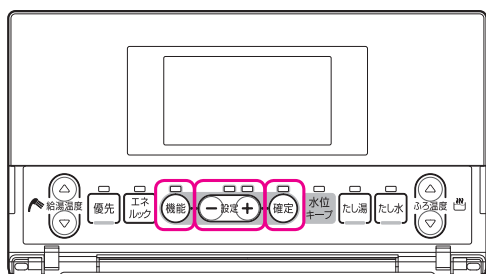
[機能]スイッチを押すと表示される機能設定メニューからさまざまな設定ができます。

操作例：画面は「音声ガイド音量」の設定をするときの画面です。

台所リモコン



浴室リモコン



お知らせ

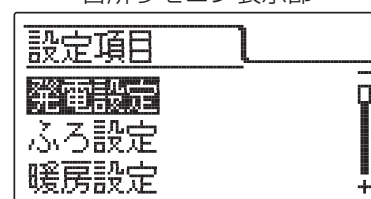
- [給湯]スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常が表示に戻ります。
- 現在時刻の設定を行っていない場合は、[機能]スイッチを押すと「現在時刻」の設定画面を表示します。

1 ふたを開ける

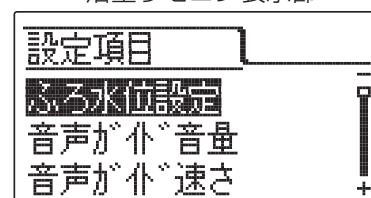
2 機能を押す

- 設定項目画面が表示されます。

台所リモコン表示部

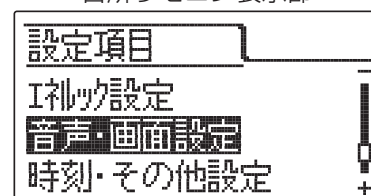


浴室リモコン表示部



3 設定で設定するグループの項目を選ぶ (台所リモコンのみ)

台所リモコン表示部

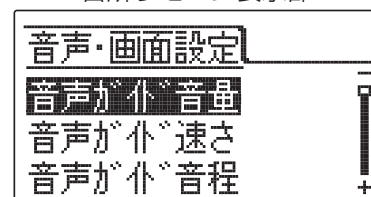


4 確定を押す

(台所リモコンのみ)

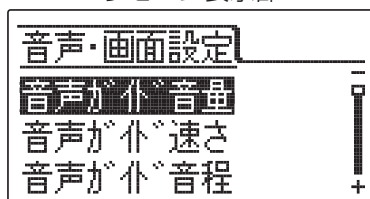
- 選んだグループの画面が表示されます。

台所リモコン表示部



5 設定 で設定する項目を選ぶ

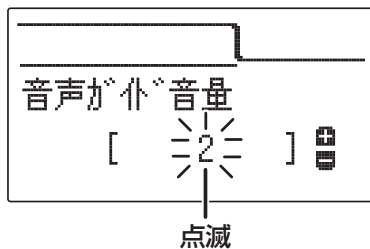
リモコン表示部



6 を押す

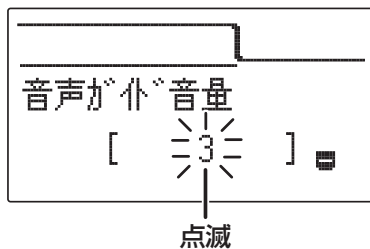
- 設定したい項目の画面が表示されます。

リモコン表示部



7 設定 で設定を変更する

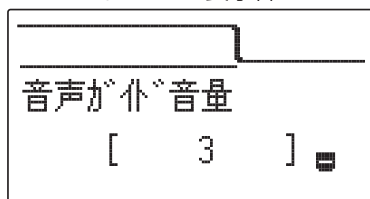
リモコン表示部



8 を押す

- 音声で「変更されました」とお知らせします。

リモコン表示部



9 ふたをとじる

- 通常の表示に戻ります。
- 約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

機能設定メニュー一覧

この表の見かた

設定する項目		設定値の内容
項目	設定値	内容
発電設定		
発電運転	●運転 停止	発電ユニットを運転または停止します。 「発電ユニットを運転・停止させる」(P51ページ)

●が付いた設定値はお買い上げ時の設定です。

「●」はお買い上げ時の設定です。

発電設定(台所リモコン)

項目	設定値	内容
発電設定		
発電運転	●運転 停止	発電ユニットを運転または停止します。 「発電ユニットを運転・停止させる」(P51ページ)

ふろ設定(台所リモコン)

項目	設定値	内容
ふろ設定		
ふろ予約時刻	●PM5:00	お湯はりを予約します。 「予約時刻を設定する」(P36ページ)
ふろ保温時間	0～24時間 ●4.0時間	おふろの保温時間を設定します。 ・ [設定]スイッチでご希望の時間に設定します。 ・ 設定時間は0～10時間までは30分単位、10時間以上は1時間単位で変わります。最大24時間まで設定できます。
湯はり中断	●する しない	ふろ自動運転、たし湯運転中に給湯すると給湯を優先するため、ふろ自動運転は一時中断することがあります。湯はり中断を「しない」に設定すると中断しません。 ・ 湯はり中断する ふろ自動運転中やたし湯中に給湯すると、給湯が優先されお湯はりを中断することがあります。給湯が終わると再開します。中断するため沸き上がりが遅くなります。 ・ 湯はり中断しない ふろ自動運転中やたし湯中に給湯しても、ふろ自動運転とたし湯は中断しません。 給湯量が少なくなることがあります。給湯するとふろ温度のお湯が出ます。

●はお買い上げ時の設定です。

ふろ設定(台所リモコン)

項目	設定値	内容
ふろ設定		
配管クリーン	●する ●しない	<p>ふろ自動運転終了後に、ふろ配管からきれいな水(約5L)が流れ、ふろ配管内の残り湯を排出するか設定します。浴そうのお湯が循環アダプターより低くなると作動します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 下記の場合は配管クリーンを「する」に設定しても作動しません。 <ul style="list-style-type: none"> • 浴そうの排水栓を抜く前のお湯(水)の量が循環口より上約10cm未満の場合 • 浴そうのお湯(水)を排水しているときに、[給湯]スイッチが「切」になっている場合 • 浴そうのお湯(水)を排水しているときに、[ふろ自動]スイッチが「入」になっている場合 • 浴そうのお湯(水)を排水しているときに、給湯すると配管クリーンが作動しないことがあります。 • 配管クリーンを中止する場合は[給湯]スイッチを「切」にしてください。

暖房設定(台所リモコン)

項目	設定値	内容
暖房設定		
暖房運転(※1)	ON ●OFF	暖房水を使った暖房機を接続しているときに設定します。 「暖房する(暖房水を使った暖房機を接続しているとき)」(P48ページ)
浴室暖房運転	運転 予約 ●停止	浴室暖房機を接続しているときに設定します。 「浴室暖房を使う(浴室暖房機を接続しているとき)」(P44ページ)
浴室暖房予約	●未設定	浴室暖房の運転を予約します。 「浴室暖房の予約時刻を設定する」(P45ページ)
暖房静音	●未設定	暖房機の運転音を抑えたい時間を設定します。 「暖房時の音を下げる(暖房静音)」(P46ページ)

※1 設置時の設定によっては表示しない場合があります。

エネルギー設定(台所リモコン)

項目	設定値	内容
エネルギー設定		
電気目標値 ガス目標値 お湯目標値 水道目標値(※2)	●未設定	ひと月(30日)分の電気・ガス・お湯・水道の使用量の目標値を設定します。 「目標値の設定」(P62ページ)
購入電気単価 販売電気単価(※2) ガス単価 水道単価	●購入電気単価：20円/kwh ●販売電気単価：20円/kwh ●ガス単価：0円/m ³ ●水道単価：200円/m ³	電力会社・水道局・ガス会社などの購入単価・販売単価を設定します。 「単価の設定」(P64ページ)

※2 電力測定ユニット(別売)などの取り付けを行わないと表示しません。

機能設定メニュー一覧

● はお買い上げ時の設定です。

エネルギー設定(台所リモコン)

項目	設定値	内容
エネルギー設定		
光熱費計算 光熱費目標金額確認	光熱費計算 ●ガス＋電気 お湯＋電気 ガス＋お湯＋電気 OFF ガス お湯 電気 ガス＋お湯	光熱費の計算内容を設定したり、目標金額を確認します。 「 光熱費計算の設定・光熱費目標金額確認 」(P.66ページ)
達成マーク表示有無	●する しない	達成マークについて設定します。 「 達成マークの設定 」(P.68ページ)
達成マーク種類	●花 クローバー 顔	達成マークの種類について設定します。 「 達成マークの設定 」(P.68ページ)
達成マーク表示内容	●電気使用量 ガス お湯 光熱費	達成マークの表示内容について設定します。 「 達成マークの設定 」(P.68ページ)
表示ジャンプ先	●今月 先月 前年 今日 昨日 今週 先週	[エネルギー]スイッチを押して次の項目を表示させたときに、 最初に表示する期間の設定をします。 「 表示ジャンプ先の設定 」(P.70ページ)
表示有無 エネルギーモニタ	●トップ＋待機 トップ なし	表示内容の有無を設定します。 「 表示有無・エネルギー金額表示の設定 」(P.72ページ)
表示有無 今日の情報/ エネファーム発電量/ 太陽光発電量(※2)/ 電気使用量/ガス/お湯/ 水道(※2)/光熱費/ グリーン指数	●する しない	
表示有無 購入電気/ 販売電気(※2)/ エネルギー金額表示	する ●しない	
エネルギー設定初期化 グリーン指数クリア 経過日数初期化	する ●しない	各項目の初期化やクリアをします。 「 初期化・クリアの設定 」(P.74ページ)

※2 電力測定ユニット(別売)などの取り付けを行わないと表示しません。

●はお買い上げ時の設定です。

音声・画面設定(台所リモコン/浴室リモコン)

項目	設定値	内容
音声・画面設定		
音声ガイド音量	00(切) 0(切) 1(小) ●2(中) 3(大)	音声ガイドの音量を設定します。 ・ 台所リモコン、浴室リモコンは別々に音量設定をすることができます。
	00(切)： 音声ガイド、エネルギー表示の音声ガイドが消えますが、呼び出し音は消えません。 0(切)： 音声ガイドは消えますが、エネルギー表示の音声ガイドと呼び出し音は消えません。	
音声ガイド速さ	1(遅い) 2(少し遅い) ●3(普通) 4(少し速い) 5(速い)	音声ガイドの速さを設定します。 ・ 台所リモコン、浴室リモコンは別々に速さの設定をすることができます。
音声ガイド音程	1(低い) 2(少し低い) ●3(普通) 4(少し高い) 5(高い)	音声ガイドの音程を設定します。 ・ 台所リモコン、浴室リモコンは別々に音程の設定をすることができます。
インターホン音量	1(小) ●2(中) 3(大)	インターホン(通話)するときの音量を設定します。 「通話音量を設定する」 (P.40ページ) ・ 台所リモコン、浴室リモコンは別々に音量設定をすることができます。
操作音量	0(無) 1(小) ●2(中) 3(大)	スイッチを操作するときの音量を設定します。 ・ 台所リモコン、浴室リモコンは別々に音量設定をすることができます。
表示明るさ	1～7 ●4	リモコン表示部の明るさを設定します。 ・ 台所リモコン、浴室リモコンの明るさは別々に設定することができます。
表示コントラスト	1～9 ●5	リモコン表示部のコントラスト(濃淡のバランス)を調節します。 ・ 台所リモコン、浴室リモコンのコントラストは別々に設定することができます。
表示白黒反転	●しない する	リモコン表示部の表示を白黒反転させます。 ・ 台所リモコン、浴室リモコンの表示白黒反転は別々に設定することができます。

機能設定メニュー一覧

●はお買い上げ時の設定です。

音声・画面設定(台所リモコン/浴室リモコン)

項目	設定値	内容
表示画面省エネモード	●明-暗 明-消 常に点灯 常に消灯	リモコン表示部のバックライトの状態を変更します。 ・台所リモコン、浴室リモコンの表示画面省エネモードは別々に設定することができます。 ・「明-暗」・「明-消」は給湯設定温度を55℃以上に設定している場合は表示画面省エネモードにはなりません。 ・「明-暗」・「明-消」は表示画面省エネモード中にリモコンを操作すると表示部のバックライトは元の明るさに戻ります。貯湯ユニットを使用しなければ約10秒後に再び表示画面省エネモードになります。
表示画面省エネモードの設定内容		
モード設定		表示画面省エネモードの内容
明-暗	貯湯ユニットを使用しない状態が約5分間続くと表示部のバックライトを暗くします。	
明-消	貯湯ユニットを使用しない状態が約5分間続くと表示部のバックライトを消灯します。	
常に点灯	表示部のバックライトを常に明るくします。	
常に消灯	表示部のバックライトを常に消灯します。	
標準バックライト色	●1(白) 2～7(薄い緑) 8(緑)	リモコン表示部の通常のバックライトの色を変更します。 ・台所リモコン、浴室リモコンのバックライト色は別々に設定することができます。
発電時バックライト色	●1(白) 2～7(薄い緑) 8(緑)	リモコン表示部の発電時のバックライトの色を変更します。 ・台所リモコン、浴室リモコンのバックライト色は別々に設定することができます。

時刻・その他設定(台所リモコン)

項目	設定値	内容
時刻・その他設定		
現在時刻	●PM 0 : 00	現在時刻の設定をします。 「 現在時刻の設定 」(P24ページ)
時刻表示12h/24h	●12h 24h	時計の表示を「AM・PM表示」または「24時間表示」に設定します。 「 時計の表示方法の設定 」(P26ページ)
連絡先登録表示	●未設定	連絡先の電話番号を1件登録・表示することができます。 ・販売店またはエネファームコールセンターの電話番号を登録してください。(裏表紙に記載)
燃料電池稼働時間	-	発電ユニット(燃料電池)の稼働時間を確認します。 「 発電ユニット稼働時間の確認 」(P50ページ)
リモコン設定初期化 (台所リモコン/浴室リモコン)	する ●しない	台所リモコンの場合は「音声・画面設定」をお買い上げ時の状態にします。浴室リモコンの場合は「 ふろ水位設定 」以外の「機能設定」をお買い上げ時の状態にします。 ・初期化後は自動的に設定が「しない」に戻ります。

ふろ水位設定(浴室リモコン)

項目	設定値	内容
ふろ水位設定	1～10 ●5	ふろ自動運転時のお湯はりの水位を設定します。 「 お湯はりの水位を設定する 」(P33ページ)

故障かな？

修理を依頼する前に	86
給湯(シャワー)・ふろに関すること	86
発電に関すること	87
暖房に関すること	87
貯湯ユニット・リモコンに関すること	88
故障表示一覧表	89
故障表示の末尾がFの場合 (発電ユニットに故障・異常がある場合)	89
故障表示の末尾が数字の場合 (貯湯ユニットに故障・異常がある場合)	90
運転動作モード一覧表	92
安全装置	92
発電ユニット	92
貯湯ユニット	93
停電が発生したら？	93
停電が発生した場合	93
異常時の処置方法	94

修理を依頼する前に

次のような場合は故障ではありません。修理を依頼する前にもう一度確認してください。

給湯(シャワー)・ふろに関すること

こんなときは		確 認
給湯(シャワー)・ふろ	初めて点火するとき、なかなか点火しない	ガス配管内に空気が入っているためです。給湯栓を閉じ、再度開く操作を繰り返してください。
	給湯栓を開いてもお湯が出ない	少流量では点火しません。給湯栓をもっと開いて使用してください。 ガス栓または給水元栓が閉じているためです。開いてください。 断水しているためです。 ガスメーターがガスを遮断しているためです。マイコンメーターをご確認いただき、遮断されている場合はガス会社に連絡の上、コールセンターまでご連絡ください。 給水水抜き栓の給水口フィルターにゴミなどが詰まっているためです。 「手入れ」(P.98ページ) 凍結しているためです。 [給湯]スイッチが「切」になっているためです。
	給湯栓を開いてもすぐにお湯にならない	貯湯ユニットから給湯栓まで距離があり、配管内に水が残っているため多少時間がかかります。
	低温のお湯が出ない	水温が高いときに低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。給湯栓をもっと開いて水と混ぜて使用してください。
	高温のお湯が出ない	ガス栓が全開になっていないためです。 給湯温度の設定が低いためです。 湯はり中断を「しない」にした場合、お湯はり中に給湯すると給湯温度はふろ温度になります。
	給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンに「優先」を表示していない場合は調節できません。 「優先切替」(P.29ページ)
	貯湯温度表示がリモコン設定温度以上の範囲を示しているのに補助熱源機が作動する	給湯開始時に給湯温度を早く設定温度にするため、強制的に補助熱源機を作動させているためです。通常は30秒程度で停止します。
	貯湯温度表示が夏季より冬季の方が低くなる	夏季の給水温は25℃程度、冬季では5℃程度になります。貯湯温度表示は、タンク内のお湯の平均温度を表示しているため、冬期はタンク内の平均温度が低くなる場合があります。
	機器に異常がない(エラー表示なし)のに、お湯にならない	長時間(10分程度)お湯にならない場合は給湯配管の取り回しの改善が必要な場合があります。エネファームコールセンター(0120-870486)へご連絡ください。
	ふろのお湯がぬるいまたはあつい	循環アダプターにゴミが詰まっていたり、循環アダプターが確実に取り付けられていないためです。
	使用中に停電になり、再通電後もお湯が出ない	一度電源が切れると、再通電後は自動的には点火しません。 「給湯・おふろ」(P.28～38ページ)に従ってやり直してください。
	出湯量・お湯はり量が少ない	貯湯タンクのお湯がなくなったときに、暖房端末機の運転・追いだし運転等と同時に給湯を行うと出湯量が減少することがありますが、故障ではありません。
	お湯はり量が多い	残り湯が設定水位付近にある状態でふろ自動運転を行うと、設定水位より多くお湯はりをすることがあります。 循環アダプターにゴミが詰まっているためです。
	湯温・湯量が不安定なことがある	他の給湯栓を同時に使用すると湯温が熱くなったり、ぬるくなったり、湯量が少なくなることがあります。 水道の圧力や配管条件によっては出湯量が減る場合があります。 湯はり中断を「しない」にした場合、お湯はり中に出湯量が減る場合があります。
	お湯はりの始めに水が出る	給水温度が高い場合やふろ設定温度を低くしている場合は、お湯はりの始めに水が出ることがあります。
	お湯が白く見える	水中に溶けていた空気が分離して、細かい泡となり白く見えるためです。
	運転時に点火・消火を繰り返すことがある	補助熱源機がお湯の温度を調節するために点火・消火を繰り返します。
	お湯はりするとき、浴そうの循環アダプターから泡が出る	貯湯ユニット内で水中の空気が分離するためです。
	断続的にたし湯運転する	たし湯中に給湯するとたし湯が中断されるためです。
	ふろ自動運転に通常より時間がかかる	ふろ自動運転中に給湯するとお湯はりを一時中断するため時間がかかります。 また、お湯はりに使うお湯の一部を使うためお湯はりに時間がかかります。
	ふろ自動運転の途中でお湯はりが停止する 循環アダプターからお湯が出たり止まったりする	浴そうの残り湯を確認しているためです。 湯はり中断を「する」にすると、給湯中はお湯はりが中断します。

給湯(シャワー)・ふろに関すること

こんなときは		確 認
給湯(シャワー)・ふろ	ふろ自動運転や追いだきを始めると濁ったお湯が出る	配管クリーンをしないと、配管内の残り湯が混入し濁ったお湯が出る場合があります。特に濁り系の入浴剤を使用した後は目立ちます。
	追いだきができない	浴そうの循環アダプター上部より5cm以上お湯または水が入っていないためです。循環アダプターにゴミが詰まっているためです。
	追いだき時間が長くなった	貯湯タンクにお湯がたまっていないときに、給湯・暖房端末機の運転等と同時に追いだき運転を行うと追いだき時間が長くなることがありますが、故障ではありません。
	ふろを使用していないのに循環アダプターから水が出る	凍結予防のためにお湯を出しています。配管クリーンを「する」にした場合は、配管内の水を排出するため水が出ます。
	配管クリーンが作動しない	配管クリーン(※81ページ)の作動条件を満たしていない。 配管クリーンを「する」にしていない。 停電後は作動しません。
	ふろアダプターから時々ポコポコと音がる	気泡が抜けている音です。給湯および暖房使用中に発生することがありますが、異常ではありません。

発電に関すること

こんなときは		確 認
発電	発電しない	リモコンの貯湯温度表示がすべて表示しているときは発電しないことがあります。停止開始後、完全に停止し次の起動ができるまでに約10～16時間必要です。リモコンにM表示(マイコンメーターの確認)が点灯した場合は約24時間発電を行いません。

暖房に関すること

こんなときは		確 認
暖房	暖房能力が低下した	床暖房とその他の暖房端末機を同時に使用した場合に、暖房能力が低下することがありますが、故障ではありません。 貯湯タンクにお湯がたまっていないときに、給湯・追いだき運転などと同時に暖房端末機を使用すると暖房能力が低下することがありますが、故障ではありません。
	床がなかなか暖まらない	床材の種類・外気温度・住宅構造等によって、暖くなるまでの時間が異なります。(目安：1時間程度)
	床や浴室がなかなか暖まらない 温度調節をしていないのに床暖房や浴室暖房乾燥機の温風の温度が変化する	貯湯タンクにお湯がたまっていない状態で、給湯・追いだき等と同時に使用すると暖房能力が低下することがあります。いずれかの運転を停止すると改善します。
	床の暖かさが場所によって異なる	温水配管内に温水を循環させて床を暖めるしくみになっています。温水配管が通っているところと通っていないところでは、床の温度に若干の差が生じます。
	床暖房の温度調節をしていないのに床の温度が下がる	床暖房開始時は早く床を暖めるために高温の温水を流し、ある程度時間が経過すると、温水を一定の温度に下げます。故障ではありません。
	床暖房中に音がする	床暖房の熱によって、温水床暖房マットや床材等が収縮・膨張する音、または温水の流れる音です。異常ではありません。
	床暖房を使用していないのに床が暖かくなることがある	床暖房回路内にたまった空気を抜くために、1カ月に1回ポンプを自動的に回しています。このときに他の暖房端末機(浴室暖房など)を使用している場合は床の温度が一時的に少し上がることがあります。
	床の足ざわりが場所によって異なる	温水配管の接続部や温水配管などがあるため、床の足ざわりが周囲と異なる場合があります。
	床に凹凸や段差がある	温水床暖房マットを2枚以上併設しているときや、床材と周辺の継ぎ合わせ部等には多少の凹凸があるため、光の当たり具合によっては目立つことがあります。
	床の継ぎ目に隙間がある	暖房すると床が乾燥して収縮し、継ぎ目にわずかな隙間が生じる場合があります。
	床が変色した	床材に直射日光が長時間当たると、日焼けによる変色やひび割れが生じる場合があります。カーテンやブラインドなどでさえぎってください。

故障かな？

修理を依頼する前に

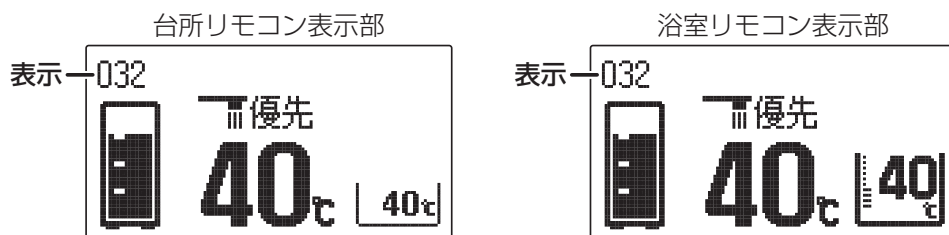
貯湯ユニット・リモコンに関すること

こんなときは		確 認
貯湯ユニット・リモコン	給湯ランプが点灯しない	停電しているためです。 漏電ブレーカーが「切」になっているためです。 貯湯ユニットの電源プラグを抜いているためです。
	リモコンの表面が熱く感じる	使用中は表示部などが点灯していますので、リモコン本体が熱く感じる場合があります。リモコンの[給湯]スイッチを「切」にしても電子回路が作動していますので発熱があります。
	時刻表示が「PM 0 : 00 (00 : 00)」で点滅している	停電等で電源が切れた後(約24時間以上)は時刻を記憶していませんので、再度時刻を設定してください。現在時刻を設定しないとふる自動運転の予約等ができません。 「 現在時刻の設定 」(P24ページ)
	リモコン表示が表示画面省エネモードにならない	表示画面省エネモードの設定が正しく設定されていないためです。 給湯温度設定が55℃以上になっているためです。 貯湯ユニットが運転しているためです。(待機状態になっていません。)
	リモコンのバックライトが暗い、または消灯している	表示画面省エネモードになっているためです。
	使用中に消火した	ガス栓または給水元栓が閉じているためです。開いてください。 断水しているためです。 少流量では点火しません。給湯栓をもっと開いて使用してください。 ガスメーターがガスを遮断しているためです。
	寒い日に排気部から湯気が出る	排気ガスが水蒸気を多く含んでいて、冷たい外気に触れて白く見えるためです。
	使用していないのにポンプまたは補助熱源機が作動(補助熱源機燃焼表示が点灯)する	ふる自動運転の保温中や追いだし終了後にお湯をかくはんするために、ふるポンプが回ります。 ポンプの凍結を予防するために、外気温が約3℃になると凍結予防装置により、ポンプと補助熱源機が運転・停止を繰り返します。 一定期間お湯を使用しないと貯湯タンク内のお湯を暖め直します。そのとき補助熱源機が自動的に燃焼しているためです。 発電中は約4時間毎に約1分間補助熱源機が動作することがあります。発電に必要な動作で、故障ではありません。
	使用していないのに貯湯ユニットや配管から伝わり音がする	ポンプの固着を防止するために、自動的にポンプを48時間に1回、約1秒間回しているためです。また給湯終了後は約5分間ポンプが動きます。 床暖房回路内にたまった空気を抜くために、1カ月に1回自動的にポンプを回しているためです。
	逃し弁から水が出る	熱交換器内の圧力が上がり過ぎないように上昇した圧力を逃がすためです。 運転中はポタポタと出ることがあります。
	排水配管先からお湯(水)が少しの間出ることがある	貯湯タンク内の水が沸き始めると水の体積が大きくなり、その分が排水配管先から出ますが、沸き上がると止まります。
	水が青く見える 浴そうや洗面台が青く変色した	水中に溶けた微量の銅イオンが石けんや湯あかに含まれた脂肪分と反応して不溶性の生成物を生じ、青く見えることがありますが、健康上は支障ありません。浴そうや洗面台を中性洗剤で洗ってすすぎをよく行うことで発色しにくくなります。
	運転を停止してもしばらくの間、貯湯ユニットからファンの音がする	燃焼室内の排気ガスを排出するためです。約5秒間で停止します。
	給湯を止めた後しばらくポンプの音がする	再出湯の待機をしています。約5分間で止まります。
	リモコンの通話が途切れる	マイクに水滴がつくと音が伝わらないことがあります。

故障表示一覧表

- ・ 台所リモコンと浴室リモコンの表示部の左上に故障・異常箇所を表示します。
故障表示したときは、下表の確認・処置を行ってください。
また、リモコンに処置方法を表示した場合はそれに従ってください。

例 032表示時



032表示は、「ふろ排水栓抜け検知」の例です。

- ・ リセット(警報解除)の方法…リモコンの[給湯]スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。
表示によってはリセットしても直らない場合があります。
直らない場合はエネファームコールセンターに表示内容をご連絡ください。

故障表示の末尾がFの場合(発電ユニットに故障・異常がある場合)

- ・ 末尾が数字の場合は「末尾が数字の場合(貯湯ユニットに故障・異常がある場合)」(P.90ページ)を確認してください。

表示	説明	確認・処置
AOF	燃料供給圧低下	ガス栓は十分開いていますか。 マイコンメーターがガスを遮断していないか確認してください。 ガスの復旧に関してはガス会社にご連絡ください。

上記以外の異常表示「〇〇F」が表示された場合は、エネファームコールセンター (0120-870486)にご連絡ください。

故障表示一覧表

故障表示の末尾が数字の場合(貯湯ユニットに故障・異常がある場合)

- ・ 確認・処置後「リセット(警報解除)の方法」(P.89ページ)で故障表示をリセットしてください。
- ・ 末尾がFの場合は「末尾がFの場合(発電ユニットに故障・異常がある場合)」(P.89ページ)を確認してください。

表示	説明	確認・処置
—	リモコンの表示部に何も表示しない	電源プラグは差し込まれていますか。
002	残り湯検知異常	浴そうの水を一度全部抜いてから、再度ふろ自動運転を行ってください。 〔設置後最初に行うふろ自動運転は、浴そうに湯(水)がない状態で行ってください。〕
011	補助熱源機連続燃焼時間超過 (給湯/お湯はり時)	補助熱源機を約1時間連続して燃焼させませんでしたか。 確認後リセットしてください。
012	ふろ追いだき時間超過	リセットしてください。
032	ふろ排水栓抜け検知	浴そうにふろ排水栓がしてありますか。 お湯はり中に断水しませんでしたか。
043	暖房水湯水検知(自動試運転時)	最終ページのエネファームコールセンターにご連絡ください。
100	補助熱源機燃焼異常 (排気閉塞警告)	
111	点火不良(給湯/お湯はり時)	ガス栓は充分開いていますか。 マイコンメーターがガスを遮断していないか確認してください。 リセットしてください。
112	点火不良(追いだき時)	
113	点火不良(暖房時)	
121	立消え安全装置作動(給湯/お湯はり時)	
122	立消え安全装置作動(追いだき時)	
123	立消え安全装置作動(暖房時)	リセットしてください。
141	残火安全装置作動(給湯/お湯はり時)	
142	残火安全装置作動(追いだき時)	
143	残火安全装置作動(暖房時)	
159	排熱回路温度異常	
161	給湯温度高温異常	
173	暖房回路漏水検知(少量)	最終ページのエネファームコールセンターにご連絡ください。
180	200V誤配線	
193	E-CON地絡	リセットしてください。
252	ふろ水流スイッチ異常 (お湯はり/追いだき時)	循環アダプターのフィルターにゴミが詰まっているか確認してください。 また浴そうに排水栓がしてあるか確認してください。「手入れ」(P.98ページ)
260	断水検知(圧力スイッチ作動)	<p>給水元栓が閉まっていますか。 断水していませんか。 リモコンの表示に従って復旧してください。 再度「260」を表示した場合は、「貯湯ユニットの水張り」(P.102ページ)(5)～(7)に従って水張りを行ってください。</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>リモコン表示部</p> <p>260 台所リモコンの 給湯スイッチを切にして 設定+スイッチを約3秒間 押してください →</p> </div> <div style="margin: 0 10px;"> <p>交互表示</p> <p>↔</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>リモコン表示部</p> <p>水張り運転(OOP表示)を 開始しない場合は 断水していないか 確認してください</p> </div> </div>
290	中和器異常	最終ページのエネファームコールセンターにご連絡ください。
300	外気温サーミスタ異常	リセットしてください。
309	排熱戻りサーミスタ異常	
310	補助熱源機入サーミスタ異常	
311	給水サーミスタ異常	
312	ふろサーミスタ異常	
319	貯湯1サーミスタ異常	
320	補助熱源機出サーミスタ異常	
321	給湯サーミスタ異常	
322	ふろ往サーミスタ異常	
323	暖房往サーミスタ異常	
329	貯湯2サーミスタ異常	
332	お湯はり温度差異常	

表示	説明	確認・処置
339	貯湯3サーミスタ異常	リセットしてください。
342	ふろ行き戻り温度差異常	
349	貯湯4サーミスタ異常	
359	排熱往サーミスタ異常	
369	ラジエータ入サーミスタ異常	
411	給水水量センサー異常	
412	お湯はり水量センサー異常	
419	循環経路異常	
430	水位電極異常	
432	水位センサー異常	
433	暖房水位電極異常	
510	元ガス電磁弁異常	
511	給湯ガス電磁弁異常(給湯/お湯はり時)	
512	給湯ガス電磁弁異常(追いだき時)	
513	給湯ガス電磁弁異常(暖房時)	
543	暖房回路漏水検知(多量)	
560	お湯はり弁異常	
562	お湯はり異常	
572	お湯はり高温異常	
579	タンクリフレッシュ運転異常(30分)	
589	タンクリフレッシュ運転異常(3時間)	
593	暖房熱交換器漏水検知	循環アダプターのフィルターにゴミが詰まっていないか確認してください。 また浴そうに排水栓がしてあるか確認してください。「手入れ」(P.98ページ)
611	送風機異常(給湯/お湯はり時)	
612	送風機異常(追いだき時)	リセットしてください。
613	送風機異常(暖房時)	
632	ふろ循環異常	リセットしてください。
642	ふろポンプ異常	
643	暖房ポンプ異常	最終ページのエネファームコールセンターにご連絡ください。
651	湯比例弁異常	
659	循環比例弁異常	リセットしてください。
660	循環回路異常	
661	水比例弁異常	最終ページのエネファームコールセンターにご連絡ください。
681	タンク閉止三方弁異常	
700	制御基板異常	リセットしてください。
710		
721	擬似炎検知(給湯/お湯はり時)	リセットしてください。
722	擬似炎検知(追いだき時)	
723	擬似炎検知(暖房時)	ブレーカを「切」にして約10秒後に「入」にします。 屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを抜いてから約10秒後に差し込んでください。
730	制御基板設定不良	
731	制御基板異常	
733	制御基板異常	
740	台所リモコン通信異常	
750	浴室リモコン通信異常	
760	リモコン通信異常	
763	インテリジェント通信異常 (暖房端末機通信異常90秒連続)	
769	発電ユニット通信異常	
920	中和器寿命(警告表示)	しばらくは使用できますが、中和器の交換が必要です。 最終ページのエネファームコールセンターにご連絡ください。
930	中和器寿命(機能停止)	中和器を交換しないと運転できません。(リセットしても運転しません。) 最終ページのエネファームコールセンターにご連絡ください。
969	空気抜き異常 (給湯回路の水張り異常)	リセットしてください。
990	補助熱源機燃焼異常 (排気閉塞警報)	最終ページのエネファームコールセンターにご連絡ください。

運転動作モード一覧表

台所リモコンと浴室リモコンの表示部に運転動作を示す表示が出ることがあります。

表示	説明	確認・処置
00d	給湯回路水抜き中	運転動作を表示しています。 異常ではありません。
00F	暖房回路水張り終了	
00H	暖房試運転・システム試運転中	
00P	給湯回路水張り中	
LLL	ふろ試運転(ガス無し)終了	

安全装置

発電ユニット

安全装置	はたらき
ガス検知装置	発電ユニット内でガス漏れがあったときに自動的に運転を停止します。
過熱安全装置	発電ユニット内の温度が上昇した場合自動的に運転を停止します。
圧力センサー	発電ユニット内の圧力が上昇した場合に自動的に運転を停止します。
ファン回転検出装置	送風機の回転数が一定数以外の場合に自動的に運転を停止します。
温度センサー	発電ユニットの制御温度が一定値以外の場合に自動的に運転を停止します。
停電安全装置	発電ユニットが停電した場合は自動的にガスを停止し、運転を停止します。
過電流防止装置	配線のショートなどで発電ユニットに過電流が流れた場合にヒューズが切れて、自動的に運転を停止します。
漏電安全装置	発電ユニットが漏電したときに、自動的に運転を停止します。
凍結予防装置	発電ユニット内のポンプで水を循環させ、配管類の凍結を防止します。 発電ユニット内でヒータを通電し、配管類の凍結を防止します。

貯湯ユニット

安全装置	はたらき
立消え安全装置	使用中にバーナーの炎が消えた場合に自動的にガスを停止します。
残火安全装置	空だきなどにより熱交換器内の温度が異常に上昇した場合に自動的にガスを停止します。
空だき防止装置	給湯回路に一定量の水が流れないと補助熱源機が燃焼しません。 ふろの循環を検知しないと追いだきしません。 暖房水タンクに一定量の水または不凍液が入っていないと暖房運転しません。
停電安全装置	使用中に停電した場合に自動的にガスを停止します。 再通電後は自動的に点火しません。
補助熱源機過熱防止装置 (温度ヒューズ)	貯湯ユニット内の温度が異常に上昇した場合に自動的にガスを停止します。
過電流防止装置	内部や送風機の配線のショートなどで過電流が流れたときにヒューズが切れて停止します。
過圧防止安全装置	熱交換器や貯湯タンク内の圧力が上昇した場合に圧力を逃がします。
ファン回転検出装置	送風機の回転数が一定数以外の場合に補助熱源機を停止します。
漏電安全装置	漏電したときに作動して自動的に運転を停止します。
沸騰防止装置	高温のお湯が貯湯ユニットに給水された場合に補助熱源機を燃焼しないようにします。
負圧防止安全装置	断水したときに自動的に運転を停止します。 貯湯タンクが負圧になることを防ぎます。
高温出湯回避装置	給湯温度が設定温度より高温の場合に給湯を停止します。 停電中または運転していないときに高温で給湯しないように水を混ぜます。
凍結予防装置	ポンプが貯湯ユニット内の水を循環させ、給湯・ふろ・暖房回路および配管の凍結を予防します。

停電が発生したら？

停電が発生した場合

- ・近隣世帯も停電していませんか？この場合、電力会社の停電復旧までお待ちください。
- ・室内のブレーカーが落ちていることがあります。一度「切」にしてから、再度「入」にしてください。
- ・連系盤内のブレーカーが落ちていることがあります。全てのブレーカーを一度「切」にしてから、再度「入」にしてください。
- ・停電中もエネファームは稼働していますが、電力会社との契約上、送電はいたしません。

■「停電が復旧した場合、大きな落雷の後には」

- ① リモコンに故障表示していないか確認してください。「故障表示一覧表」(P.89ページ)
- ② リモコンの[給湯]スイッチを「入」にして、お湯が出ることを確認します。
うまくいかないときは、エネファームコールセンターにご連絡ください。

異常時の処置方法

運転中に異常を感じたり、地震、火災などの緊急の場合は次の処置を行ってください。

この処置を行った場合は使用できません。

ガス漏れの場合は、絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差し、電気器具の「入・切」はしないでください。

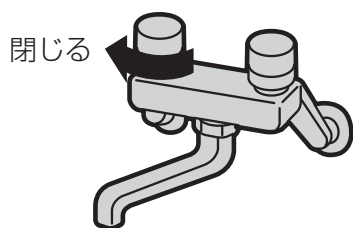
1 換気をする

- ガス漏れの場合はすぐに使用を中止して、換気してください。
ただし、換気扇は回さないでください。
- 十分に換気してから手順2以下を行ってください。

2 暖房端末機の運転停止・予約解除をする

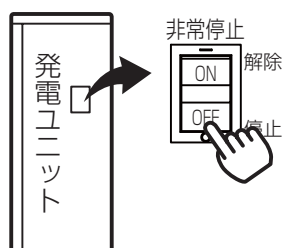
- 台所リモコンで浴室暖房運転と暖房運転の停止・予約解除を行います。「浴室暖房を使う」(P44ページ)、「暖房する」(P48ページ)
- 台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転停止と予約解除を行ってください。

3 給湯栓を閉じる



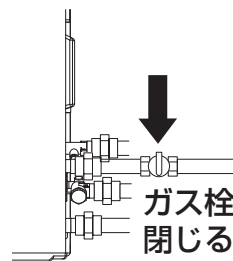
4 貯湯ユニットの電源プラグをコンセントから抜く

5 発電ユニットの非常停止スイッチを「OFF(停止)」にする

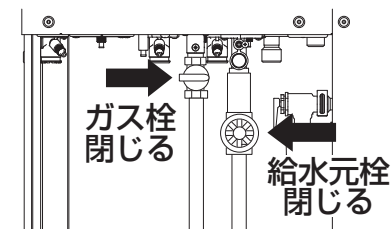


6 ガス栓、給水元栓を閉じる

発電ユニット



貯湯ユニット



7 エネファームコールセンター(0120-870486)に連絡する

長く使っていただくために

日常の点検・手入れのしかた	96
点検・手入れの際のご注意	96
点検・手入れ前の準備	96
点検	96
手入れ	98
貯湯ユニット内の水を抜く方法	100
貯湯ユニットの水張り	102
タンクリフレッシュ機能について	103
冬期の凍結による破損防止について	103
凍結予防装置による方法(自動)	103

日常の点検・手入れのしかた

点検・手入れの際のご注意

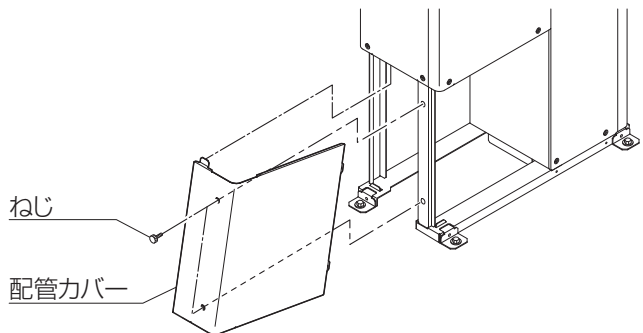
⚠ 注意

- 点検・手入れの際は金属部に充分注意してください。ケガの原因になることがあります。
- 点検・手入れの際は手袋などの保護具を着用してください。
- 部品の分解・調整は絶対にしないでください。
- 異常がある場合はエネファームコールセンター (0120-870486) にご連絡ください。

点検・手入れ前の準備

貯湯ユニットの配管カバーの はずしかた

配管カバーの化粧ねじ(2本)をはずして配管カバーを取りはずします。
点検・手入れが終わったら元通りに取り付けてください。



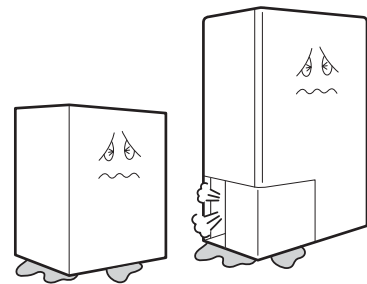
点検

(日常)

ガス漏れ・水漏れ

⚠ 警告

配管などからガス漏れしていないことや配管などから水漏れしていないことを確認してください。ガスが漏れていれば異臭がします。

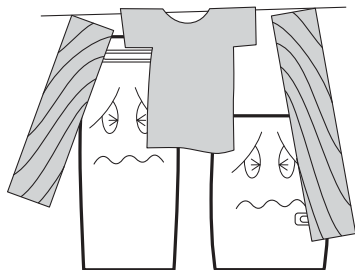


(日常)

排気部およびその周囲



確認



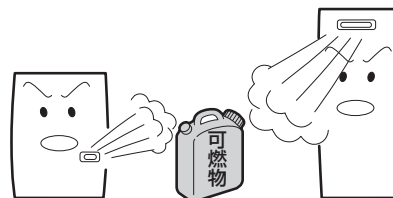
警告

排気部がふさがれていないことを確認してください。

周囲の可燃物



確認



警告

発電ユニットや貯湯ユニットおよび排気部の周囲に可燃物や、危険物がないことを確認してください。

その他の点検

- ・ 発電ユニット、貯湯ユニット等の固定、損傷、変形の有無を確認してください。
- ・ 発電ユニット、貯湯ユニット等の腐食、汚れの有無を確認してください。
- ・ 発電ユニット、貯湯ユニットの異音、異常な振動の有無を確認してください。
- ・ 発電ユニット、貯湯ユニットの配線の損傷やアース(接地線)の外れがないことを確認してください。
- ・ 発電ユニット、貯湯ユニットが異常な高温になっていないことを確認してください。
- ・ リモコンの表示部に異常がないこと、エラーの表示がないことを確認してください。

(1年に2～3回以上)

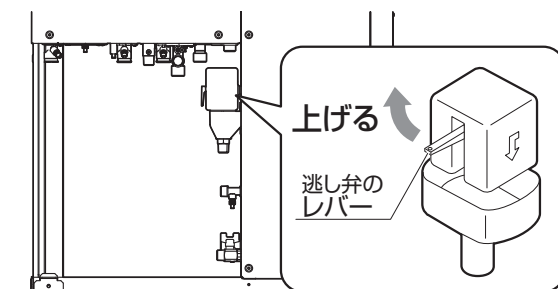
逃し弁の確認(貯湯ユニット)



注意

逃し弁から熱いお湯が出ることがありますので手などにかからないように注意してください。
また逃し弁のレバーが熱くなっていることがありますので注意してください。

- (1) 配管カバーをはずします。
- (2) 逃し弁のレバーをゆっくり上げて、逃し弁から水が出てくるか確認してください。
- (3) 逃し弁のレバーを元の位置に戻します。



配管の点検

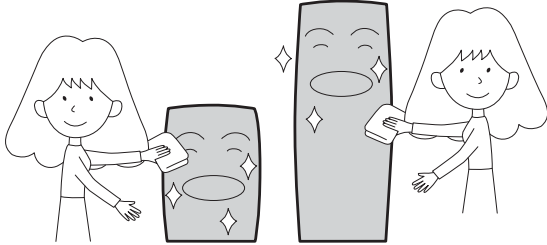
配管の水漏れ、保温材の破損がないか確認してください。

日常の点検・手入れのしかた

手入れ

(適時に)

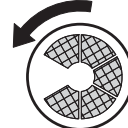
ホコリ



外面にホコリがたまっていたり、汚れていたら、布またはスポンジに中性洗剤をつけて拭き取ってください。

フィルターの掃除

左に回してはまず



循環アダプター

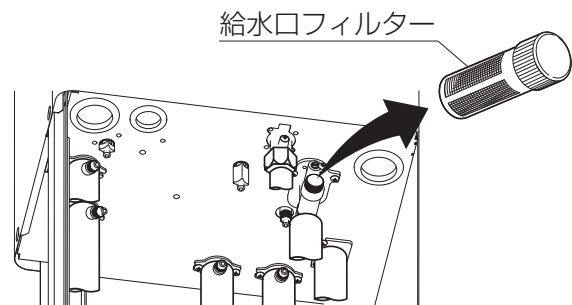


浴そうを掃除するときは、必ず循環アダプターもはずして歯ブラシ等でフィルターの汚れを掃除してください。

ご使用時には必ず取り付けてください。

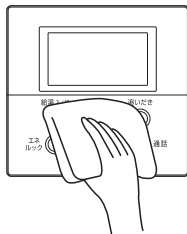
給水口フィルターの掃除

- (1) [給湯]スイッチを「切」にします。
- (2) 配管カバーをはずします。(P.96ページ)
- (3) 給水元栓を閉じます。
- (4) 給水水抜き栓をはずして給水口フィルターの掃除をしてください。
- (5) 元通りに給水水抜き栓を取り付け、給水元栓を開き、配管カバーを取り付けます。



底から見たイラストです。

リモコン



水や化学ぞうきんなどは使わず、柔らかい布でからぶきしてください。ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナー等は使用しないでください。印刷や塗装がはがれたり、傷の原因となります。

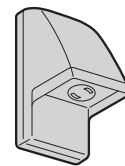
電源プラグのお手入れをする



必ず行うこと



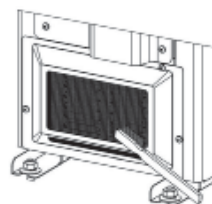
警告



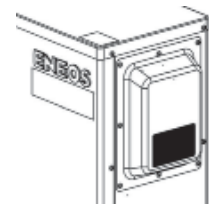
ときどきは電源プラグを抜き、ホコリおよび金属物を除去してください。ホコリがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。電源プラグは発電停止中に抜いてください。

フィルターの掃除（発電ユニット）

換気入口・出口のフィルターに、ホコリ等がたまっていたら、歯ブラシ等で網目の汚れを掃除してください。



換気入口



換気出口

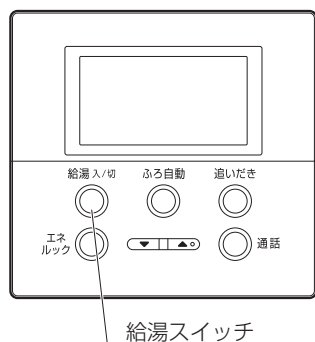
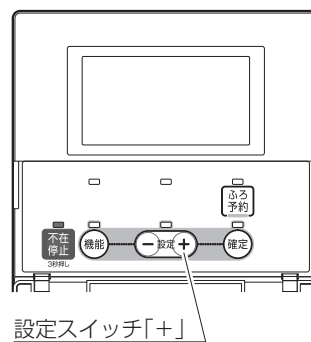
(1年に2～3回程度)

貯湯ユニットのお手入れ(給湯回路の洗浄)

貯湯タンクの水張りを行うことで給湯回路の洗浄が行えます。

貯湯温度表示が点灯していないときに行ってください。

- (1) 浴そうの排水栓をはずします。
- (2) 循環アダプターをはずします。
- (3) 台所リモコンの[給湯]スイッチを「切」にします。
- (4) 台所リモコンのふたを開き、[設定]スイッチの「+」を約3秒間押します。
表示部に「OOP」の点滅と「タンク水張り中」を表示します。
給湯スイッチが「切」でないと受け付けません。
また、台所リモコンの「暖房」が点灯中も受け付けません。
全ての暖房端末機の運転を停止してください。
この操作を行うと水張りが終了するまで暖房端末機のスイッチ以外は受け付けません。
また、スイッチを受け付けても水張りが終了するまで運転は行いません。
- (5) 「OOP」と「タンク水張り中」の表示が消灯し「ピーピーピーピー」と音がすると終了です。
循環アダプターを元通りに取り付けます。



(1年に1回程度)

貯湯ユニットのお手入れ(貯湯タンクの洗浄)

貯湯温度表示が点灯していないときに行ってください。

- (1) 「貯湯ユニット内の水を抜く方法」(P100ページ)に従って水抜きを行ってください。
- (2) 水抜き後、「貯湯ユニットの水張り」(P102ページ)に従って水張りを行ってください。

(4～6年に1回程度)

給水用具(逆流防止装置)について(有料)

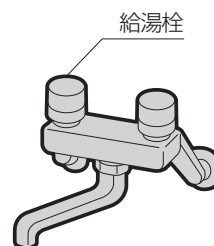
給水用具(逆流防止装置)については、(社)日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4～6年に1回程度をおすすめします。点検はエネファームコールセンターにご相談ください。

日常の点検・手入れのしかた

貯湯ユニット内の水を抜く方法

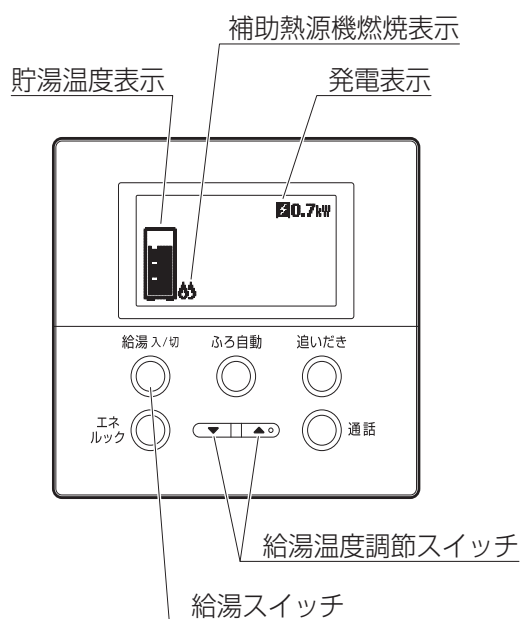
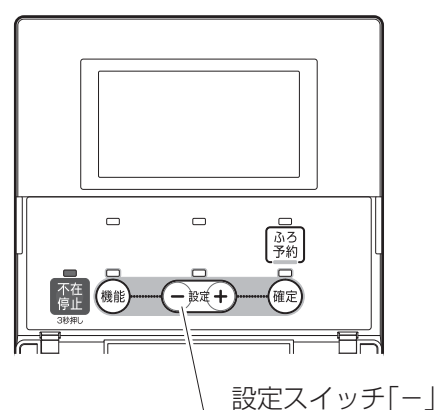
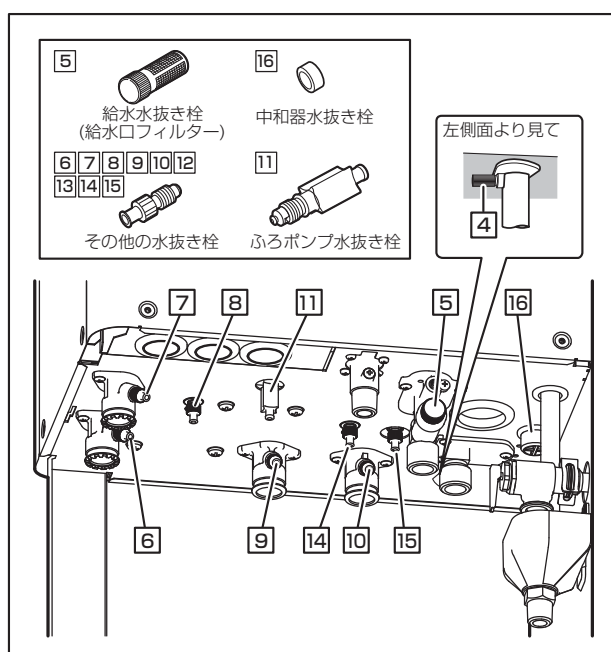
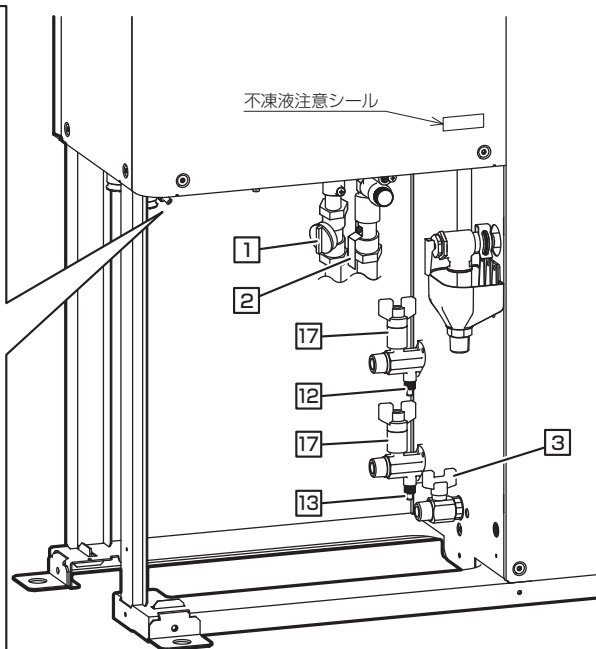
- ・水抜きは配管カバーをはずして行い、終了後は取り付けてください。
「点検・手入れ前の準備」(P.96ページ)
- ・水抜きを行った場合は、エネファームコールセンター (0120-870486)にご連絡ください。
場合によっては、確認点検をすることがあります。
- ・暖房回路に不凍液を使用している場合は(10)の作業は不要です。不凍液を使用している場合は不凍液注意シール(「不凍液が入っています」)が点検パネルの下側に貼られています。
- ・水抜き中は他の運転操作をしないでください。
- ・リモコンに発電マークが表示されていない(発電ユニット停止)ことを確認してください。(P.18ページ)
- ・再使用時は「貯湯ユニットの水張り」(P.102ページ)に従ってください。

- (1) 給湯設定温度を40℃に設定します。
- (2) すべての給湯栓を開きお湯を出します。
台所リモコンの貯湯温度表示が消灯し、補助熱源機燃焼表示が点灯することを確認してから、すべての給湯栓を閉じます。
- (3) リモコンの給湯スイッチを「切」にします。
- (4) 発電設定メニューの発電運転を[停止]に設定します。(P.51ページ)
発電していた場合は発電表示が約4時間点滅してから消灯します。
発電表示が消灯していることを確認してから(5)以下を行ってください。
- (5) 浴そうのお湯を排水します。
- (6) ガス栓 ①、給水元栓 ② を閉じます。
- (7) すべての給湯栓(シャワーなどを含む)・排水栓 ③ を開きます。
このとき台所リモコンの表示画面に「260」を表示します。
- (8) 台所リモコンのふたを開き、設定スイッチの「ー」を約3秒間押します。
表示画面に「00d」が点滅し「タンク排水中」を表示します。
(1)～(7)の操作を行わずに設定スイッチの「ー」を押しても受け付けません。
この操作を行うと水抜きが終了するまで他のスイッチは受け付けません。
- (9) 過圧逃し弁 ④・給水水抜き栓 ⑤ をはずします。
- (10) 暖房「戻り」水抜き栓 ⑥・暖房「行き」水抜き栓 ⑦・暖房ポンプ水抜き栓 ⑧ を緩めます。
暖房回路に不凍液を使用している場合は緩めないでください。
- (11) 追いだき「戻り」水抜き栓 ⑨・追いだき「行き」水抜き栓 ⑩・ふろポンプ水抜き栓 ⑪ を緩めます。
- (12) 排熱水抜き栓 ⑫ ⑬・循環回路水抜き栓 ⑭・給湯水抜き栓 ⑮ を緩めます。
- (13) 中和器水抜き栓 ⑯ をはずします。
- (14) 排水栓 ③・過圧逃し弁 ④・水抜き栓 ⑤～⑯ から水が出なくなる、または約1時間後に表示画面の「00d」の点滅が「260」の表示に変わると水抜きは完了です。
- (15) すべての水抜き栓を元通りに閉じ、給湯栓(シャワーなどを含む)と排水栓を閉じます。
- (16) 電源プラグをコンセントから抜きます。



警告

やけど防止や配管保護のために必ず冷めてから排水してください。
給湯や暖房運転後などは高温水が排水される場合があります。



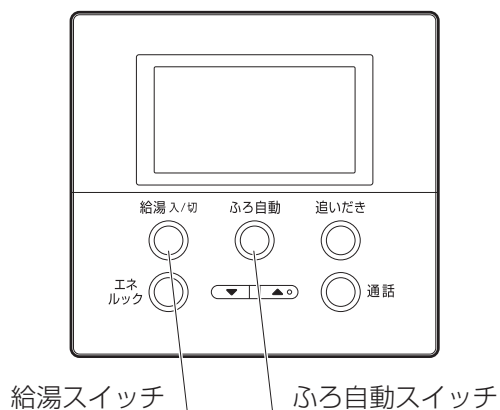
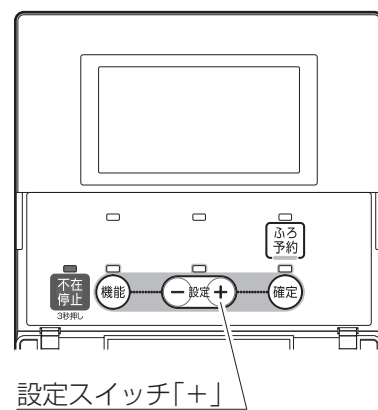
長く使っていただくために

貯湯ユニットの水張り

再使用方法

- ・ 水張り時には浴そうの循環アダプターから水が出ますので、浴そうの排水栓をはずしてください。
- ・ 排水栓・水抜き栓の位置は「貯湯ユニット内の水を抜く方法」のイラスト(100ページ)を参照してください。
- ・ 水張り時間は約20分間かかります。
- ・ 水張り中は他の運転操作をしないでください。

- (1) 配管カバーをはずして排水栓 [3]・過圧逃し弁 [4]・すべての水抜き栓 [5] ～ [16]・すべての給湯栓 (シャワーなどを含む)が閉じていることを確認してください。
- (2) 電源プラグをコンセントに差し込みます。
- (3) リモコンの表示部に「260」が表示します。
- (4) 給水元栓 [2] を開きます。
- (5) 台所リモコンのふたを開き、[設定]スイッチの「+」を約3秒間押します。
表示部に「OOP」が点滅と「タンク水張り中」を表示します。
給水元栓 [2] が充分開いていないと[設定]スイッチの「+」を押しても受け付けません。
[給湯]スイッチが「入」、台所リモコンの「暖房」が点灯中もこの操作は受け付けません。
全ての暖房端末機の運転を停止してください。
この操作を行うと水張りが終了するまで暖房端末機のスイッチ以外は受け付けません。
また、スイッチを受け付けても水張りが終了するまで運転は行いません。
- (6) 「OOP」が消灯し「ピーピーピーピー」と音がすると終了です。
- (7) 給湯栓を開き、水が出てくることを確認した後、給湯栓を閉じます。
- (8) ガス栓 [1] を開きます。
- (9) 配管カバーがある場合は元通りに取り付けます。



タンクリフレッシュ機能について

- ・ 貯湯タンク内の雑菌繁殖を防止するため、定期的に水温タンク内全体の温度を上昇させる「タンクリフレッシュ機能」が搭載されています。
- ・ 96時間(4日間)でタンク内の水を90L以上使用しないとタンクリフレッシュ機能が動作します。
- ・ この機能が作動している場合、台所リモコンに🔌マークが表示されます。
- ・ タンクリフレッシュ機能作動中は補助熱源機が約30分燃焼し、貯湯タンク内を沸き上げます。(所要時間は、気温・水温などによって異なります。)

(注意！) 以下の条件の場合、タンクリフレッシュ機能は機能しません。

- ・ 台所リモコンで「エネファームを全停止する(不在停止)」を設定している場合
 - ・ 給湯を頻繁に一定量使用している場合
- ※本機能動作中は、補助熱源機の燃焼音が断続的に発生しますが故障ではありません。

冬期の凍結による破損防止について

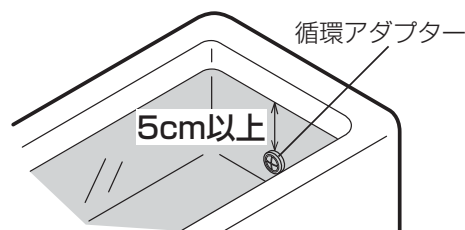
冬期には暖かい地方でも急な寒波のために、発電ユニット・貯湯ユニット・配管が凍結して破損することがあります。冬期には充分注意してください。

凍結により機器が破損したときの修理は保証の対象外となります。

凍結予防装置による方法(自動)

浴そうの水位の確認

必ず循環アダプターより**5cm以上**給水してください。
浴そう内の水を循環させ、貯湯ユニット内のふろ経路と追いだき配管の凍結を予防します。



⚠ 注意

- ・ 冬期の凍結による破損防止のため、発電ユニットの漏電安全装置を切ったり、貯湯ユニットの電源プラグは抜かないでください。
- ・ ガス栓は閉じないでください。凍結防止のために補助熱源機が燃焼することがあります。
- ・ 外気温が極端に低いと凍結予防の能力が足りない場合がありますので、必ず保温材または凍結予防ヒーターを巻くなど地域に応じた処置をしてください。
- ・ 凍結した場合はそのままでは絶対に使用しないでください。故障の原因になります。
再使用時はすべての給湯栓(シャワーなどを含む)を開いて水が出ることや、貯湯ユニットや配管から水漏れがないことを確認してください。

長く使っていただくために

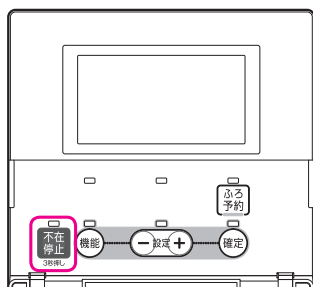
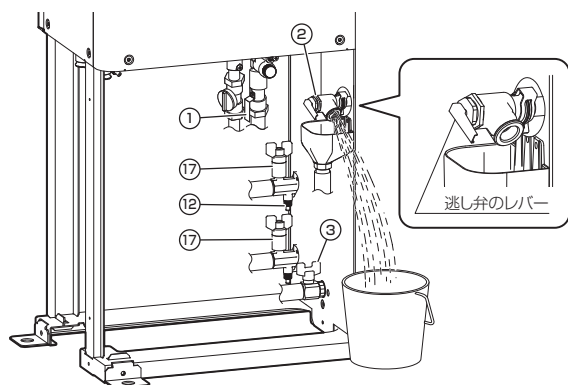
その他

災害時などにお湯を取り出す方法	106
リモコンの初期設定一覧	107
音声ガイド一覧	108
台所リモコンでの操作	108
浴室リモコンでの操作	109
エネルックスイッチでの操作	110
仕 様	111
システム全体	111
発電ユニット	111
貯湯ユニット	112

災害時などにお湯を取り出す方法

断水時や地震などの災害時は、貯湯タンクのお湯(水)を生活用水として利用できます。

台所リモコン



配管カバーをはずしたイラストです。

警告

取水中に熱湯が出ることがあり、やけどのおそれがあります。

注意

発電ユニット運転中に行うと性能が落ちる場合があります。
「エネファームを全停止する(不在停止)」
(P52ページ)

注意

飲用しないでください。

1 暖房末端機の運転停止・予約解除をする

- ・ 台所リモコンで浴室暖房運転と暖房運転の停止・予約解除を行います。「浴室暖房を使う」(P44ページ)、「暖房する」(P48ページ)
- ・ 台所リモコンで操作できない暖房末端機は暖房末端機の取扱説明書に従って運転停止と予約解除を行ってください。

2 不在停止を約3秒間押す

- ・ 不在停止ランプが点灯し、エネファームが停止します。発電はすぐに停止しません。
- ・ 緊急の場合はすぐに手順3以下を行ってください。
- ・ 停電時はこの操作を行う必要はありません。

3 電源プラグを抜く

- ・ 緊急の場合以外は台所リモコンの表示が全て消灯してから抜いてください。

4 配管カバーをはずす

- ・ 「日常の点検・手入れのしかた」(P96ページ)

5 給水元栓①を閉じる

6 逃し弁②の排水口を右に向ける

7 排熱水抜き栓⑫を開く

- ・ 排熱栓⑦を閉じる
- ・ 排水栓③を開けて約5秒後に閉じる

8 逃し弁②のレバーを上げる

- ・ 出てきたお湯(水)をバケツなどで受け、生活用水として使用してください。
- ・ 初めに湯アカなどが出ることがありますので、少し捨ててから使用してください。

取水が終わったら逃し弁のレバーを下げてください。

再度使用するときは

- ・ 「貯湯ユニットの水張り」(P102ページ)に従って水張りを行ってください。
- ・ 通電していない状態が24時間以上続いた場合は、現在時刻の設定を行ってください。その後は通常通りに使用できます。「現在時刻の設定」(P24ページ)

リモコンの初期設定一覧

項 目	初期設定
時刻	PM0:00(点滅)
12h/24h	12h
給湯温度設定	40℃
ふろ設定温度	40℃
ふろ自動運転の予約時刻	PM5:00
ふろ水位	5
保温時間	4.0時間
湯はり中断	する
浴室暖房運転	停止
浴室暖房運転の予約時刻	---:---~---:---

項 目	初期設定
暖房静音時間	---:---~---:---
暖房運転の設定	OFF
発電運転	運転

「エネルギー設定初期化」で初期化できるもの
「初期化・クリアの設定」(☞74ページ)

項 目	初期設定
電気的目標値	-----
ガスの目標値	-----
お湯の目標値	-----
水道の目標値	-----
購入電気単価	20円/kwh
販売電気単価	20円/kwh
ガス単価	0円/m ³
水道単価	200円/m ³
光熱費計算	ガス+電気
達成マーク表示有無	する
達成マーク種類	花
達成マーク表示内容	電気使用量
表示ジャンプ先	今月
エネルギーモニタ	トップ+待機
今日の情報(表示)	する
エネファーム発電量(表示)	する
太陽光発電量(表示)	する
電気使用量(表示)	する
ガス(表示)	する
お湯(表示)	する
水道(表示)	する
光熱費(表示)	する
グリーン指数(表示)	する
発電予定(表示)	する
購入電気(表示)	しない
販売電気(表示)	しない
エネルギー金額表示	しない

「リモコン設定初期化」で初期化できるもの
「リモコン設定初期化」(☞84ページ)

項 目	初期設定
音声ガイドの音量	2
音声ガイドの速さ	3
音声ガイドの音程	3
操作音量	2
表示の明るさ	4
表示コントラスト	5
表示白/黒反転	しない
表示画面省エネモード	明-暗
標準バックライト色	1
発電時バックライト色	1
インターホン(通話)の音量	2

音声ガイド一覧

台所リモコンでの操作

操作するスイッチ・条件など			台所リモコンから出る音声ガイド	浴室リモコンから出る音声ガイド	音量「00(切)」 「0(切)」のとき
給湯「入」		55℃以上	♪ あついお湯が出ます	あついお湯が出ます	ピピッ （台所リモコン） （浴室リモコン）
		48℃以下	♪	——	——
給湯「切」			♪	——	——
現在時刻が未設定		給湯(押す)	時計を合わせてください	——	——
台所リモコン 優先のとき	給湯 温度 上下	55℃以上	お湯の温度が〇〇℃に 変更されました あついお湯が出ます	お湯の温度が〇〇℃に 変更されました あついお湯が出ます	ピピッ (浴室リモコンのみ)
		48℃以下	お湯の温度が〇〇℃に 変更されました	お湯の温度が〇〇℃に 変更されました	ピピッ (浴室リモコンのみ)
浴室リモコン 優先のとき	給湯温度 上下		ピピピピッ 変更できません 優先を確認してください	——	ピピピピッ (台所リモコンのみ)
ふろ自動	「入」		ふろ温度〇〇℃で お湯はりをします	——	——
	お湯はり・沸き上げ後		♪ おふろが沸きました	——	——
ふろ予約 「入」	現在時刻が設定済み		お湯はりが(午後・午前) 〇〇時に予約されました	——	——
	現在時刻が未設定		ピピピピッ 予約できません 時計を合わせてください	——	ピピピピッ (台所リモコンのみ)
追いだき			追いだきをします	——	——
	沸き上げ後		♪ おふろが沸きました	——	——
通話が自動的に終了するとき			♪ 通話を終了します	♪ 通話を終了します	——
不在停止(約3秒間押す)			不在停止します	——	——
不在停止のとき		不在停止	不在停止を解除します	——	——
機能	設定	確定	変更されました	——	——
操作を誤ったとき			ピピピピッ 受付できません 確認してください	——	ピピピピッ (台所リモコンのみ)
グリーン指数の記録を更新した翌日 にいずれかのスイッチを押したとき			昨日は記録を更新しました	——	——

♪はメロディーが鳴ることを表しています。

浴室リモコンでの操作

操作するスイッチ・条件など			浴室リモコンから出る音声ガイド	台所リモコンから出る音声ガイド	音量「00(切)」 「0(切)」のとき
給湯「入」		55℃以上	♪ あついお湯が出ます	あついお湯が出ます	ピピッ （台所リモコン） （浴室リモコン）
		48℃以下	♪	——	——
給湯「切」			♪	——	——
現在時刻が未設定		給湯(押す)	時計を合わせてください	——	——
浴室リモコン 優先のとき	優先「切」	55℃以上	お湯の温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます	お湯の温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます	ピピッ （台所リモコン） （浴室リモコン）
		48℃以下	お湯の温度が〇〇℃に変更されました	お湯の温度が〇〇℃に変更されました	ピピッ （台所リモコン） （浴室リモコン）
	給湯温度 上下	55℃以上	お湯の温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます	お湯の温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます	ピピッ (台所リモコンのみ)
		48℃以下	お湯の温度が〇〇℃に変更されました	お湯の温度が〇〇℃に変更されました	ピピッ (台所リモコンのみ)
台所リモコン 優先のとき	優先「入」	55℃以上	お湯の温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます	お湯の温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます	ピピッ (台所リモコンのみ)
		48℃以下	お湯の温度が〇〇℃に変更されました	お湯の温度が〇〇℃に変更されました	ピピッ (台所リモコンのみ)
	給湯温度 上下		ピピピピッ 変更できません 優先を確認してください	——	ピピピピッ (浴室リモコンのみ)
ふろ自動	「入」		ふろ温度〇〇℃で お湯はりをします	——	——
	お湯はり・沸き上げ後		♪ おふろが沸きました	♪ おふろが沸きました	——
ふろ温度 上下			ふろ温度が〇〇℃に変更されました	——	——
水位キープ「切」			水位キープを解除します	——	——
水位キープ「入」			水位キープを開始します	——	——
追いだき			追いだきをします	——	——
たし湯			たし湯をします	——	——
たし水			たし水をします	——	——
通話が自動的に終了するとき			♪ 通話を終了します	♪ 通話を終了します	——
機能	設定	確定	変更されました	——	——
操作を誤ったとき			ピピピピッ 受付できません 確認してください	——	ピピピピッ (浴室リモコンのみ)

♪ はメロディーが鳴ることを表しています。

エネルギースイッチでの操作 (台所リモコン、浴室リモコン共通)

項 目	音 声 ガ イ ド
エネルギーモニタ	現在の電気と熱の利用状況を表示します
今日の情報	今日の情報を表示します
エネファーム発電量	発電の情報を表示します
太陽光発電量	発電の情報を表示します
電気使用量	電気の情報を表示します 目標を達成しています(※1)
購入電気	電気の情報を表示します
販売電気	電気の情報を表示します
ガス	ガスの情報を表示します 目標を達成しています(※1)
お湯	お湯の情報を表示します 目標を達成しています(※1)
水道	水の情報を表示します 目標を達成しています(※1)
光熱費	光熱費の情報を表示します 目標を達成しています(※1)
グリーン指数	グリーン指数を表示します 今日(昨日)の記録を表示します(※2) 昨日は記録を更新しました(※3) 記録を表示します(※4)

※1 の音声ガイドは目標を達成している場合のみお知らせします。
 ※2 の音声ガイドは今日と昨日のグリーン指数を表示した場合です。
 ※3 の音声ガイドは昨日のグリーン指数が記録を更新した場合です。
 ※4 の音声ガイドは最高記録のグリーン指数を表示した場合です。

仕様

システム全体

項	目	記 入 内 容
品	名	エネファーム(LPガス/都市ガス13A仕様)
種	類	家庭用燃料電池コージェネレーションシステム
機	能	電力・給湯併給
設	置 方 式	屋外式据置形
ユ	ニ ッ ト 構 成	発電ユニット+貯湯ユニット
燃	料	LPガス/都市ガス13A
供	給 水	市水(井戸水除く)
電	源	単相3線式100/200V(50/60Hz併用)
運	転 形 態	系統連系運転
運	転 範 囲 温 度	-5℃~40℃

発電ユニット

項	目	記 入 内 容
名 称	品 名	FCP-070CPD2
	型 式	FCP-070CNC2
基 本 仕 様	種 類	固体酸化物形
	構 造	パッケージ型
	定 格 発 電 出 力	700W
	定 格 熱 出 力	730W
	定 格 発 電 効 率 (L H V)	43%*
	定 格 排 熱 回 収 効 率 (L H V)	45%*
	定 格 総 合 効 率 (L H V)	88%*
	熱 出 力 温 度	75℃
	起 動 時 間	約120分
	燃 料	LPガス
	燃 料 消 費 量	1.63kW 参考：LPG低位発熱量(LHV)=25kWh/m ³ 13A低位発熱量(LHV)=11kWh/m ³
	騒 音 値	38dB(A)
	外 形 寸 法	高さ900mm 幅563mm 奥行き302mm(突起物含まず)
	電 気 出 力 方 式	単相3線式100/200V(50/60Hz併用)
	質 量	92kg(乾燥)
安 全 装 置		ガス検知装置、過熱安全装置、圧力センサー、ファン回転検出装置 温度センサー、停電安全装置、過電流防止装置、漏電安全装置 凍結予防装置

* 周囲温度25℃、水温15℃において、JIS規格および日本LPガス協会規格に基づく出荷検査時点での社内試験による平均値であり、実際の製品には個体差があります。

貯湯ユニット

項 目			記 入 内 容
名 称	品 名		SFCG-93〔エネファーム貯湯ユニット〕
	型 式 名		SFCG-93
基 本 仕 様	設 置 方 式		屋外式据置形
	給 排 気 方 式		強制排気式
	外 形 寸 法		高さ1,760mm 幅740mm 奥行き310mm
	重 量		94kg(満水時約184kg)
	接 続	ガ ス	R1/2(15A)
		給 水	R3/4(20A)
		給 湯	R3/4(20A)
		ふ ろ (往 ・ 戻)	QF16ジョイント
		暖 房 (往 ・ 戻)	QF16ジョイント
		排 熱 (高 ・ 低)	R1/2(15A)
		排 水	R1/2(15A)
		オ ー バ ー フ ロ ー	R1/2(15A)
		電 源	AC100V 50/60Hz
		信 号 線	2芯
定 格 消 費 電 力		239/239W(給湯＋ふろ＋暖房)	
凍 結 予 防 ヒ ー タ ー		244/244W	
運 転 制 御 仕 様	点 火 方 式		連続スパーク点火式
	給湯・お湯はり	能 力	1.22～41.9kW(0.7～24号)
		給 湯 時 最 大 出 湯 量	24L/min(貯湯タンク含む)
		最 低 作 動 流 量	ON：2.7L/min OFF：1.5L/min
		最 低 作 動 水 圧	9.8kPa(0.1kgf/cm ²)
		減 圧 弁 圧 力	370kPa(3.78kgf/cm ²)
	追いだし	能 力	12.0kW(10,300kcal/h)
		方 式	強制循環式
	暖房	能 力	17.4kW(15,000kcal/h)〔75℃時〕
安 全 装 置			立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、停電安全装置 補助熱源機過熱防止装置(温度ヒューズ)、過電流防止装置、過圧防止安全装置 ファン回転検出装置、漏電安全装置、沸騰防止装置、負圧防止安全装置 高温出湯回避装置、凍結予防装置
付 属 部 品			コネクタ(コード)一式

使 用 ガ ス	1時間あたりのガス消費量			
	給湯・ふろ 同時使用	給湯		ふろ
		最大	最小(参考値)	
都 市 ガ ス (1 3 A)	44.1kW (37,900kcal/h)	44.1kW (37,900kcal/h)	4.5kW (3,900kcal/h)	16.1kW (13,800kcal/h)
L P ガ ス	44.1kW (3.15kg/h)	44.1kW (3.15kg/h)	4.5kW (0.32kg/h)	16.1kW (1.15kg/h)

ガス消費量は補助熱源機の消費量です。

故障・緊急時のお問い合わせ先

JX日鉱日石エネルギー エネファームコールセンター
フリーダイヤル 0120-870486
受付時間：24時間

こんな時はお気軽にお問い合わせください

- ・ 装置が停止したが対応方法がわからない。
- ・ 故障対応について、取扱説明書を見ても対応方法がわからない。
- ・ その他、エネファームについてお困りになっていること。

⚠ 危険



連絡する

ガスくさいときはガス栓を閉じ、火気に注意して、
ガス供給会社にご連絡ください。